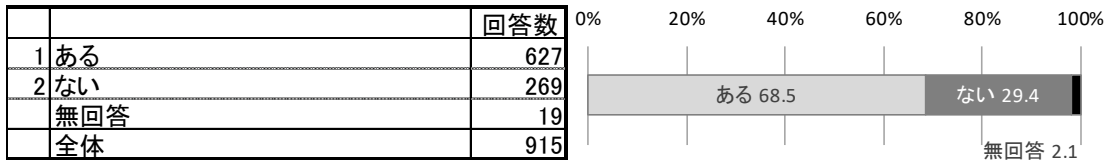


Ⅲ 調査結果

1 人権についての意識や考え方、学習経験などについて

問1 あなたは、小学校から高校の間に、差別や人権に関する教育を受けたことがありますか？
(〇は1つ)

高校までの間に差別や人権に関する教育を受けた経験について、「ある」が68.5%に対し、「ない」が29.4%となっている。



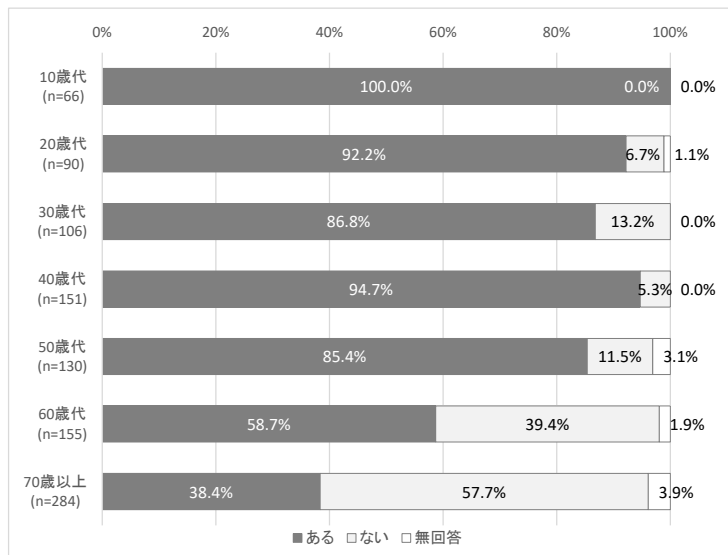
【性別 年齢別 高校までの間に差別や人権に関する教育を受けた経験】

性別で見ると、男女ともに「ある」の回答が6割以上を占めている。女性は「ある」が72.5%であり、男性に比べて9.0ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、50歳代以下は「ある」が8割以上を占めているが、60歳以上になると6割未満になっている。

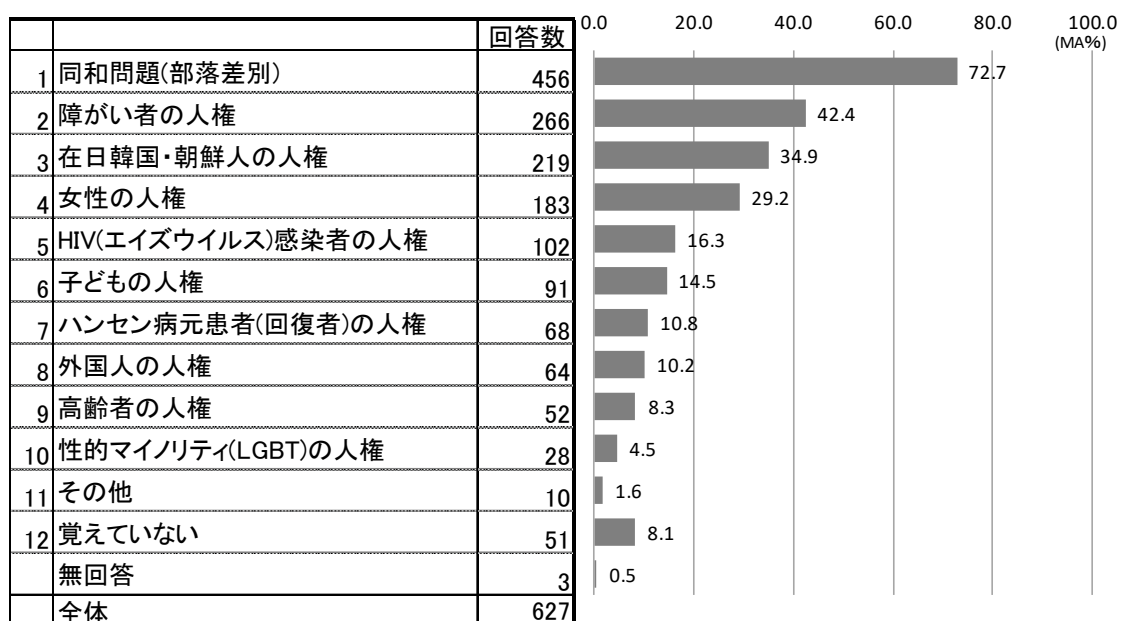
	N	ある	ない	無回答
男性	397	63.5%	34.3%	2.3%
女性	512	72.5%	25.6%	2.0%
10歳代	66	100.0%	0.0%	0.0%
20歳代	90	92.2%	6.7%	1.1%
30歳代	106	86.8%	13.2%	0.0%
40歳代	151	94.7%	5.3%	0.0%
50歳代	130	85.4%	11.5%	3.1%
60歳代	155	58.7%	39.4%	1.9%
70歳以上	284	38.4%	57.7%	3.9%

グラフ：年齢別 高校までの間に差別や人権に関する教育を受けた経験



問1-2 どのような内容を教わりましたか？(〇はいくつでも)

高校までの間に差別や人権に関する教育を受けたと回答した人に、人権教育の内容についてたずねると、「同和問題(部落差別)」は72.7%で最も割合が高く、次いで「障がい者の人権」が42.4%、「在日韓国・朝鮮人の人権」が34.9%となっている。



●その他

人間としての一般的なもの、無国籍問題、先住民(アイヌ民族)の人権、他者を大切にすることについて、歴史(フランス人権宣言)、被爆者の人権、肌の色の差別について など

【性別 年齢別 高校までの間に差別や人権に関して受けた教育の内容】

性別で見ると、女性は男性に比べて「HIV(エイズウイルス)感染者の人権」が6.8ポイント高くなっている。

各年齢の最も高い割合の項目は、10～20歳代が「障がい者の人権」であり、30歳以上は「同和問題(部落差別)」である。また、「同和問題(部落差別)」を除き、各項目は年齢が若くなるにつれ、それぞれの割合が上昇する傾向が見られるが、「同和問題(部落差別)」は40～60歳代で8割台だった割合が、40歳未満では年齢が若くなるにつれて大幅に低下している。「性的マイノリティ(LGBT)の人権」は10歳代が56.1%であり、他の年代と比べて40ポイント以上高くなっている。

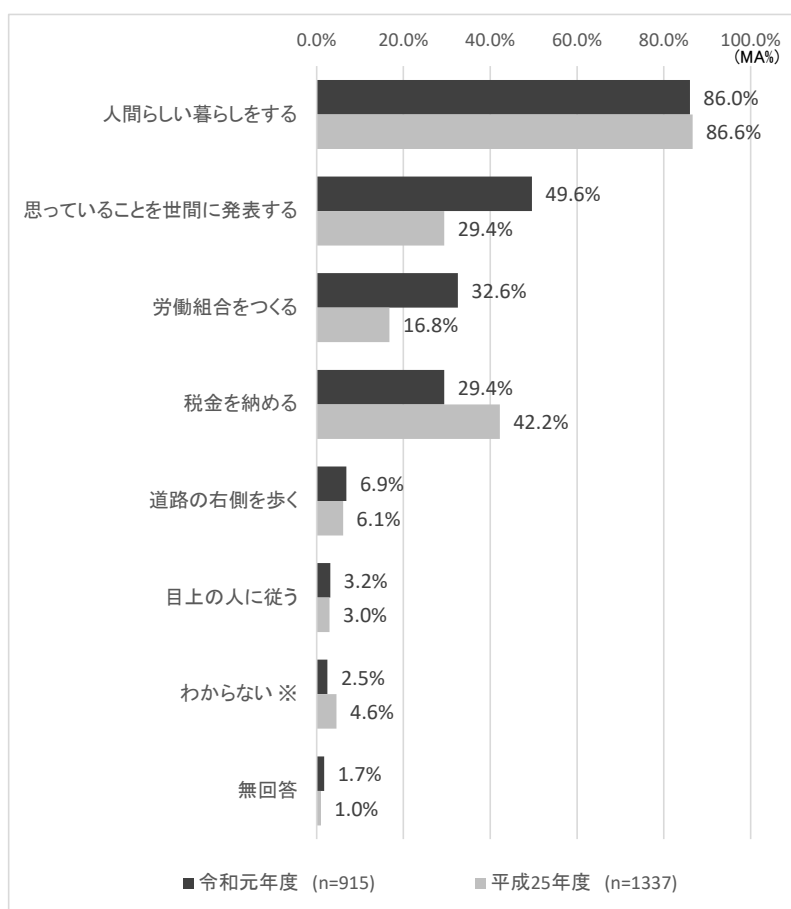
(MA%)

	N	1 (同和問題 部落差別)	2 障がい者 の人権	3 ・在日 朝鮮人 の人権	4 女性 の人権	5 感 染 者 H I V の人権	6 子 ども の 人 権	7 (ハ ン セ ン 病 元 患 者) の 人 権	8 外 国 人 の 人 権	9 高 齢 者 の 人 権	10 (性 的 マ イ ノ リ テ イ) の 人 権	11 そ の 他	12 覚 え て い な い	無 回 答
男性	252	73.8%	40.9%	31.7%	26.2%	12.3%	15.5%	12.3%	10.3%	9.9%	4.0%	2.4%	9.5%	0.8%
女性	371	72.0%	43.4%	37.2%	31.5%	19.1%	14.0%	9.7%	10.2%	7.3%	4.9%	1.1%	7.0%	0.3%
10歳代	66	43.9%	71.2%	33.3%	43.9%	33.3%	31.8%	15.2%	33.3%	19.7%	56.1%	1.5%	4.5%	0.0%
20歳代	83	34.9%	65.1%	27.7%	48.2%	36.1%	24.1%	24.1%	21.7%	16.9%	14.5%	1.2%	9.6%	0.0%
30歳代	92	65.2%	59.8%	48.9%	44.6%	39.1%	18.5%	12.0%	18.5%	10.9%	4.3%	0.0%	5.4%	1.1%
40歳代	143	87.4%	40.6%	42.7%	21.0%	14.7%	9.8%	7.0%	6.3%	3.5%	3.5%	1.4%	3.5%	0.7%
50歳代	111	85.6%	33.3%	25.2%	15.3%	4.5%	9.9%	4.5%	3.6%	3.6%	0.9%	0.9%	7.2%	0.0%
60歳代	91	80.2%	30.8%	35.2%	30.8%	7.7%	12.1%	8.8%	6.6%	9.9%	3.3%	0.0%	9.9%	0.0%
70歳以上	109	67.9%	32.1%	26.6%	30.3%	4.6%	15.6%	15.6%	11.0%	11.0%	0.0%	5.5%	13.8%	0.9%

問2 あなたは、憲法によって義務ではなく、国民の権利と決められているのはどれだと思いますか？(〇はいくつでも)

憲法によって国民の権利と決められていると思うものは、「人間らしい暮らしをする」の86.0%が最も高く、次いで「思っていることを世間に発表する」が49.6%であった。

前回(平成25年度)と比較すると、「思っていることを世間に発表する」が20.2ポイント、「労働組合をつくる」が15.8ポイント高くなっている。「税金を納める」は前回と比べて12.8ポイント低くなっている。憲法で定められている内容は「思っていることを世間に発表する」、「人間らしい暮らしをする」、「労働組合をつくる」である。



※前回調査では「わからない」は「憲法に何が定められているかわからない」

【性別 年齢別 憲法によって国民の権利と決められているもの】

性別で見ると、「労働組合をつくる」は女性に比べて男性が5.4ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、他の年代と比べて10歳代は「労働組合をつくる」が10ポイント以上高くなっている。70歳代以上は「税金を納める」が他の年代と比べて10ポイント以上高くなっている。「思っていることを世間に発表することを世間らしい暮らしをする」は、年齢が若くなるほど高くなっているが、「人間らしい暮らしをする」は、40～50歳代で高く、10～30歳代は40～50歳代よりも10ポイントほど低くなっている。

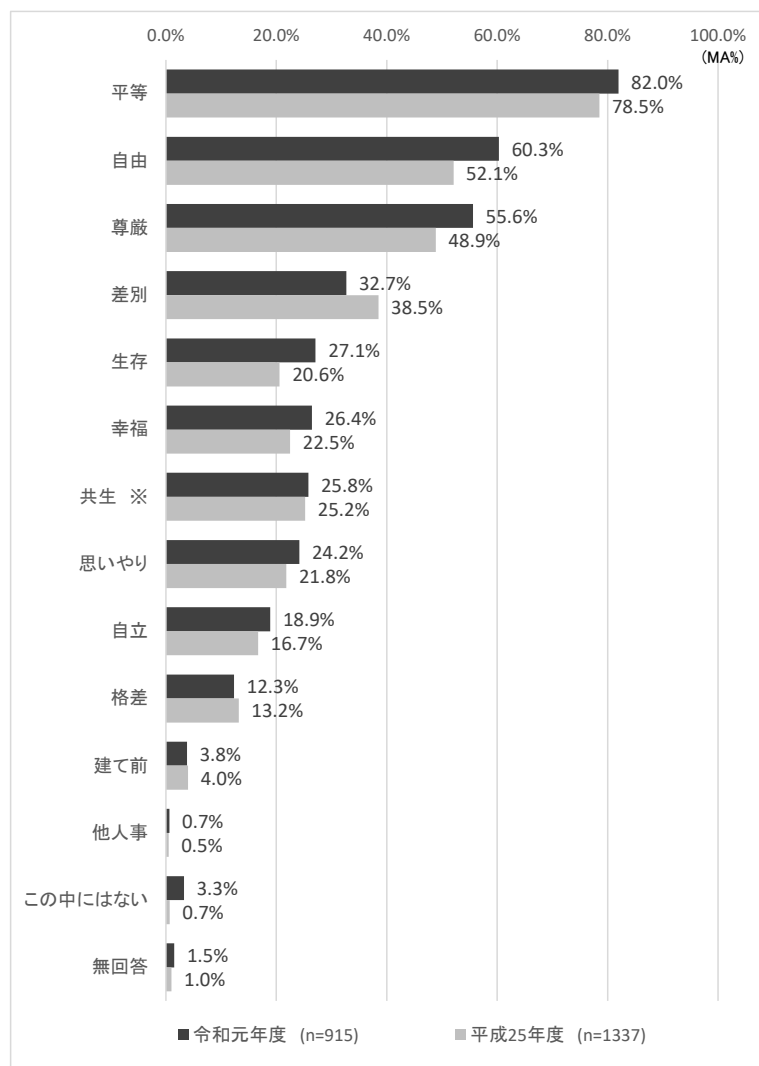
(MA%)

	N	人間らしい暮らしをする	思っていることを世間に発表することを世間らしい暮らしをする	労働組合をつくる	税金を納める	道路の右側を歩く	目の人に従う	わからない	無回答
男性	397	86.9%	51.6%	35.5%	27.0%	5.0%	4.8%	2.0%	2.3%
女性	512	85.4%	48.0%	30.1%	31.3%	8.0%	2.0%	2.9%	1.4%
10歳代	66	80.3%	65.2%	51.5%	30.3%	7.6%	3.0%	3.0%	0.0%
20歳代	90	82.2%	64.4%	35.6%	16.7%	7.8%	10.0%	4.4%	1.1%
30歳代	106	81.1%	56.6%	40.6%	18.9%	1.9%	3.8%	3.8%	0.9%
40歳代	151	92.7%	52.3%	34.4%	19.9%	2.0%	1.3%	3.3%	0.0%
50歳代	130	90.8%	52.3%	30.8%	21.5%	1.5%	0.8%	0.0%	3.1%
60歳代	155	84.5%	43.9%	30.3%	27.7%	2.6%	2.6%	3.2%	1.3%
70歳以上	284	85.9%	44.4%	28.9%	44.0%	15.8%	3.9%	1.4%	2.8%

問3 あなたは、「人権」という言葉からどのようなことを連想しますか？(〇はいくつでも)

「人権」という言葉から連想することは、「平等」が82.0%で最も割合が高く、次いで「自由」が60.3%、「尊厳」が55.6%となっている。

前回(平成25年度)と比較すると、「自由」は8.2ポイント、「尊厳」は6.7ポイント、それぞれ高くなっており、「差別」は5.8ポイント低くなっている。



※前回調査では「共生」は「共存」

●その他

権利(4)、尊重(2)、平和(2)、難しい(2)、その人らしさの尊重、連携と尊重、守権、公正、人として自由を守り人のためにも尽くし守りゆく道しるべ、人間と向き合う、共存、人にやさしいこと、周りの人と助け合って共に生きる、異なる価値観の尊重、責任、自分の意志をしっかりと持ち、責任もって行動する、自分の立場、保障されるべきもの、人間らしさ、あるべきもの、生命、文化的、国家、民族、歴史、哲学、職業に対する差別、いじめ、無差別 など

【性別 年齢別 「人権」という言葉から連想すること】

性別で見ると、「生存」は女性に比べて男性が12.1ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、70歳以上は「思いやり」が他の年代と比べて10ポイント以上高くなっている。多くの項目で、高い年代の方が若い年代よりも高い割合になっているが、「尊厳」は30歳代が高くなっており、「生存」は10歳代が高くなっている。また、「建て前」は20歳代に次いで10歳代が高くなっている。

(MA%)

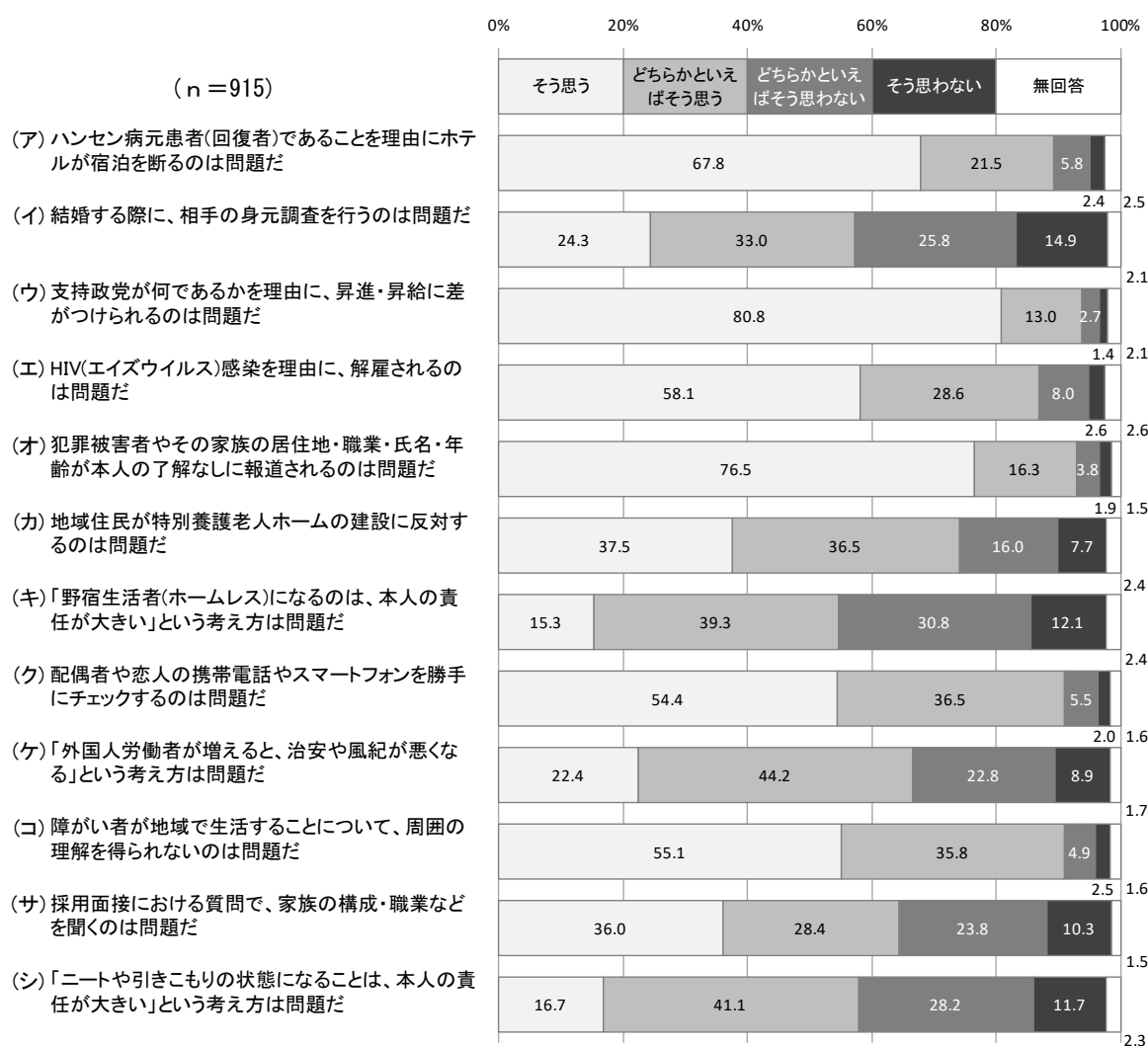
	N	平等	自由	尊厳	差別	生存	幸福	共生	思いやり	自立	格差	建て前	他人事	はこの中に	無回答
男性	397	81.6%	64.5%	50.6%	33.5%	33.8%	25.7%	26.4%	25.7%	18.6%	12.1%	3.8%	1.0%	3.3%	1.8%
女性	512	82.0%	57.2%	59.6%	31.8%	21.7%	26.8%	25.2%	23.0%	19.3%	12.5%	3.9%	0.4%	3.3%	1.4%
10歳代	66	75.8%	65.2%	40.9%	30.3%	34.8%	25.8%	27.3%	15.2%	19.7%	12.1%	7.6%	0.0%	4.5%	0.0%
20歳代	90	70.0%	60.0%	60.0%	20.0%	21.1%	21.1%	28.9%	20.0%	15.6%	13.3%	8.9%	1.1%	5.6%	2.2%
30歳代	106	74.5%	57.5%	67.0%	31.1%	24.5%	25.5%	23.6%	17.9%	17.9%	11.3%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%
40歳代	151	76.8%	45.7%	56.3%	30.5%	21.9%	22.5%	20.5%	22.5%	18.5%	8.6%	5.3%	1.3%	2.6%	0.0%
50歳代	130	81.5%	53.1%	54.6%	30.0%	21.5%	23.1%	22.3%	15.4%	15.4%	13.1%	5.4%	0.8%	3.1%	3.1%
60歳代	155	87.7%	70.3%	61.9%	41.3%	30.3%	20.6%	23.2%	21.9%	18.7%	14.2%	2.6%	0.6%	1.3%	0.6%
70歳以上	284	85.6%	68.3%	49.3%	33.5%	32.4%	33.8%	32.0%	34.5%	23.6%	12.7%	2.1%	0.4%	4.2%	2.5%

問4 あなたは、(ア)～(シ)のような意見について、どのように思いますか？(○はそれぞれに1つ)

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計である肯定的な回答『そう思う』は「(ウ)支持政党が何であるかを理由に、昇進・昇給に差がつけられるのは問題だ」が93.8%で最も高く、次いで「(オ)犯罪被害者やその家族の居住地・職業・氏名・年齢が本人の了解なしに報道されるのは問題だ」が92.8%、そして「(ク)配偶者や恋人の携帯電話やスマートフォンを勝手にチェックするのは問題だ」及び「(コ)障がい者が地域で生活することについて、周囲の理解を得られないのは問題だ」が90.9%であった。

「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計である否定的な回答『そう思わない』については、「(キ)「野宿生活者(ホームレス)になるのは、本人の責任が大きい」という考え方は問題だ」が42.9%で最も高く、次に「(イ)結婚する際に、相手の身元調査を行うのは問題だ」が40.7%であった。

『そう思う』は、いずれも5割を超えているが、そのなかで『そう思う』の割合が低かったのは「(イ)結婚する際に、相手の身元調査を行うのは問題だ」、「(キ)「野宿生活者(ホームレス)になるのは、本人の責任が大きい」という考え方は問題だ」、「(シ)「ニートや引きこもりの状態になることは、本人の責任が大きい」という考え方は問題だ」であった。



【性別 年齢別 各種の人権問題について】

性別で見ると、女性の方は『そう思う』が「(イ) 結婚する際に、相手の身元調査を行うのは問題だ」を除き、全体的に高くなっている。特に「(サ) 採用面接における質問で、家族の構成・職業などを聞くのは問題だ」の『そう思う』は、男性に比べて女性は11.0ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「(ケ) 外国人労働者が増えると、治安や風紀が悪くなる」という考え方は問題だの『そう思う』は10歳代と20歳代が他の年代と比べて高い割合となっている。また、「(カ) 地域住民が特別養護老人ホームの建設に反対するのは問題だ」の『そう思う』は、若い年代と高い年代との間で大きな差が見られた。なお、「(キ) 野宿生活者(ホームレス)になるのは、本人の責任が大きい」という考え方は問題だ及び「(シ) ニートや引きこもりの状態になることは、本人の責任が大きい」という考え方は問題だの『そう思う』は30歳代が他の年代と比べて最も低い割合となっている。

(ア) ハンセン病元患者(回復者)であることを理由にホテルが宿泊を断るのは問題だ

	N	そう思う	そう思うかといえ ば	そう 思わ ない とい え ば	そう 思 わ な い	無 回 答
男性	397	64.2%	21.7%	7.3%	3.5%	3.3%
女性	512	70.9%	21.5%	4.3%	1.6%	1.8%
10歳代	66	77.3%	18.2%	3.0%	0.0%	1.5%
20歳代	90	64.4%	24.4%	10.0%	0.0%	1.1%
30歳代	106	68.9%	22.6%	6.6%	1.9%	0.0%
40歳代	151	73.5%	23.8%	1.3%	1.3%	0.0%
50歳代	130	78.5%	18.5%	2.3%	0.8%	0.0%
60歳代	155	71.0%	16.8%	3.2%	4.5%	4.5%
70歳以上	284	58.5%	23.6%	9.5%	3.5%	4.9%

(ウ) 支持政党が何であるかを理由に、昇進・昇給に差がつけられるのは問題だ

	N	そう思う	そう 思 う か と い え ば	そう 思 わ な い とい え ば	そう 思 わ な い	無 回 答
男性	397	81.6%	10.3%	3.5%	2.3%	2.3%
女性	512	80.3%	15.0%	2.1%	0.8%	1.8%
10歳代	66	77.3%	15.2%	4.5%	1.5%	1.5%
20歳代	90	83.3%	14.4%	2.2%	0.0%	0.0%
30歳代	106	75.5%	20.8%	1.9%	0.9%	0.9%
40歳代	151	85.4%	13.2%	0.0%	0.7%	0.7%
50歳代	130	80.8%	14.6%	4.6%	0.0%	0.0%
60歳代	155	79.4%	10.3%	5.2%	2.6%	2.6%
70歳以上	284	80.3%	10.6%	2.5%	2.5%	4.2%

(イ) 結婚する際に、相手の身元調査を行うのは問題だ

	N	そう 思 う	そ ど ち ら か と い え ば	そ ど ち ら か と い え ば	そ う 思 わ な い	無 回 答
男性	397	28.2%	30.5%	23.4%	15.1%	2.8%
女性	512	21.3%	35.4%	27.7%	14.3%	1.4%
10歳代	66	24.2%	22.7%	31.8%	19.7%	1.5%
20歳代	90	8.9%	40.0%	36.7%	13.3%	1.1%
30歳代	106	22.6%	30.2%	28.3%	18.9%	0.0%
40歳代	151	25.8%	32.5%	29.1%	11.9%	0.7%
50歳代	130	23.8%	34.6%	30.8%	10.8%	0.0%
60歳代	155	28.4%	35.5%	17.4%	15.5%	3.2%
70歳以上	284	24.3%	31.3%	22.5%	18.0%	3.9%

(エ) HIV(エイズウイルス)感染を理由に、解雇されるのは問題だ

	N	そう 思 う	そ ど ち ら か と い え ば	そ ど ち ら か と い え ば	そ う 思 わ な い	無 回 答
男性	397	54.9%	28.7%	9.3%	4.0%	3.0%
女性	512	60.9%	28.5%	6.8%	1.6%	2.1%
10歳代	66	69.7%	22.7%	6.1%	1.5%	0.0%
20歳代	90	67.8%	24.4%	5.6%	1.1%	1.1%
30歳代	106	64.2%	25.5%	7.5%	2.8%	0.0%
40歳代	151	64.9%	25.8%	7.9%	1.3%	0.0%
50歳代	130	66.9%	26.2%	6.2%	0.8%	0.0%
60歳代	155	54.8%	28.4%	9.0%	3.9%	3.9%
70歳以上	284	47.2%	33.8%	9.5%	3.9%	5.6%

(オ) 犯罪被害者やその家族の居住地・職業・氏名・年齢が本人の了解なしに報道されるのは問題だ

	N	そう思う	そう思わ かといえ ば	そう思わ ないとい え	そう思わ ない	無回答
男性	397	72.8%	16.1%	5.5%	3.0%	2.5%
女性	512	79.3%	16.6%	2.5%	1.0%	0.6%
10歳代	66	84.8%	13.6%	1.5%	0.0%	0.0%
20歳代	90	82.2%	15.6%	2.2%	0.0%	0.0%
30歳代	106	84.9%	10.4%	2.8%	1.9%	0.0%
40歳代	151	78.1%	15.2%	4.0%	2.6%	0.0%
50歳代	130	80.0%	16.2%	3.8%	0.0%	0.0%
60歳代	155	81.3%	12.3%	2.6%	1.9%	1.9%
70歳以上	284	67.3%	21.1%	5.3%	2.8%	3.5%

(キ) 「野宿生活者(ホームレス)になるのは、本人の責任が大きい」という考え方は問題だ

	N	そう思う	そう思わ かといえ ば	そう思わ ないとい え	そう思わ ない	無回答
男性	397	16.6%	35.0%	31.2%	14.1%	3.0%
女性	512	14.5%	42.8%	30.9%	10.2%	1.8%
10歳代	66	16.7%	45.5%	25.8%	12.1%	0.0%
20歳代	90	10.0%	41.1%	41.1%	7.8%	0.0%
30歳代	106	7.5%	35.8%	43.4%	13.2%	0.0%
40歳代	151	16.6%	37.1%	33.8%	11.9%	0.7%
50歳代	130	11.5%	40.8%	36.2%	11.5%	0.0%
60歳代	155	14.2%	40.6%	26.5%	14.8%	3.9%
70歳以上	284	20.8%	40.8%	22.9%	10.6%	4.9%

(ケ) 「外国人労働者が増えると、治安や風紀が悪くなる」という考え方は問題だ

	N	そう思う	そう思わ かといえ ば	そう思わ ないとい え	そう思わ ない	無回答
男性	397	23.4%	41.6%	23.7%	8.8%	2.5%
女性	512	21.7%	46.3%	22.3%	8.8%	1.0%
10歳代	66	50.0%	33.3%	9.1%	7.6%	0.0%
20歳代	90	27.8%	50.0%	15.6%	6.7%	0.0%
30歳代	106	17.0%	43.4%	31.1%	8.5%	0.0%
40歳代	151	21.2%	42.4%	26.5%	9.9%	0.0%
50歳代	130	22.3%	44.6%	26.9%	6.2%	0.0%
60歳代	155	21.9%	42.6%	20.0%	12.3%	3.2%
70歳以上	284	23.2%	45.1%	20.4%	7.7%	3.5%

(カ) 地域住民が特別養護老人ホームの建設に反対するのは問題だ

	N	そう思う	そう思わ かといえ ば	そう思わ ないとい え	そう思わ ない	無回答
男性	397	35.5%	35.3%	15.6%	10.8%	2.8%
女性	512	39.1%	37.7%	16.2%	5.1%	2.0%
10歳代	66	16.7%	42.4%	24.2%	16.7%	0.0%
20歳代	90	21.1%	42.2%	27.8%	8.9%	0.0%
30歳代	106	29.2%	34.9%	27.4%	7.5%	0.9%
40歳代	151	36.4%	38.4%	21.2%	4.0%	0.0%
50歳代	130	35.4%	45.4%	15.4%	3.8%	0.0%
60歳代	155	43.2%	36.1%	9.0%	8.4%	3.2%
70歳以上	284	43.3%	29.2%	11.3%	10.9%	5.3%

(ク) 配偶者や恋人の携帯電話やスマートフォンを勝手にチェックするのは問題だ

	N	そう思う	そう思わ かといえ ば	そう思わ ないとい え	そう思わ ない	無回答
男性	397	59.7%	30.5%	5.0%	2.3%	2.5%
女性	512	50.4%	41.2%	5.9%	1.8%	0.8%
10歳代	66	65.2%	25.8%	7.6%	1.5%	0.0%
20歳代	90	37.8%	47.8%	11.1%	1.1%	2.2%
30歳代	106	44.3%	42.5%	11.3%	1.9%	0.0%
40歳代	151	45.0%	47.0%	6.6%	1.3%	0.0%
50歳代	130	50.8%	42.3%	5.4%	1.5%	0.0%
60歳代	155	63.2%	26.5%	5.2%	2.6%	2.6%
70歳以上	284	65.1%	26.4%	3.2%	2.5%	2.8%

(コ) 障がい者が地域で生活することについて、周囲の理解を得られないのは問題だ

	N	そう思う	そう思わ かといえ ば	そう思わ ないとい え	そう思わ ない	無回答
男性	397	54.7%	35.0%	5.0%	3.0%	2.3%
女性	512	55.7%	36.5%	4.7%	2.1%	1.0%
10歳代	66	63.6%	31.8%	1.5%	3.0%	0.0%
20歳代	90	52.2%	41.1%	5.6%	1.1%	0.0%
30歳代	106	53.8%	36.8%	5.7%	3.8%	0.0%
40歳代	151	56.3%	35.8%	6.0%	2.0%	0.0%
50歳代	130	52.3%	45.4%	1.5%	0.8%	0.0%
60歳代	155	61.3%	31.6%	1.9%	1.9%	3.2%
70歳以上	284	53.9%	31.7%	7.4%	3.9%	3.2%

(サ)採用面接における質問で、家族の構成・職業などを聞くのは問題だ

	N	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	無回答
男性	397	31.7%	26.7%	25.7%	13.9%	2.0%
女性	512	39.3%	30.1%	22.1%	7.6%	1.0%
10歳代	66	47.0%	28.8%	16.7%	7.6%	0.0%
20歳代	90	40.0%	24.4%	23.3%	11.1%	1.1%
30歳代	106	38.7%	26.4%	24.5%	10.4%	0.0%
40歳代	151	43.7%	29.1%	21.9%	5.3%	0.0%
50歳代	130	40.8%	33.8%	20.8%	4.6%	0.0%
60歳代	155	35.5%	23.2%	25.8%	12.3%	3.2%
70歳以上	284	25.0%	31.0%	26.4%	14.8%	2.8%

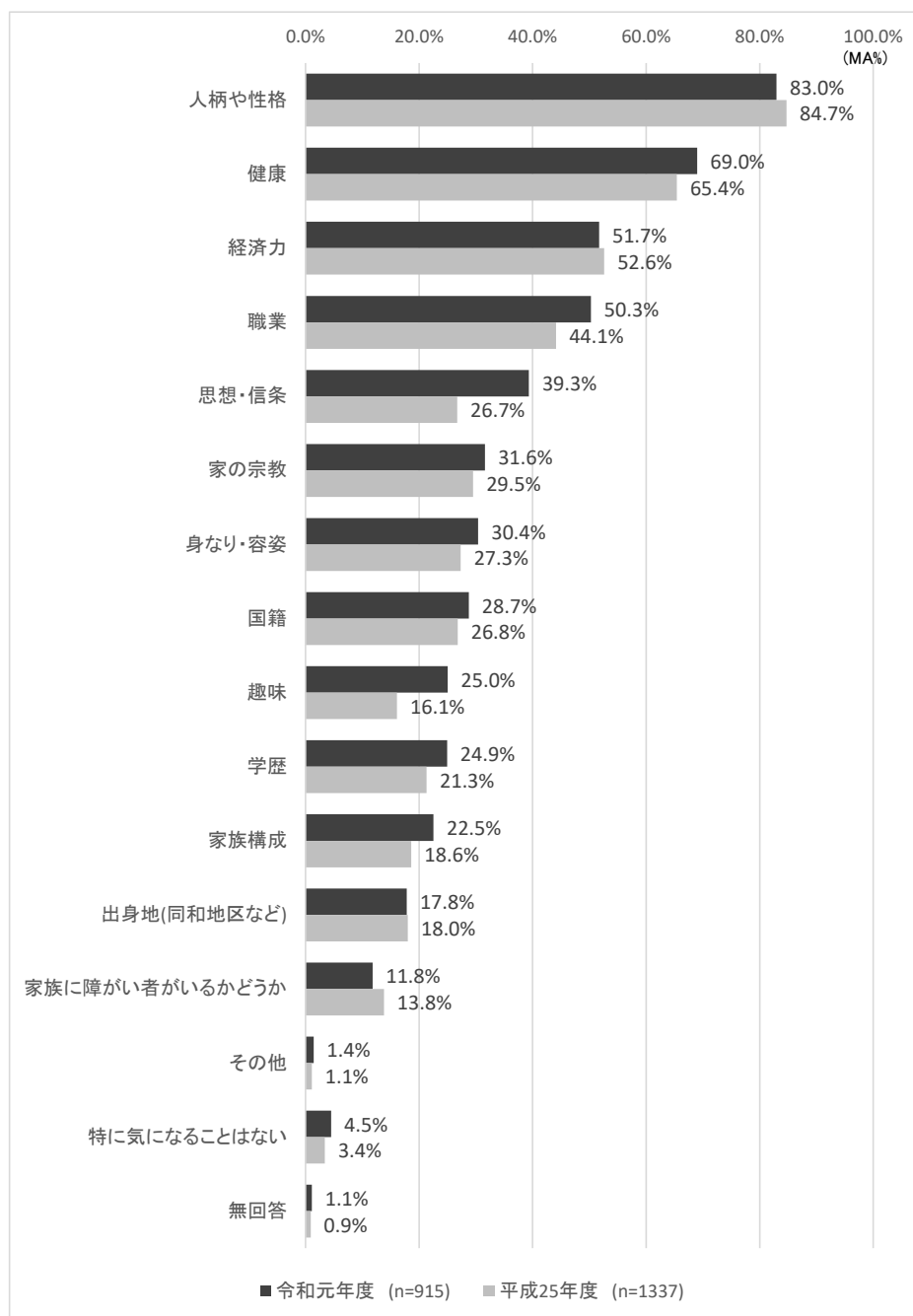
(シ)「ニートや引きこもりの状態になることは、本人の責任が大きい」という考え方は問題だ

	N	そう思う	どちらかといえ	どちらかといえ	そう思わない	無回答
男性	397	16.1%	40.6%	28.0%	12.3%	3.0%
女性	512	17.4%	41.6%	28.7%	10.7%	1.6%
10歳代	66	22.7%	43.9%	27.3%	6.1%	0.0%
20歳代	90	16.7%	43.3%	34.4%	3.3%	2.2%
30歳代	106	10.4%	37.7%	34.9%	17.0%	0.0%
40歳代	151	16.6%	42.4%	28.5%	11.9%	0.7%
50歳代	130	15.4%	36.2%	35.4%	13.1%	0.0%
60歳代	155	23.2%	42.6%	22.6%	7.7%	3.9%
70歳以上	284	16.5%	40.5%	26.1%	13.0%	3.9%

問5 あなたやあなたの家族が結婚などのパートナーを選ぶ場合、相手についてどのようなことが気になりますか？(〇はいくつでも)

結婚などのパートナーを選ぶ際に気になることは、「人柄や性格」が83.0%で最も高く、次いで、「健康」が69.0%であり、「経済力」が51.7%となっている。

前回(平成25年度)と比較すると、「思想・信条」は、12.6ポイント高くなっている。



●その他

結婚歴(2)、喫煙(2)、価値観(2)、日常的な生活習慣、生活能力、ギャンブルの有無
 金銭感覚の一致、家系に多い病気、親の職業、家族との関係、犯罪歴の有無

【性別 年齢別 結婚などのパートナーを選ぶ場合、気になること】

性別で見ると、女性が男性に比べて「経済力」は20.2ポイント、「職業」は16.5ポイント、「家の宗教」は10.2ポイント、それぞれ高くなっている。

年齢別で見ると、「健康」は年代が高くなるにつれて割合が高くなっている。「身なり・容姿」は若い世代の方が高い割合となっている。20歳代は「職業」が7割を占めており、他の年代と比べて10ポイント以上高くなっている。また、10歳代は「趣味」が5割を占めており、他の年代と比べて10ポイント以上高くなっている。年代間の差が大きくあらわれているのは、「職業」「身なり・容姿」「趣味」「健康」「家の宗教」などである。そして、「思想・信条」、「家の宗教」、「家族に障がい者がいるかどうか」は30歳代に多く、「出身地（同和地区など）」は30歳代と60歳代に多くなっている。

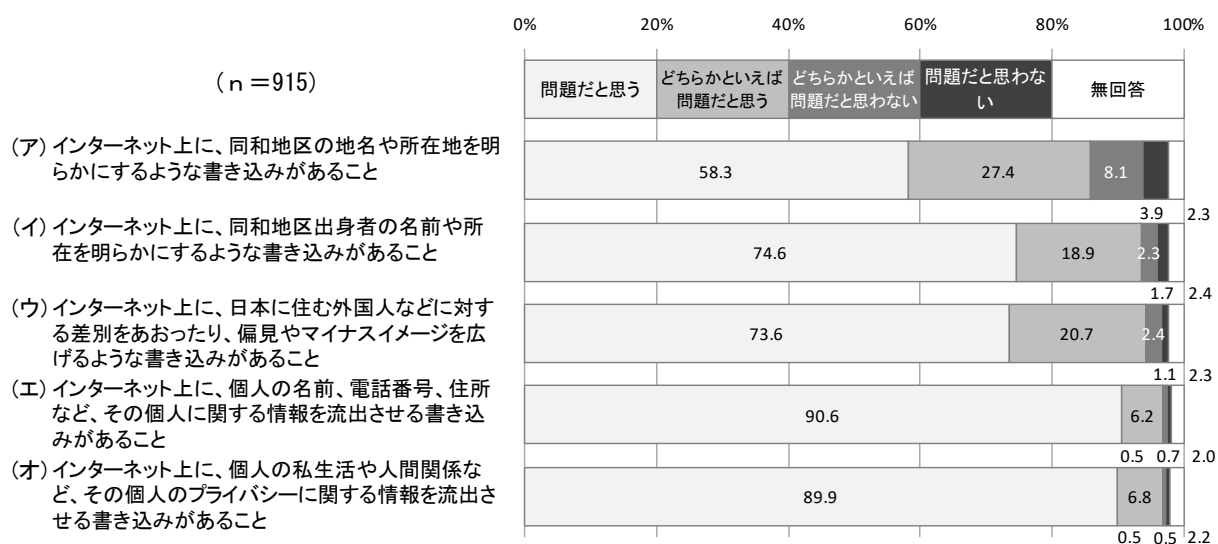
(MA%)

	N	人柄や性格	健康	経済力	職業	思想・信条	家の宗教	身なり・容姿	国籍
男性	397	78.8%	65.2%	40.3%	41.1%	38.8%	25.9%	30.7%	31.0%
女性	512	86.5%	71.7%	60.5%	57.6%	39.8%	36.1%	30.1%	27.1%
10歳代	66	87.9%	39.4%	33.3%	47.0%	30.3%	22.7%	54.5%	10.6%
20歳代	90	93.3%	57.8%	55.6%	70.0%	42.2%	37.8%	56.7%	22.2%
30歳代	106	88.7%	61.3%	54.7%	51.9%	46.2%	48.1%	42.5%	34.9%
40歳代	151	88.1%	65.6%	56.3%	53.0%	43.0%	41.7%	41.7%	23.2%
50歳代	130	85.4%	72.3%	53.8%	46.2%	36.2%	28.5%	30.8%	20.0%
60歳代	155	81.3%	72.3%	51.0%	50.3%	37.4%	27.1%	20.6%	28.4%
70歳以上	284	75.7%	73.9%	48.6%	47.2%	39.1%	23.6%	16.5%	37.3%

	N	趣味	学歴	家族構成	出身地（同和地区）	家族に障がい者がいるかどうか	その他	特には気になる	無回答
男性	397	26.7%	20.7%	18.6%	16.1%	9.8%	0.3%	6.0%	1.5%
女性	512	23.4%	28.3%	25.6%	19.3%	13.3%	2.3%	3.3%	0.6%
10歳代	66	53.0%	16.7%	15.2%	9.1%	9.1%	1.5%	3.0%	0.0%
20歳代	90	38.9%	22.2%	20.0%	12.2%	14.4%	2.2%	1.1%	0.0%
30歳代	106	31.1%	30.2%	25.5%	22.6%	19.8%	3.8%	2.8%	0.0%
40歳代	151	35.8%	23.2%	18.5%	13.2%	9.3%	2.6%	4.0%	0.0%
50歳代	130	21.5%	19.2%	21.5%	16.2%	11.5%	1.5%	2.3%	0.0%
60歳代	155	15.5%	23.9%	23.2%	23.2%	10.3%	0.6%	2.6%	2.6%
70歳以上	284	20.1%	28.9%	24.6%	18.7%	11.3%	0.4%	8.1%	1.8%

問6 あなたは、携帯やスマートフォン、パソコンなどのインターネット上での次の(ア)～(オ)のような書き込みや行為について、どのように思いますか？(〇はそれぞれに1つ)

インターネット上の書き込みについて、全体的に「問題だと思う」「どちらかといえば問題だと思う」の合計である『問題だと思う』が8割以上を占めている。「問題だと思う」は「(エ) インターネット上に、個人の名前、電話番号、住所など、その個人に関する情報を流出させる書き込みがあること」が90.6%で最も高く、次に「(オ) インターネット上に、個人の私生活や人間関係など、その個人のプライバシーに関する情報を流出させる書き込みがあること」が89.9%となっており、「(イ) インターネット上に、同和地区出身者の名前や所在を明らかにするような書き込みがあること」は74.6%、「(ウ) インターネット上に、日本に住む外国人などに対する差別をあおったり、偏見やマイナスイメージを広げるような書き込みがあること」は73.6%、「(ア) インターネット上に同和地区の地名や所在地を明らかにする書き込みがあること」は58.3%であった。



【性別 年齢別 インターネット上の書き込みについて】

性別で見ると、いずれの項目も『問題だと思う』は、男性よりも女性の方が高い割合となっている。「(ウ) インターネット上に、日本に住む外国人などに対する差別をあおったり、偏見やマイナスイメージを広げるような書き込みがあること」については『問題だと思う』の割合が女性は男性よりも5.0ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、10歳代は「(ウ) インターネット上に、日本に住む外国人などに対する差別をあおったり、偏見やマイナスイメージを広げるような書き込みがあること」、「(エ) インターネット上に、個人の名前、電話番号、住所など、その個人に関する情報を流出させる書き込みがあること」の『問題だと思う』が100.0%であり、30歳代、40歳代は「(エ) インターネット上に、個人の名前、電話番号、住所など、その個人に関する情報を流出させる書き込みがあること」、「(オ) インターネット上に、個人の私生活や人間関係など、その個人のプライバシーに関する情報を流出させる書き込みがあること」の『問題だと思う』が100.0%になっている。

(ア) インターネット上に、同和地区の地名や所在地を明らかにするような書き込みがあること

	N	問題 だと思 う	問 ど ち だ ら か と 思 う い え ば	問 ど ち だ ら か と 思 わ な い	問 題 だ と 思 わ な い	無 回 答
男性	397	57.7%	25.9%	8.3%	5.3%	2.8%
女性	512	58.6%	28.7%	8.0%	2.9%	1.8%
10歳代	66	60.6%	24.2%	12.1%	3.0%	0.0%
20歳代	90	50.0%	36.7%	8.9%	3.3%	1.1%
30歳代	106	52.8%	28.3%	9.4%	9.4%	0.0%
40歳代	151	52.3%	32.5%	11.9%	3.3%	0.0%
50歳代	130	56.2%	33.8%	8.5%	1.5%	0.0%
60歳代	155	62.6%	23.2%	5.8%	5.2%	3.2%
70歳以上	284	63.0%	22.2%	7.0%	2.8%	4.9%

(イ) インターネット上に、同和地区出身者の名前や所在を明らかにするような書き込みがあること

	N	問題 だと思 う	問 ど ち だ ら か と 思 う い え ば	問 ど ち だ ら か と 思 わ な い	問 題 だ と 思 わ な い	無 回 答
男性	397	72.5%	19.9%	2.0%	2.3%	3.3%
女性	512	76.4%	18.2%	2.5%	1.4%	1.6%
10歳代	66	77.3%	16.7%	6.1%	0.0%	0.0%
20歳代	90	78.9%	17.8%	1.1%	1.1%	1.1%
30歳代	106	77.4%	18.9%	2.8%	0.9%	0.0%
40歳代	151	82.1%	14.6%	2.0%	1.3%	0.0%
50歳代	130	74.6%	23.1%	1.5%	0.8%	0.0%
60歳代	155	72.3%	18.7%	2.6%	3.2%	3.2%
70歳以上	284	70.4%	19.7%	2.5%	2.1%	5.3%

(ウ) インターネット上に、日本に住む外国人などに対する差別をあおったり、偏見やマイナスイメージを広げるような書き込みがあること

	N	問題 だと思 う	問 ど ち だ ら か と 思 う い え ば	問 ど ち だ ら か と 思 わ な い	問 題 だ と 思 わ な い	無 回 答
男性	397	70.3%	21.2%	3.5%	1.8%	3.3%
女性	512	76.4%	20.1%	1.6%	0.6%	1.4%
10歳代	66	92.4%	7.6%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代	90	73.3%	22.2%	3.3%	1.1%	0.0%
30歳代	106	72.6%	21.7%	3.8%	1.9%	0.0%
40歳代	151	79.5%	18.5%	0.7%	1.3%	0.0%
50歳代	130	76.9%	18.5%	3.8%	0.8%	0.0%
60歳代	155	74.2%	19.4%	1.3%	1.3%	3.9%
70歳以上	284	68.3%	22.5%	3.2%	1.1%	4.9%

(エ) インターネット上に、個人の名前、電話番号、住所など、その個人に関する情報を流出させる書き込みがあること

	N	問題 だと思 う	問 ど ち だ ら か と 思 う い え ば	問 ど ち だ ら か と 思 わ な い	問 題 だ と 思 わ な い	無 回 答
男性	397	88.2%	8.1%	0.5%	0.8%	2.5%
女性	512	93.0%	4.5%	0.6%	0.6%	1.4%
10歳代	66	92.4%	7.6%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代	90	93.3%	5.6%	1.1%	0.0%	0.0%
30歳代	106	93.4%	6.6%	0.0%	0.0%	0.0%
40歳代	151	98.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50歳代	130	93.8%	5.4%	0.0%	0.8%	0.0%
60歳代	155	89.0%	4.5%	1.3%	1.9%	3.2%
70歳以上	284	85.6%	8.5%	1.1%	0.7%	4.2%

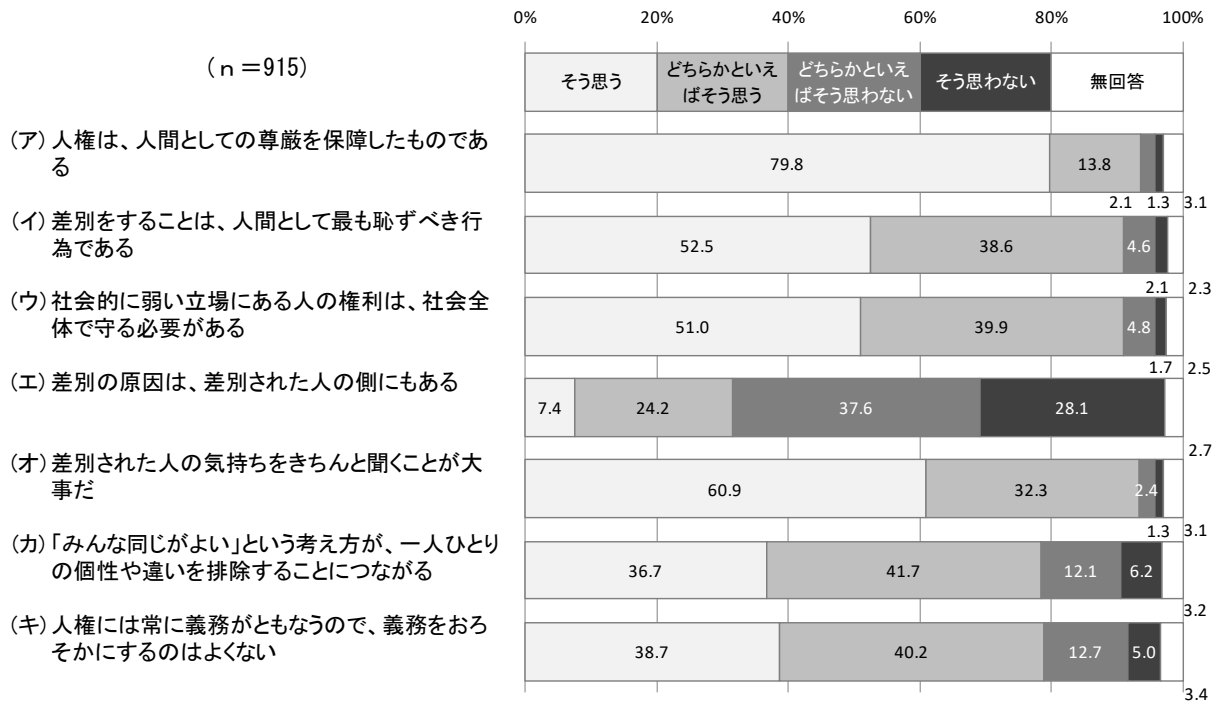
(オ) インターネット上に、個人の私生活や人間関係など、その個人のプライバシーに関する情報を流出させる書き込みがあること

	N	問題だ と思う	問題 だから かとい えば	問題 だから かとい えば	問題 だと思 わない	無 回 答
男性	397	88.7%	7.3%	0.5%	0.8%	2.8%
女性	512	91.4%	6.3%	0.4%	0.4%	1.6%
10歳代	66	89.4%	9.1%	1.5%	0.0%	0.0%
20歳代	90	88.9%	10.0%	1.1%	0.0%	0.0%
30歳代	106	91.5%	8.5%	0.0%	0.0%	0.0%
40歳代	151	97.4%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%
50歳代	130	90.0%	8.5%	0.0%	0.8%	0.8%
60歳代	155	89.7%	5.2%	0.6%	1.3%	3.2%
70歳以上	284	86.6%	7.0%	1.1%	0.7%	4.6%

問7 あなたは、「人権」や「差別」に関する(ア)～(キ)のような意見について、どのように思いますか？(〇はそれぞれに1つ)

人権や差別について、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計である肯定的な回答『そう思う』は、「(ア) 人権は、人間としての尊厳を保障したものである」の93.6%が最も高く、次いで「(オ) 差別された人の気持ちをきちんと聞くことが大事だ」が93.2%となっている。

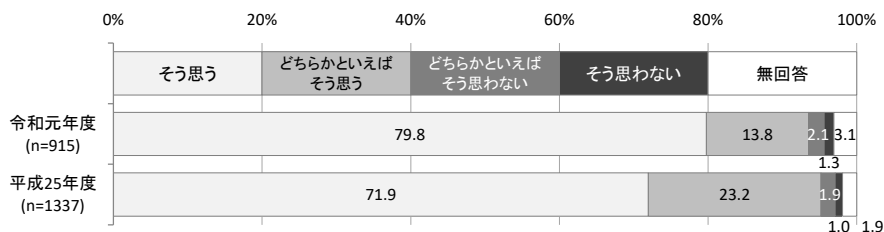
「(エ) 差別の原因は、差別された人の側にもある」は「どちらかといえばそう思わない」「思わない」の合計である否定的な回答『そう思わない』が65.7%である。



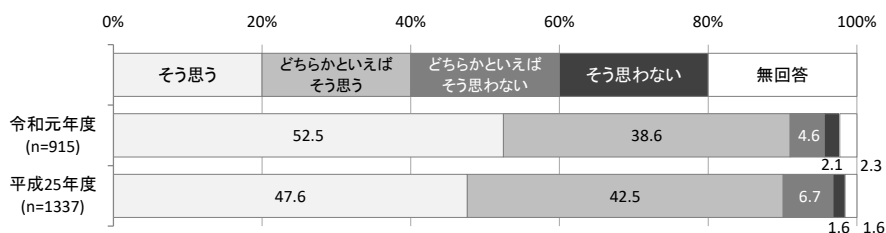
【前回調査比較 人権や差別について】

前回(平成25年度)と比較すると、前回調査よりも「そう思う」が、「(オ) 差別された人の気持ちをきちんと聞くことが大事だ」は9.3ポイント、「(ア) 人権は、人間としての尊厳を保障したものである」が7.9ポイント高くなっている。また、「(エ) 差別の原因は、差別された人の側にもある」については、「そう思わない」が8.8ポイント高くなっている。

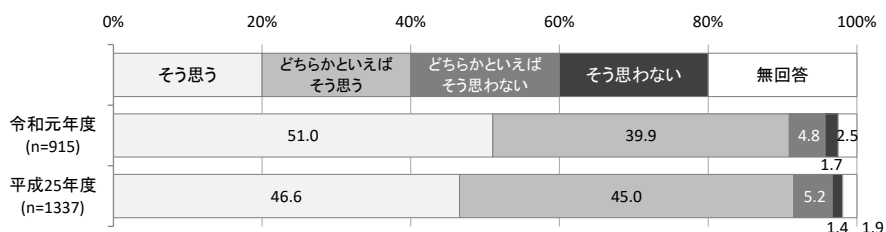
(ア) 人権は、人間としての尊厳を保障したものである



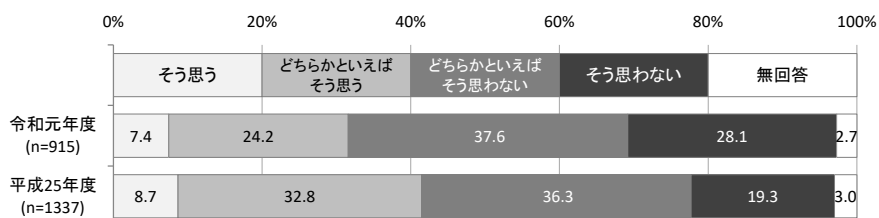
(イ) 差別をすることは、人間として最も恥ずべき行為である



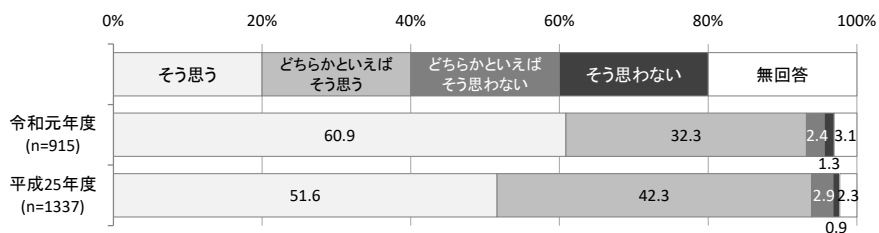
(ウ) 社会的に弱い立場にある人の権利は、社会全体で守る必要がある



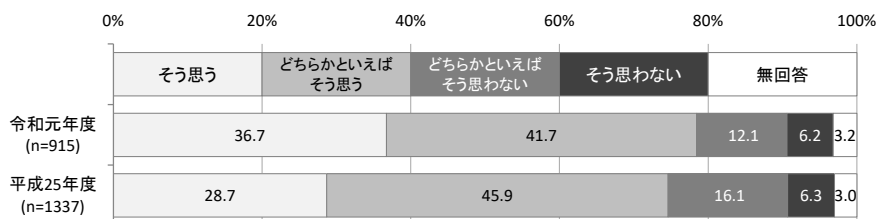
(エ) 差別の原因は、差別された人の側にもある



(オ) 差別された人の気持ちをきちんと聞くことが大事だ

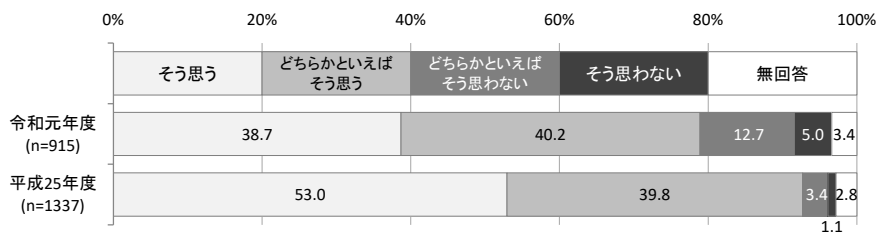


(カ) 「みんな同じがよい」という考え方が、一人ひとりの個性や違いを排除することにつながる



(キ) 人権には常に義務がともなうので、義務をおろそかにするのはよくない

※前回調査では「人権を強調するあまり、権利に伴う義務や責任をおろそかにするのはよくない」



【性別 年齢別 人権や差別について】

性別で見ると、「(カ)「みんな同じがよい」という考え方が、一人ひとりの個性や違いを排除することにつながる」が、女性は男性と比べると『そう思う』が11.8ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「(エ) 差別の原因は、差別された人の側にもある」が、70歳以上は『そう思う』が他の年代と比べて10ポイント以上高くなっている。また、「(キ)人権には常に義務がともなうので、義務をおろそかにするのはよくない」についても、70歳以上の『そう思う』の割合の高さが目立っている。

(ア) 人権は、人間としての尊厳を保障したものである

	N	そう思う	どちらかといえば	どちらかわからない	そう思わない	無回答
男性	397	79.8%	12.8%	2.0%	1.8%	3.5%
女性	512	79.9%	14.5%	2.1%	1.0%	2.5%
10歳代	66	81.8%	16.7%	0.0%	0.0%	1.5%
20歳代	90	77.8%	17.8%	1.1%	2.2%	1.1%
30歳代	106	76.4%	16.0%	5.7%	0.9%	0.9%
40歳代	151	75.5%	19.9%	2.0%	0.7%	2.0%
50歳代	130	78.5%	19.2%	1.5%	0.0%	0.8%
60歳代	155	85.8%	8.4%	0.6%	1.9%	3.2%
70歳以上	284	81.0%	9.9%	2.1%	1.8%	5.3%

(イ) 差別をすることは、人間として最も恥ずべき行為である

	N	そう思う	どちらかといえば	どちらかわからない	そう思わない	無回答
男性	397	53.4%	36.5%	4.3%	2.8%	3.0%
女性	512	52.0%	40.2%	4.7%	1.6%	1.6%
10歳代	66	59.1%	28.8%	7.6%	4.5%	0.0%
20歳代	90	43.3%	41.1%	10.0%	5.6%	0.0%
30歳代	106	39.6%	41.5%	12.3%	6.6%	0.0%
40歳代	151	41.1%	51.0%	4.0%	2.0%	2.0%
50歳代	130	52.3%	43.1%	2.3%	1.5%	0.8%
60歳代	155	61.9%	31.0%	2.6%	1.9%	2.6%
70歳以上	284	58.8%	33.5%	2.5%	1.1%	4.2%

(ウ) 社会的に弱い立場にある人の権利は、社会全体で守る必要がある

	N	そう思う	どちらかといえば	どちらかわからない	そう思わない	無回答
男性	397	51.9%	38.8%	4.5%	2.0%	2.8%
女性	512	50.4%	40.8%	5.1%	1.6%	2.1%
10歳代	66	50.0%	47.0%	3.0%	0.0%	0.0%
20歳代	90	42.2%	50.0%	4.4%	2.2%	1.1%
30歳代	106	39.6%	44.3%	10.4%	5.7%	0.0%
40歳代	151	48.3%	42.4%	7.9%	0.0%	1.3%
50歳代	130	49.2%	44.6%	5.4%	0.0%	0.8%
60歳代	155	58.7%	35.5%	0.6%	2.6%	2.6%
70歳以上	284	54.6%	35.9%	3.2%	1.4%	4.9%

(エ) 差別の原因は、差別された人の側にもある

	N	そう思う	どちらかといえば	どちらかわからない	そう思わない	無回答
男性	397	7.6%	28.5%	35.3%	25.4%	3.3%
女性	512	7.2%	20.9%	39.6%	30.1%	2.1%
10歳代	66	7.6%	16.7%	34.8%	40.9%	0.0%
20歳代	90	1.1%	22.2%	48.9%	26.7%	1.1%
30歳代	106	6.6%	20.8%	45.3%	27.4%	0.0%
40歳代	151	3.3%	20.5%	43.0%	31.1%	2.0%
50歳代	130	7.7%	24.6%	46.2%	20.8%	0.8%
60歳代	155	8.4%	18.1%	34.2%	36.1%	3.2%
70歳以上	284	10.6%	32.0%	27.8%	24.6%	4.9%

(オ) 差別された人の気持ちをきちんと聞くことが大事だ

	N	そう思う	どちらかといえば	どちらかわからない	そう思わない	無回答
男性	397	57.4%	34.0%	2.8%	2.0%	3.8%
女性	512	63.7%	31.3%	2.1%	0.6%	2.3%
10歳代	66	69.7%	25.8%	3.0%	1.5%	0.0%
20歳代	90	61.1%	36.7%	1.1%	0.0%	1.1%
30歳代	106	60.4%	34.0%	4.7%	0.9%	0.0%
40歳代	151	60.9%	35.8%	2.0%	0.0%	1.3%
50歳代	130	53.8%	40.0%	3.8%	0.8%	1.5%
60歳代	155	71.6%	21.9%	1.9%	1.9%	2.6%
70歳以上	284	58.1%	31.7%	1.8%	2.1%	6.3%

(カ) 「みんな同じがよい」という考え方が、一人ひとりの個性や違いを排除することにつながる

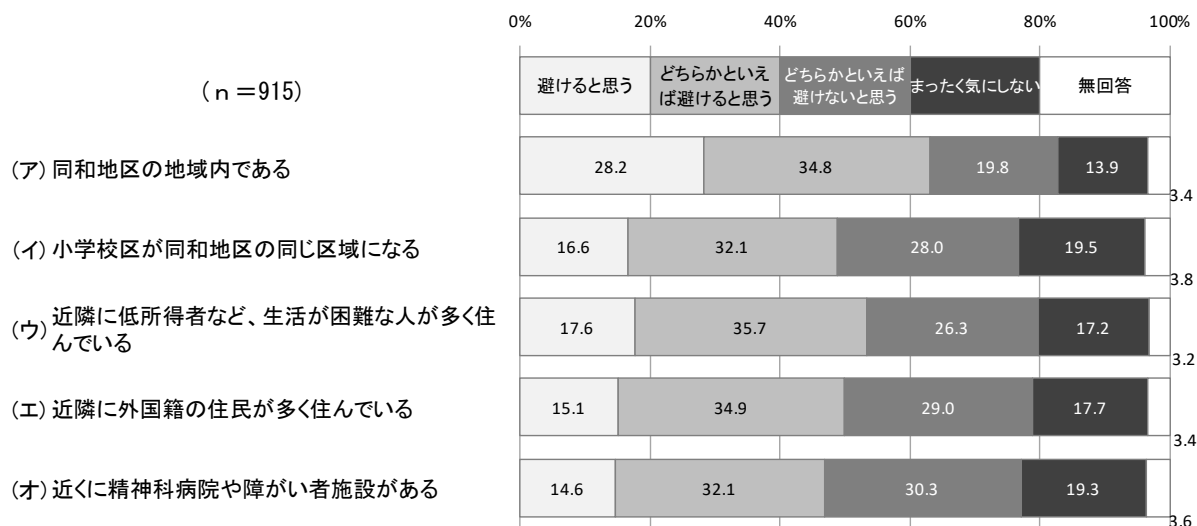
	N	そう思う	どちらかといえば	どちらかわからない	そう思わない	無回答
男性	397	33.5%	38.5%	13.4%	10.8%	3.8%
女性	512	39.1%	44.7%	10.9%	2.7%	2.5%
10歳代	66	43.9%	40.9%	9.1%	6.1%	0.0%
20歳代	90	38.9%	44.4%	10.0%	6.7%	0.0%
30歳代	106	43.4%	30.2%	18.9%	7.5%	0.0%
40歳代	151	42.4%	41.7%	12.6%	2.0%	1.3%
50歳代	130	32.3%	52.3%	12.3%	2.3%	0.8%
60歳代	155	40.0%	37.4%	11.6%	7.7%	3.2%
70歳以上	284	30.6%	42.3%	10.6%	9.5%	7.0%

(キ) 人権には常に義務がともなうので、義務をおろそかにするのはよくない

	N	そう思う	どちらかといえば	どちらかわからない	そう思わない	無回答
男性	397	45.3%	38.0%	8.3%	4.5%	3.8%
女性	512	33.4%	42.0%	16.2%	5.5%	2.9%
10歳代	66	30.3%	40.9%	25.8%	3.0%	0.0%
20歳代	90	32.2%	42.2%	21.1%	3.3%	1.1%
30歳代	106	21.7%	52.8%	20.8%	4.7%	0.0%
40歳代	151	26.5%	45.7%	19.2%	7.3%	1.3%
50歳代	130	31.5%	48.5%	10.8%	7.7%	1.5%
60歳代	155	43.9%	31.6%	13.5%	7.7%	3.2%
70歳以上	284	53.9%	32.4%	4.2%	2.5%	7.0%

問8 あなたは、家を購入したり、マンションを借りたりするなど、住宅を選ぶ際に、価格や立地条件などが希望にあっても、次の(ア)～(オ)のような条件の物件の場合、避けることがありますか？ (○はそれぞれに1つ)

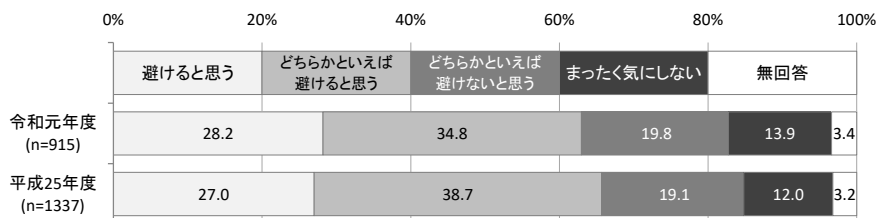
住宅を選ぶ際に、「避けると思う」「どちらかといえば避けると思う」の合計である『避けると思う』が、「(ア) 同和地区の地域内である」の63.0%で最も高くなっている。次に、「(ウ) 近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる」が53.3%で高くなっている。



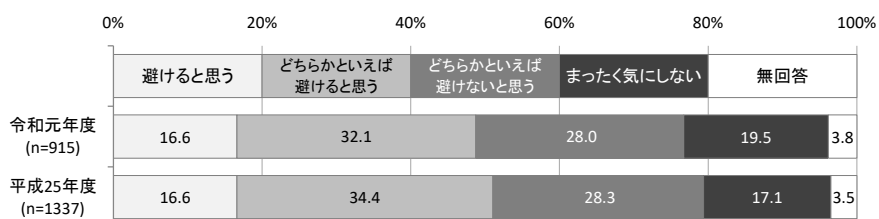
【前回調査比較 居住地の条件について】

前回(平成25年度)と比較すると、「(オ) 近くに精神科病院や障がい者施設がある」は『避けると思う』が前回調査よりも5.0ポイント低くなっている。

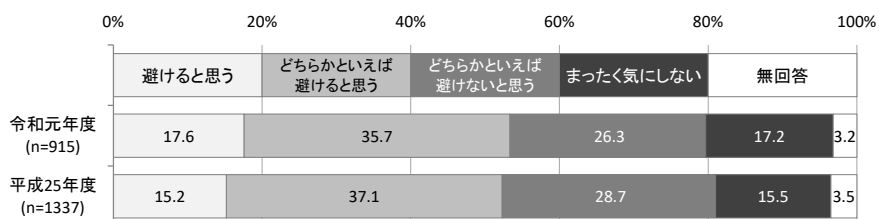
(ア) 同和地区の地域内である



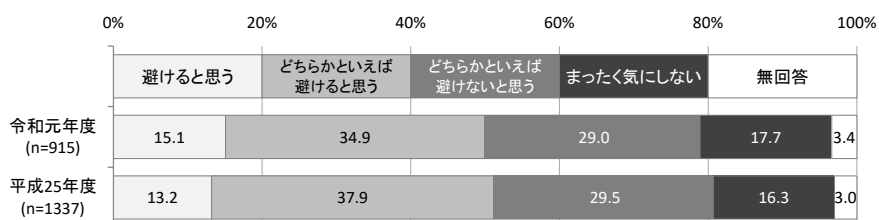
(イ) 小学校区が同和地区の同じ区域になる



(ウ) 近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる

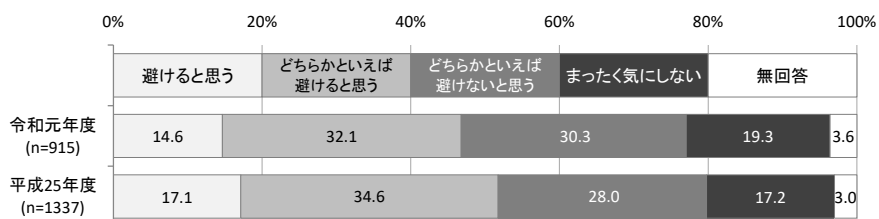


(エ) 近隣に外国籍の住民が多く住んでいる



(オ) 近くに精神科病院や障がい者施設がある

※前回は「近くに精神科病院がある」



【性別 年齢別 居住地の条件について】

性別で見ると、「(ウ) 近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる」が、女性は男性と比べると、『避けると思う』が9.4ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、10歳代はいずれの項目も『避けると思う』が低い割合になっており、「(エ) 近隣に外国籍の住民が多く住んでいる」について「まったく気にしない」が他の年代と比べて20ポイント以上高くなっている。一方、30歳代はいずれの項目も『避けると思う』のポイントが他の年代と比べて最も高くなっている。

(ア) 同和地区の地域内である

	N	避ける と思う	避 ど け ら か と 思 う い え ば	避 ど け な い か と 思 う い え ば	気 ま に つ た く な い	無 回 答
男性	397	25.7%	35.8%	18.6%	16.1%	3.8%
女性	512	30.3%	34.0%	20.5%	12.3%	2.9%
10歳代	66	16.7%	19.7%	37.9%	25.8%	0.0%
20歳代	90	20.0%	33.3%	25.6%	20.0%	1.1%
30歳代	106	35.8%	32.1%	23.6%	8.5%	0.0%
40歳代	151	27.8%	35.1%	21.2%	13.9%	2.0%
50歳代	130	27.7%	29.2%	25.4%	16.2%	1.5%
60歳代	155	27.7%	34.8%	15.5%	17.4%	4.5%
70歳以上	284	27.8%	38.7%	15.5%	12.0%	6.0%

(イ) 小学校区が同和地区の同じ区域になる

	N	避ける と思う	避 ど け ら か と 思 う い え ば	避 ど け な い か と 思 う い え ば	気 ま に つ た く な い	無 回 答
男性	397	14.6%	33.5%	25.9%	21.9%	4.0%
女性	512	18.4%	30.9%	29.5%	17.8%	3.5%
10歳代	66	9.1%	24.2%	34.8%	31.8%	0.0%
20歳代	90	15.6%	35.6%	23.3%	24.4%	1.1%
30歳代	106	21.7%	30.2%	32.1%	16.0%	0.0%
40歳代	151	15.9%	29.8%	32.5%	20.5%	1.3%
50歳代	130	20.0%	28.5%	27.7%	22.3%	1.5%
60歳代	155	16.8%	27.1%	29.0%	20.6%	6.5%
70歳以上	284	14.4%	37.0%	24.3%	17.6%	6.7%

(ウ) 近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる

	N	避ける と思う	避 ど け ら か と 思 う い え ば	避 ど け な い か と 思 う い え ば	気 ま に つ た く な い	無 回 答
男性	397	16.6%	31.5%	26.7%	21.7%	3.5%
女性	512	18.6%	38.9%	26.0%	13.9%	2.7%
10歳代	66	12.1%	31.8%	40.9%	15.2%	0.0%
20歳代	90	27.8%	38.9%	23.3%	8.9%	1.1%
30歳代	106	32.1%	41.5%	16.0%	10.4%	0.0%
40歳代	151	21.2%	34.4%	27.8%	14.6%	2.0%
50歳代	130	10.0%	41.5%	33.8%	13.1%	1.5%
60歳代	155	14.8%	38.1%	22.6%	19.4%	5.2%
70歳以上	284	13.0%	29.9%	28.2%	23.9%	4.9%

(エ) 近隣に外国籍の住民が多く住んでいる

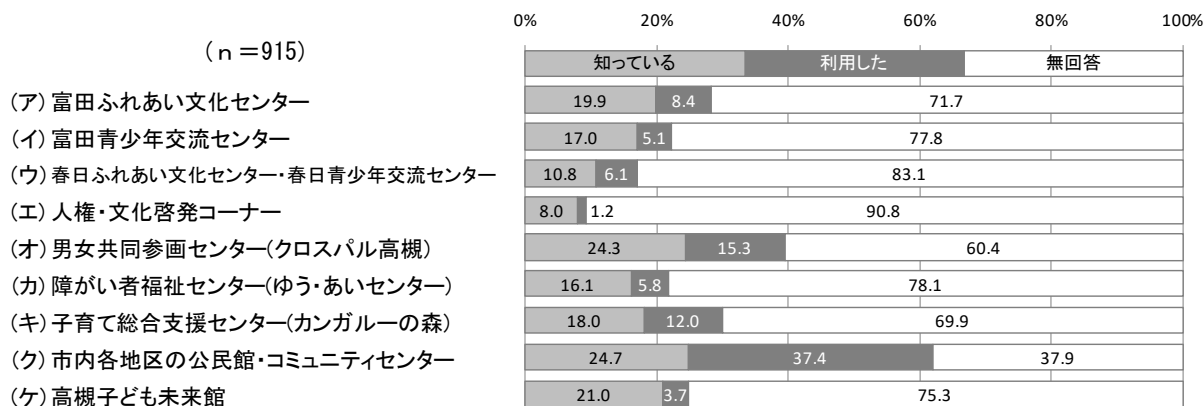
	N	避ける と思う	避 ど け ら か と 思 う い え ば	避 ど け な い か と 思 う い え ば	気 ま に つ た く な い	無 回 答
男性	397	15.9%	31.2%	29.5%	19.9%	3.5%
女性	512	14.6%	37.1%	28.9%	16.2%	3.1%
10歳代	66	3.0%	21.2%	31.8%	43.9%	0.0%
20歳代	90	17.8%	27.8%	35.6%	17.8%	1.1%
30歳代	106	27.4%	29.2%	27.4%	15.1%	0.9%
40歳代	151	15.9%	35.1%	32.5%	14.6%	2.0%
50歳代	130	9.2%	40.0%	30.8%	18.5%	1.5%
60歳代	155	13.5%	39.4%	23.2%	19.4%	4.5%
70歳以上	284	13.4%	32.7%	29.6%	18.7%	5.6%

(オ) 近くに精神科病院や障がい者施設がある

	N	避けると思う	避けちらかと思う	避けちならないかと思う	気まにっしたくない	無回答
男性	397	13.1%	29.0%	32.0%	21.7%	4.3%
女性	512	15.8%	34.8%	28.7%	17.8%	2.9%
10歳代	66	4.5%	34.8%	33.3%	27.3%	0.0%
20歳代	90	18.9%	36.7%	30.0%	13.3%	1.1%
30歳代	106	25.5%	34.0%	27.4%	12.3%	0.9%
40歳代	151	16.6%	29.8%	31.8%	20.5%	1.3%
50歳代	130	13.1%	34.6%	30.0%	20.0%	2.3%
60歳代	155	8.4%	31.0%	32.9%	21.3%	6.5%
70歳以上	284	13.0%	30.6%	29.6%	21.5%	5.3%

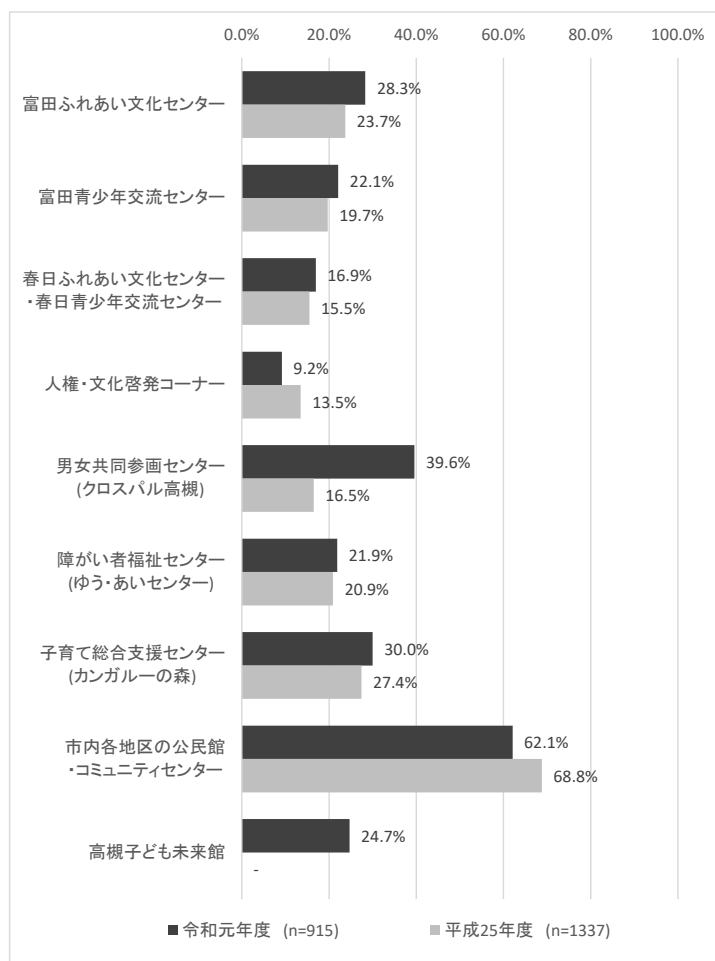
問9 人権に関する啓発活動や各種講座、相談などを行っている市内の施設について、(ア)～(ケ)の施設を知っていますか？また、その施設を利用したことがありますか？（〇はいくつでも）

「知っている」「利用した」を合計した認知度は「(ク) 市内各地区の公民館・コミュニティセンター」が62.1%で最も高く、次いで「(オ) 男女共同参画センター(クロスパル高槻)」が39.6%、「(キ) 子育て総合支援センター(カンガルーの森)」が30.0%である。「(エ) 人権・文化啓発コーナー」は9.2%で最も低くなっている。



【前回調査比較 施設の認知度】

「知っている」と「利用した」を合計した認知度を、前回(平成25年度)と比較すると、「(オ) 男女共同参画センター(クロスパル高槻)」は、23.1ポイント高くなっている。



【性別 年齢別 施設の認知度】

性別で見ると、「(エ) 人権・文化啓発コーナー」を除いた全ての施設は、男性よりも女性の方が、「知っている」「利用した」の合計である認知度が高い。特に、女性は男性と比べて、「(キ) 子育て総合支援センター(カンガルーの森)」の認知度が20.7ポイント高く、「(ケ) 高槻子ども未来館」は12.6ポイント高くなっており、子育て施設の認知度に違いがみられる。

年齢別で見ると、「(キ) 子育て総合支援センター(カンガルーの森)」の認知度は30歳代、40歳代が他の年代と比べて10ポイント以上高くなっており、「(ケ) 高槻子ども未来館」は30歳代が他の年代と比べて10ポイント以上高くなっている。「(ク) 市内各地区の公民館・コミュニティセンター」の認知度は10歳代、20歳代の認知度が5割以下となっている。

(ア) 富田ふれあい文化センター

	N	知っている	利用した	無回答
男性	397	22.4%	4.8%	72.8%
女性	512	18.2%	11.1%	70.7%
10歳代	66	15.2%	1.5%	83.3%
20歳代	90	11.1%	5.6%	83.3%
30歳代	106	13.2%	5.7%	81.1%
40歳代	151	16.6%	8.6%	74.8%
50歳代	130	17.7%	8.5%	73.8%
60歳代	155	22.6%	9.7%	67.7%
70歳以上	284	26.4%	9.9%	63.7%

(イ) 富田青少年交流センター

	N	知っている	利用した	無回答
男性	397	17.9%	2.0%	80.1%
女性	512	16.6%	7.6%	75.8%
10歳代	66	10.6%	9.1%	80.3%
20歳代	90	13.3%	5.6%	81.1%
30歳代	106	16.0%	6.6%	77.4%
40歳代	151	18.5%	6.0%	75.5%
50歳代	130	18.5%	6.9%	74.6%
60歳代	155	20.6%	3.2%	76.1%
70歳以上	284	15.8%	3.9%	80.3%

(ウ) 春日ふれあい文化センター
・春日青少年交流センター

	N	知っている	利用した	無回答
男性	397	9.1%	3.8%	87.2%
女性	512	12.3%	8.0%	79.7%
10歳代	66	3.0%	9.1%	87.9%
20歳代	90	5.6%	4.4%	90.0%
30歳代	106	12.3%	6.6%	81.1%
40歳代	151	12.6%	9.3%	78.1%
50歳代	130	12.3%	6.2%	81.5%
60歳代	155	11.0%	6.5%	82.6%
70歳以上	284	10.6%	4.6%	84.9%

(エ) 人権・文化啓発コーナー

	N	知っている	利用した	無回答
男性	397	8.6%	1.5%	89.9%
女性	512	7.6%	1.0%	91.4%
10歳代	66	4.5%	3.0%	92.4%
20歳代	90	6.7%	1.1%	92.2%
30歳代	106	5.7%	0.9%	93.4%
40歳代	151	8.6%	1.3%	90.1%
50歳代	130	11.5%	1.5%	86.9%
60歳代	155	10.3%	0.6%	89.0%
70歳以上	284	6.7%	1.4%	91.9%

(オ) 男女共同参画センター(クロスパル高槻)

	N	知っている	利用した	無回答
男性	397	21.9%	11.1%	67.0%
女性	512	26.2%	18.6%	55.3%
10歳代	66	16.7%	27.3%	56.1%
20歳代	90	33.3%	21.1%	45.6%
30歳代	106	26.4%	15.1%	58.5%
40歳代	151	25.8%	20.5%	53.6%
50歳代	130	23.8%	14.6%	61.5%
60歳代	155	23.2%	14.2%	62.6%
70歳以上	284	22.2%	10.9%	66.9%

(カ) 障がい者福祉センター(ゆう・あいセンター)

	N	知っている	利用した	無回答
男性	397	13.1%	2.5%	84.4%
女性	512	18.4%	8.2%	73.4%
10歳代	66	19.7%	3.0%	77.3%
20歳代	90	13.3%	5.6%	81.1%
30歳代	106	14.2%	3.8%	82.1%
40歳代	151	17.2%	9.3%	73.5%
50歳代	130	20.0%	7.7%	72.3%
60歳代	155	18.1%	6.5%	75.5%
70歳以上	284	14.1%	3.9%	82.0%

(キ) 子育て総合支援センター(カンガルーの森)

	N	知っている	利用した	無回答
男性	397	13.1%	5.5%	81.4%
女性	512	22.1%	17.2%	60.7%
10歳代	66	21.2%	6.1%	72.7%
20歳代	90	16.7%	11.1%	72.2%
30歳代	106	20.8%	35.8%	43.4%
40歳代	151	19.9%	26.5%	53.6%
50歳代	130	23.8%	5.4%	70.8%
60歳代	155	24.5%	5.2%	70.3%
70歳以上	284	9.9%	2.8%	87.3%

(ク) 市内各地区の公民館・コミュニティセンター

	N	知っている	利用した	無回答
男性	397	27.0%	29.7%	43.3%
女性	512	23.2%	43.4%	33.4%
10歳代	66	13.6%	22.7%	63.6%
20歳代	90	22.2%	24.4%	53.3%
30歳代	106	27.4%	27.4%	45.3%
40歳代	151	22.5%	39.1%	38.4%
50歳代	130	25.4%	35.4%	39.2%
60歳代	155	32.3%	34.8%	32.9%
70歳以上	284	22.5%	45.8%	31.7%

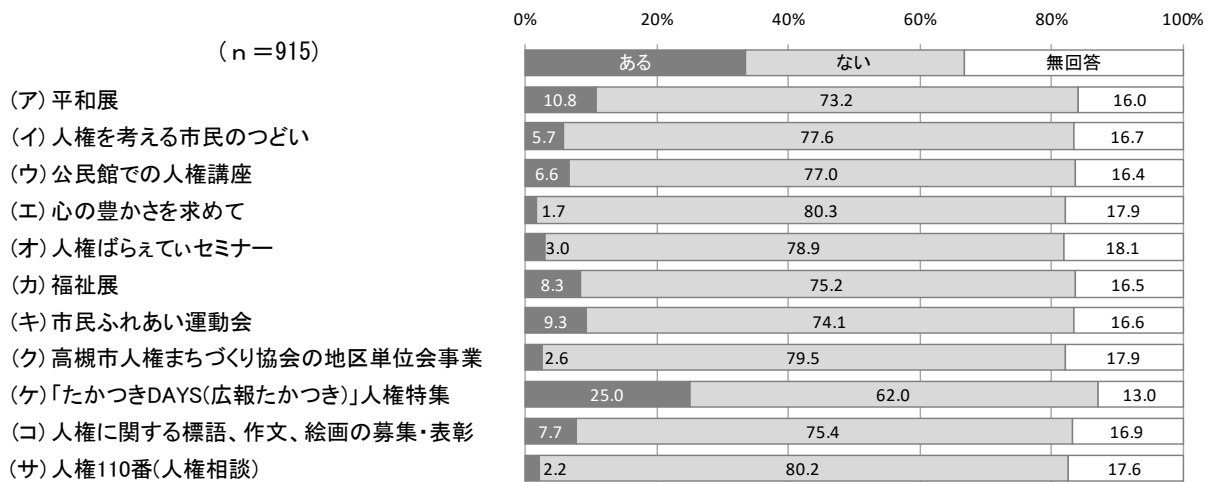
(ケ) 高槻子ども未来館

	N	知っている	利用した	無回答
男性	397	15.9%	1.8%	82.4%
女性	512	25.0%	5.3%	69.7%
10歳代	66	15.2%	3.0%	81.8%
20歳代	90	17.8%	5.6%	76.7%
30歳代	106	29.2%	18.9%	51.9%
40歳代	151	29.8%	1.3%	68.9%
50歳代	130	18.5%	0.0%	81.5%
60歳代	155	21.9%	1.9%	76.1%
70歳以上	284	14.8%	1.8%	83.5%

問10 「市民の人権意識を高めるために実施している講演など」についてお聞きします。

(1) (ア)～(サ)の講演などを見た、利用、参加したことがありますか？ (○はそれぞれに1つ)

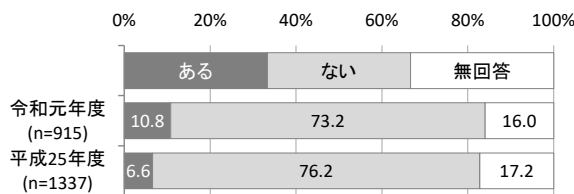
講演などの参加等について、「ある」が最も多かったのは「(ケ)「たかつき DAYS(広報たかつき)」に掲載された人権特集」の25.0%であった。次いで、「(ア) 平和展」が10.8%、「(キ) 市民ふれあい運動会」が9.3%であった。いずれの項目も参加したことが「ない」が6割以上を占めている。



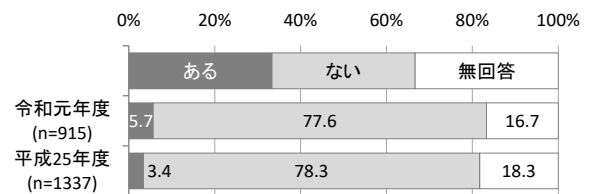
【前回調査比較 講演などの参加】

講演などの参加等は、前回(平成25年度)と比較すると、「(ア) 平和展」が4.2ポイント高くなっている。

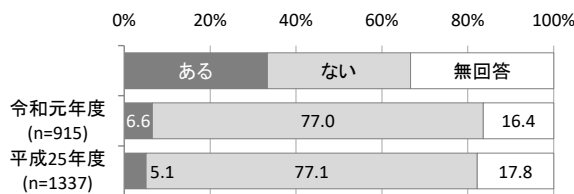
(ア) 平和展



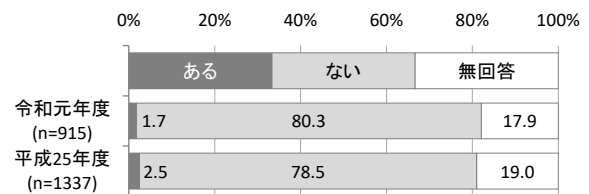
(イ) 人権を考える市民のつどい



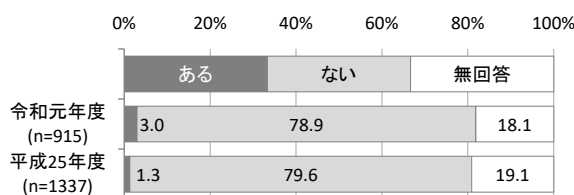
(ウ) 公民館での人権講座



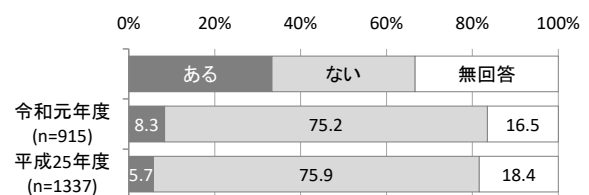
(エ) 心の豊かさを求めて



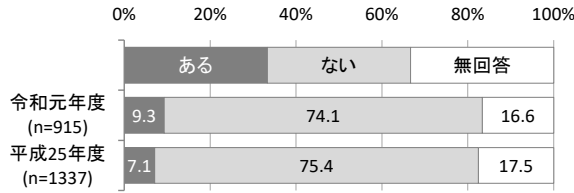
(オ) 人権ばらえていセミナー



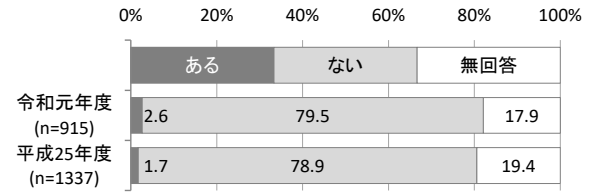
(カ) 福祉展



(キ) 市民ふれあい運動会



(ク) 高槻市人権まちづくり協会の地区単位会事業



「(ケ)「たかつき DAYS(広報たかつき)」に掲載された人権特集」、「(コ)人権に関する標語、作文、絵画の募集・表彰」、「(サ)人権110番(人権相談)」については、前回調査での比較対象となる設問がない。

【性別 年齢別 講演などの参加】

性別で見ると、女性は男性と比べて、「(ア)平和展」の参加等が5.7ポイント高く、「(コ)人権に関する標語、作文、絵画の募集・表彰」は5.2ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「(コ)人権に関する標語、作文、絵画の募集・表彰」は10歳代が他の年代と比べて「ある」が10ポイント以上高くなっているが、「(ウ)公民館での人権講座」、「(エ)心の豊かさを求めて」、「(ク)高槻市人権まちづくり協会の地区単位会事業」、「(サ)人権110番(人権相談)」は「ある」が0.0%である。

(ア) 平和展

	N	ある	ない	無回答
男性	397	7.6%	76.3%	16.1%
女性	512	13.3%	70.9%	15.8%
10歳代	66	4.5%	86.4%	9.1%
20歳代	90	7.8%	86.7%	5.6%
30歳代	106	8.5%	82.1%	9.4%
40歳代	151	9.3%	75.5%	15.2%
50歳代	130	10.8%	78.5%	10.8%
60歳代	155	14.8%	73.5%	11.6%
70歳以上	284	10.9%	62.7%	26.4%

(イ) 人権を考える市民のつどい

	N	ある	ない	無回答
男性	397	3.5%	79.6%	16.9%
女性	512	7.4%	76.0%	16.6%
10歳代	66	1.5%	90.9%	7.6%
20歳代	90	1.1%	93.3%	5.6%
30歳代	106	3.8%	84.9%	11.3%
40歳代	151	4.0%	80.8%	15.2%
50歳代	130	7.7%	80.0%	12.3%
60歳代	155	8.4%	78.7%	12.9%
70歳以上	284	6.3%	66.9%	26.8%

(ウ) 公民館での人権講座

	N	ある	ない	無回答
男性	397	4.5%	78.8%	16.6%
女性	512	8.2%	75.6%	16.2%
10歳代	66	0.0%	90.9%	9.1%
20歳代	90	2.2%	92.2%	5.6%
30歳代	106	4.7%	83.0%	12.3%
40歳代	151	3.3%	80.1%	16.6%
50歳代	130	7.7%	81.5%	10.8%
60歳代	155	9.0%	78.7%	12.3%
70歳以上	284	8.5%	65.8%	25.7%

(エ) 心の豊かさを求めて

	N	ある	ない	無回答
男性	397	1.0%	81.4%	17.6%
女性	512	2.3%	79.5%	18.2%
10歳代	66	0.0%	90.9%	9.1%
20歳代	90	1.1%	93.3%	5.6%
30歳代	106	1.9%	85.8%	12.3%
40歳代	151	0.7%	82.8%	16.6%
50歳代	130	0.8%	84.6%	14.6%
60歳代	155	1.9%	84.5%	13.5%
70歳以上	284	2.8%	69.0%	28.2%

(オ) 人権ばらえていセミナー

	N	ある	ない	無回答
男性	397	1.3%	81.1%	17.6%
女性	512	4.3%	77.1%	18.6%
10歳代	66	1.5%	89.4%	9.1%
20歳代	90	1.1%	93.3%	5.6%
30歳代	106	5.7%	82.1%	12.3%
40歳代	151	6.6%	76.2%	17.2%
50歳代	130	1.5%	83.8%	14.6%
60歳代	155	2.6%	85.2%	12.3%
70歳以上	284	1.4%	69.4%	29.2%

(カ) 福祉展

	N	ある	ない	無回答
男性	397	8.3%	75.6%	16.1%
女性	512	8.0%	75.2%	16.8%
10歳代	66	3.0%	89.4%	7.6%
20歳代	90	2.2%	92.2%	5.6%
30歳代	106	3.8%	84.9%	11.3%
40歳代	151	5.3%	78.8%	15.9%
50歳代	130	3.8%	81.5%	14.6%
60歳代	155	9.0%	79.4%	11.6%
70歳以上	284	14.4%	60.2%	25.4%

(キ) 市民ふれあい運動会

	N	ある	ない	無回答
男性	397	7.6%	75.6%	16.9%
女性	512	10.5%	73.0%	16.4%
10歳代	66	9.1%	84.8%	6.1%
20歳代	90	5.6%	88.9%	5.6%
30歳代	106	7.5%	81.1%	11.3%
40歳代	151	11.3%	72.2%	16.6%
50歳代	130	11.5%	74.6%	13.8%
60歳代	155	5.8%	82.6%	11.6%
70歳以上	284	10.9%	63.4%	25.7%

(ク) 高槻市人権まちづくり協会の地区単位会事業

	N	ある	ない	無回答
男性	397	2.0%	79.8%	18.1%
女性	512	3.1%	79.1%	17.8%
10歳代	66	0.0%	90.9%	9.1%
20歳代	90	1.1%	92.2%	6.7%
30歳代	106	0.9%	86.8%	12.3%
40歳代	151	2.0%	81.5%	16.6%
50歳代	130	3.1%	83.1%	13.8%
60歳代	155	3.2%	83.9%	12.9%
70歳以上	284	3.5%	67.6%	28.9%

(ケ) 「たかつき DAYS(広報たかつき)」人権特集

	N	ある	ない	無回答
男性	397	22.9%	63.5%	13.6%
女性	512	26.8%	60.7%	12.5%
10歳代	66	13.6%	77.3%	9.1%
20歳代	90	10.0%	85.6%	4.4%
30歳代	106	25.5%	65.1%	9.4%
40歳代	151	21.9%	65.6%	12.6%
50歳代	130	21.5%	66.2%	12.3%
60歳代	155	24.5%	67.7%	7.7%
70歳以上	284	33.5%	46.8%	19.7%

(コ) 人権に関する標語、作文、絵画の募集・表彰

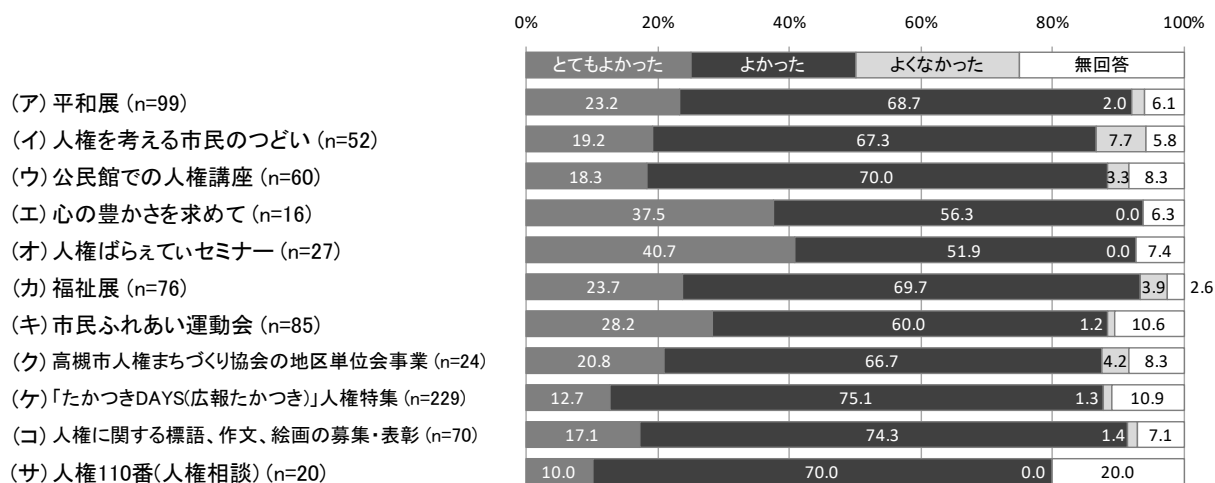
	N	ある	ない	無回答
男性	397	4.8%	78.3%	16.9%
女性	512	10.0%	73.0%	17.0%
10歳代	66	22.7%	74.2%	3.0%
20歳代	90	7.8%	86.7%	5.6%
30歳代	106	8.5%	80.2%	11.3%
40歳代	151	9.9%	75.5%	14.6%
50歳代	130	6.9%	79.2%	13.8%
60歳代	155	5.8%	80.6%	13.5%
70歳以上	284	7.0%	65.8%	27.1%

(サ) 人権110番(人権相談)

	N	ある	ない	無回答
男性	397	2.3%	81.1%	16.6%
女性	512	2.1%	79.5%	18.4%
10歳代	66	0.0%	90.9%	9.1%
20歳代	90	1.1%	93.3%	5.6%
30歳代	106	3.8%	83.0%	13.2%
40歳代	151	2.0%	81.5%	16.6%
50歳代	130	0.0%	85.4%	14.6%
60歳代	155	1.3%	85.8%	12.9%
70歳以上	284	3.5%	69.4%	27.1%

(2) (ア)～(サ)の講演などを見た、利用、参加したことがある場合、どのような感想を持ちましたか？ (○はそれぞれに1つ)

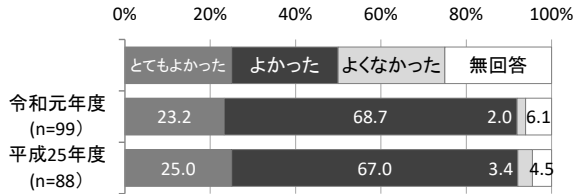
見たり、利用・参加したことが「ある」と回答した人のうち、「とてもよかった」「よかった」を合計した満足度が最も高かったのは「(エ) 心の豊かさを求めて」が93.8%であり、次いで「(カ) 福祉展」が93.4%、「(オ) 人権ばらえていセミナー」が92.6%である。全ての項目で「とてもよかった」「よかった」が8割以上を占めており満足度が高い。



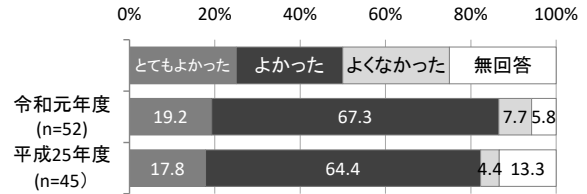
【前回調査比較 講演などの満足度】

講演などの満足度は、「(オ) 人権ばらえていセミナー」は「とてもよかった」「よかった」の合計が前回(平成25年度)と比較すると、22.1ポイント高くなっている。また、「(エ) 心の豊かさを求めて」は11.5ポイント高くなっている。

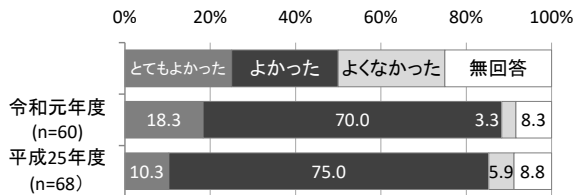
(ア) 平和展



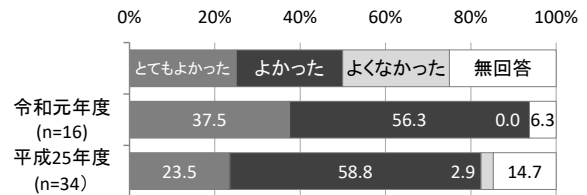
(イ) 人権を考える市民のつどい



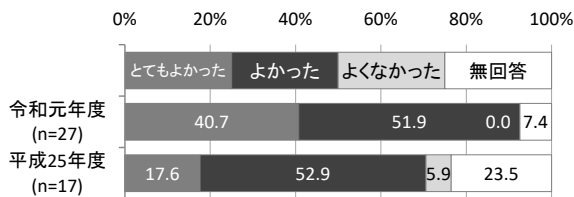
(ウ) 公民館での人権講座



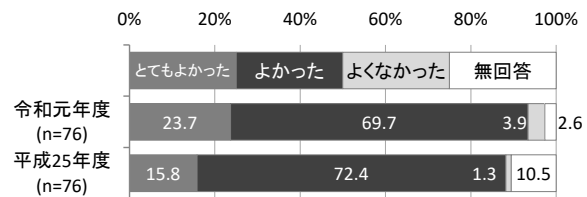
(エ) 心の豊かさを求めて



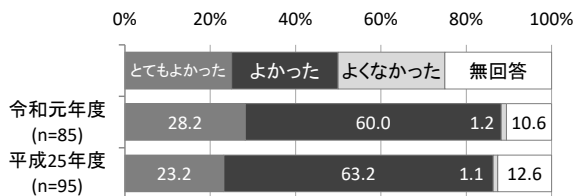
(オ) 人権ばらえていセミナー



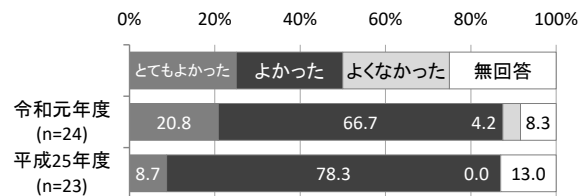
(カ) 福祉展



(キ) 市民ふれあい運動会



(ク) 高槻市人権まちづくり協会の地区単位会事業



「(ケ) 「たかつき DAYS(広報たかつき)」に掲載された人権特集」、「(コ) 人権に関する標語、作文、絵画の募集・表彰」、「(サ) 人権110番(人権相談)」については、前回調査での比較対象となる設問がない。

【性別 講演などの満足度】

性別で見ると、女性は男性と比べて、「とてもよかった」「よかった」の合計である満足度が「(イ) 人権を考える市民のつどい」は20.8ポイント高く、「(オ) 人権ばらえていセミナー」は15.5ポイント高くなっている。

(ア) 平和展

	N	か と つ て た も よ	よ か つ た	か よ く つ く た な	無 回 答
男性	30	33.3%	60.0%	3.3%	3.3%
女性	68	19.1%	72.1%	1.5%	7.4%

(ウ) 公民館での人権講座

	N	か と つ て た も よ	よ か つ た	か よ く つ く た な	無 回 答
男性	18	33.3%	50.0%	5.6%	11.1%
女性	42	11.9%	78.6%	2.4%	7.1%

(オ) 人権ばらえていセミナー

	N	か と つ て た も よ	よ か つ た	か よ く つ く た な	無 回 答
男性	5	20.0%	60.0%	0.0%	20.0%
女性	22	45.5%	50.0%	0.0%	4.5%

(キ) 市民ふれあい運動会

	N	か と つ て た も よ	よ か つ た	か よ く つ く た な	無 回 答
男性	30	16.7%	70.0%	0.0%	13.3%
女性	54	35.2%	55.6%	1.9%	7.4%

(ケ) 「たかつき DAYS(広報たかつき)」人権特集

	N	か と つ て た も よ	よ か つ た	か よ く つ く た な	無 回 答
男性	91	15.4%	71.4%	0.0%	13.2%
女性	137	10.9%	77.4%	2.2%	9.5%

(サ) 人権110番(人権相談)

	N	か と つ て た も よ	よ か つ た	か よ く つ く た な	無 回 答
男性	9	0.0%	77.8%	0.0%	22.2%
女性	11	18.2%	63.6%	0.0%	18.2%

(イ) 人権を考える市民のつどい

	N	か と つ て た も よ	よ か つ た	か よ く つ く た な	無 回 答
男性	14	14.3%	57.1%	21.4%	7.1%
女性	38	21.1%	71.1%	2.6%	5.3%

(エ) 心の豊かさを求めて

	N	か と つ て た も よ	よ か つ た	か よ く つ く た な	無 回 答
男性	4	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
女性	12	33.3%	58.3%	0.0%	8.3%

(カ) 福祉展

	N	か と つ て た も よ	よ か つ た	か よ く つ く た な	無 回 答
男性	33	24.2%	69.7%	6.1%	0.0%
女性	41	22.0%	70.7%	2.4%	4.9%

(ク) 高槻市人権まちづくり協会の地区単体会事業

	N	か と つ て た も よ	よ か つ た	か よ く つ く た な	無 回 答
男性	8	37.5%	50.0%	0.0%	12.5%
女性	16	12.5%	75.0%	6.3%	6.3%

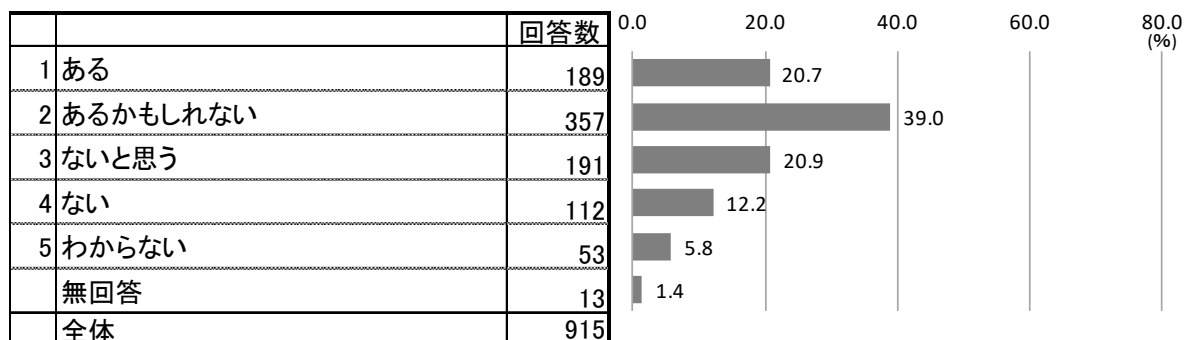
(コ) 人権に関する標語、作文、絵画の募集・表彰

	N	か と つ て た も よ	よ か つ た	か よ く つ く た な	無 回 答
男性	19	10.5%	78.9%	0.0%	10.5%
女性	51	19.6%	72.5%	2.0%	5.9%

2 他人が嫌がる発言や行為を行った、受けた経験について

問 11 学校や職場、地域や家庭などでのふだんの生活において、あなたは、これまでに他人が嫌がる発言や行為をしたことがあると思いますか？（○は1つ）

他人が嫌がる発言や行為をしたことが、「あるかもしれない」が39.0%で最も高く、次いで「ないと思う」が20.9%、「ある」が20.7%となっている。「ある」「あるかもしれない」の合計は59.7%となっている。



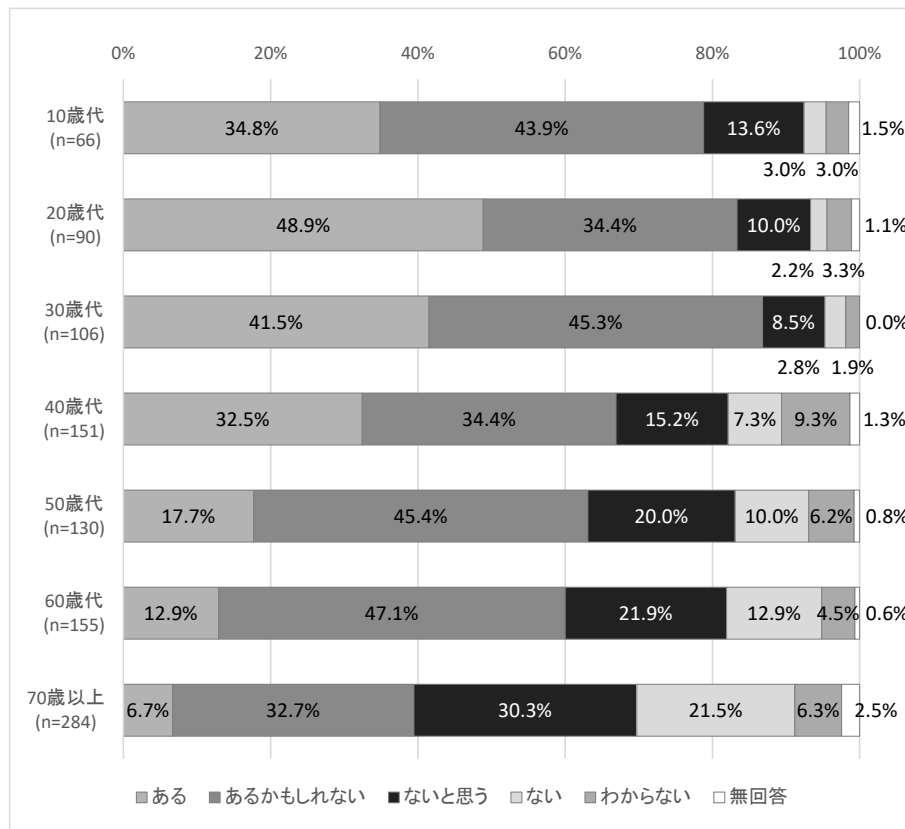
【性別 年齢別 他人が嫌がる発言や行為について】

性別で見ると、「ある」は女性に比べて男性が6.2ポイント高くなっているが、「ある」「あるかもしれない」の合計の比較では、大きな差は見られない。

年齢別で見ると、「ある」「あるかもしれない」の合計が最も高いのは30歳代の86.8%となっている。40歳代以上は「ある」「あるかもしれない」の合計が7割未満となっており、高齢になるにつれて割合は下がっている。

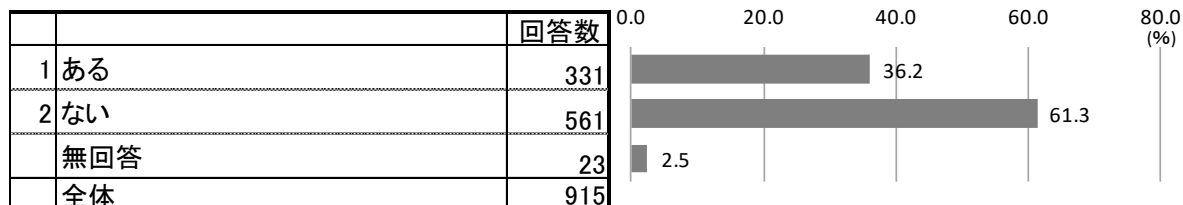
	N	ある	あるかもしれない	ないと思う	ない	わからない	無回答
男性	397	24.2%	37.5%	18.4%	13.9%	4.0%	2.0%
女性	512	18.0%	40.4%	22.9%	10.7%	7.2%	0.8%
10歳代	66	34.8%	43.9%	13.6%	3.0%	3.0%	1.5%
20歳代	90	48.9%	34.4%	10.0%	2.2%	3.3%	1.1%
30歳代	106	41.5%	45.3%	8.5%	2.8%	1.9%	0.0%
40歳代	151	32.5%	34.4%	15.2%	7.3%	9.3%	1.3%
50歳代	130	17.7%	45.4%	20.0%	10.0%	6.2%	0.8%
60歳代	155	12.9%	47.1%	21.9%	12.9%	4.5%	0.6%
70歳以上	284	6.7%	32.7%	30.3%	21.5%	6.3%	2.5%

グラフ：年齢別 他人が嫌がる発言や行為をしたこと



問 12 この5年位の間に、あなたは、他人の言動で不快な思いや不利益を受けたことがありますか？（○は1つ）

他人から不快な思いや不利益を受けたことが「ない」が61.3%で、「ある」は36.2%となっている。



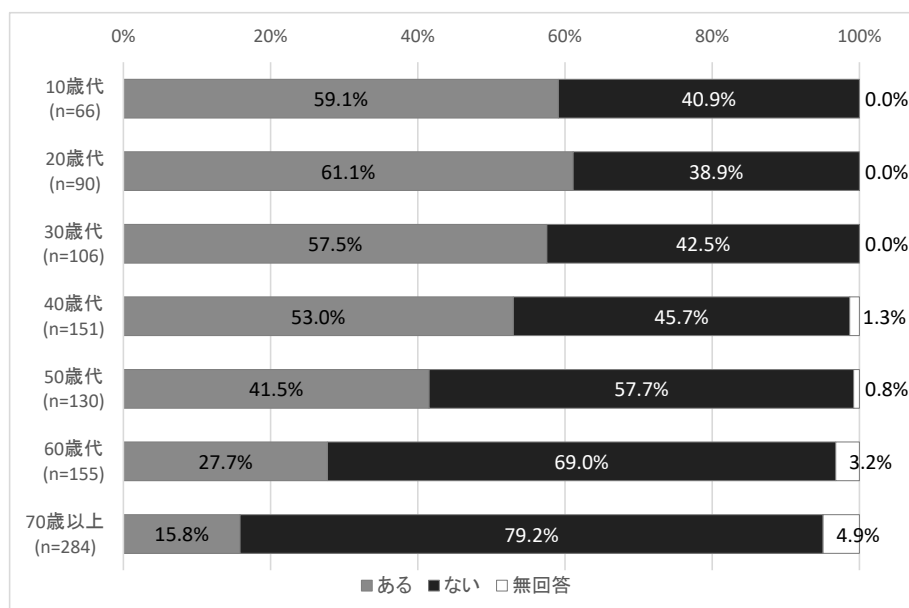
【性別 年齢別 不快な思いや不利益を受けたこと】

性別で見ると、大きな差は見られない。

年齢別で見ると、不快な思いや不利益を受けたことが「ある」は20歳代が61.1%で最も高くなっており、高齢になるにつれて割合が低くなっている。

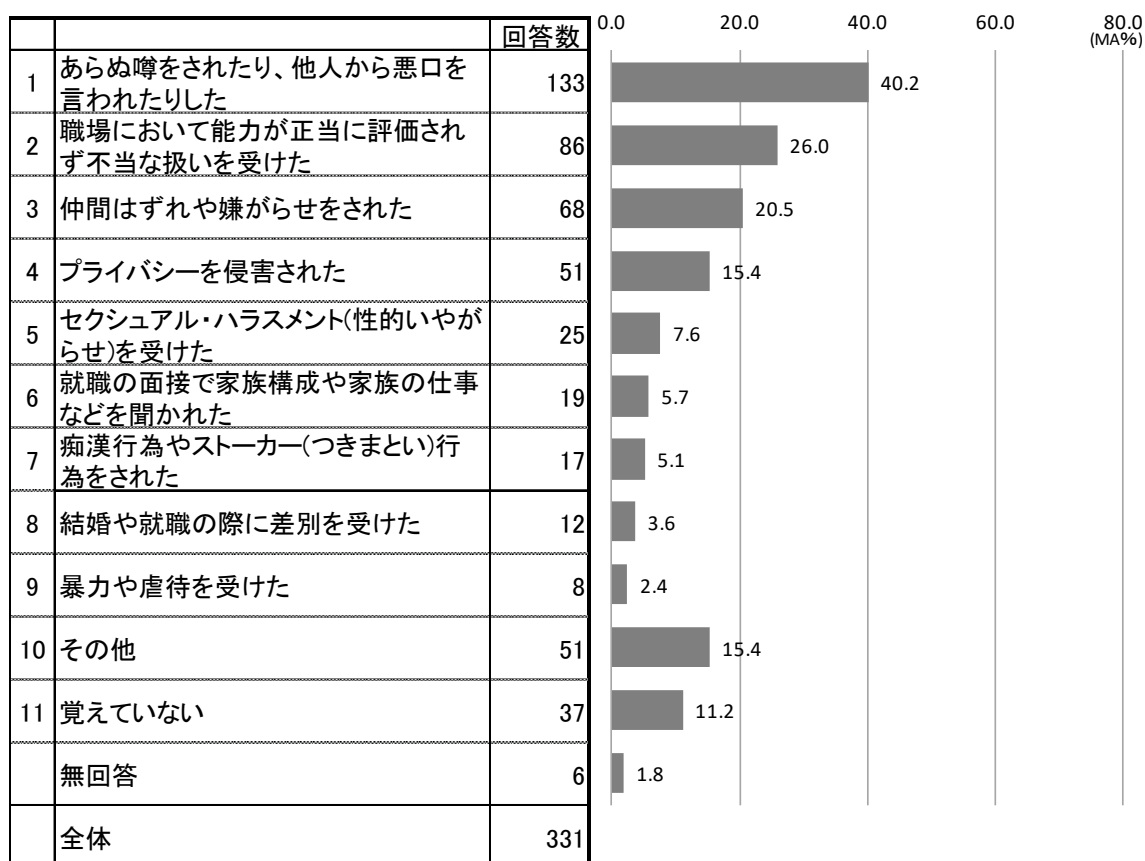
	N	ある	ない	無回答
男性	397	34.3%	63.0%	2.8%
女性	512	37.7%	60.2%	2.1%
10歳代	66	59.1%	40.9%	0.0%
20歳代	90	61.1%	38.9%	0.0%
30歳代	106	57.5%	42.5%	0.0%
40歳代	151	53.0%	45.7%	1.3%
50歳代	130	41.5%	57.7%	0.8%
60歳代	155	27.7%	69.0%	3.2%
70歳以上	284	15.8%	79.2%	4.9%

グラフ：年齢別 不快な思いや不利益を受けた経験



問 12-2 どのような言動を受けましたか？（〇はいくつでも）

どのような言動を受けたかについては、「あらぬ噂をされたり、他人から悪口を言われたりした」が 40.2%で最も高くなっており、次いで「職場において能力が正当に評価されず不当な扱いを受けた」が 26.0%、「仲間はずれや嫌がらせをされた」が 20.5%となっている。



●その他

接客時や仕事上での不当な暴言や仕打ち(5)、学校教師、医療従事者などからの不当な扱い(5)、パワハラ(4)、いじめや一線を越えたいじめ(4)、マタハラ(3)、理不尽な暴言など(3)、親族から不快なことを言われた(3)、不快なメールを受け取った(2)、近隣住民からの被害(2)、警察に通報された(2)、病気や障がいのある子どものことに対して不快なことを言われた(2)、子どもが一人であることに対して不快なことを言われた(2)、独身ハラスメント、労働組合に加盟していることで不利益を受けた、年収について少ないと言われる、不当な覚書を書かされそうになった など

【性別 年齢別 不快な思いや不利益を受けた内容】

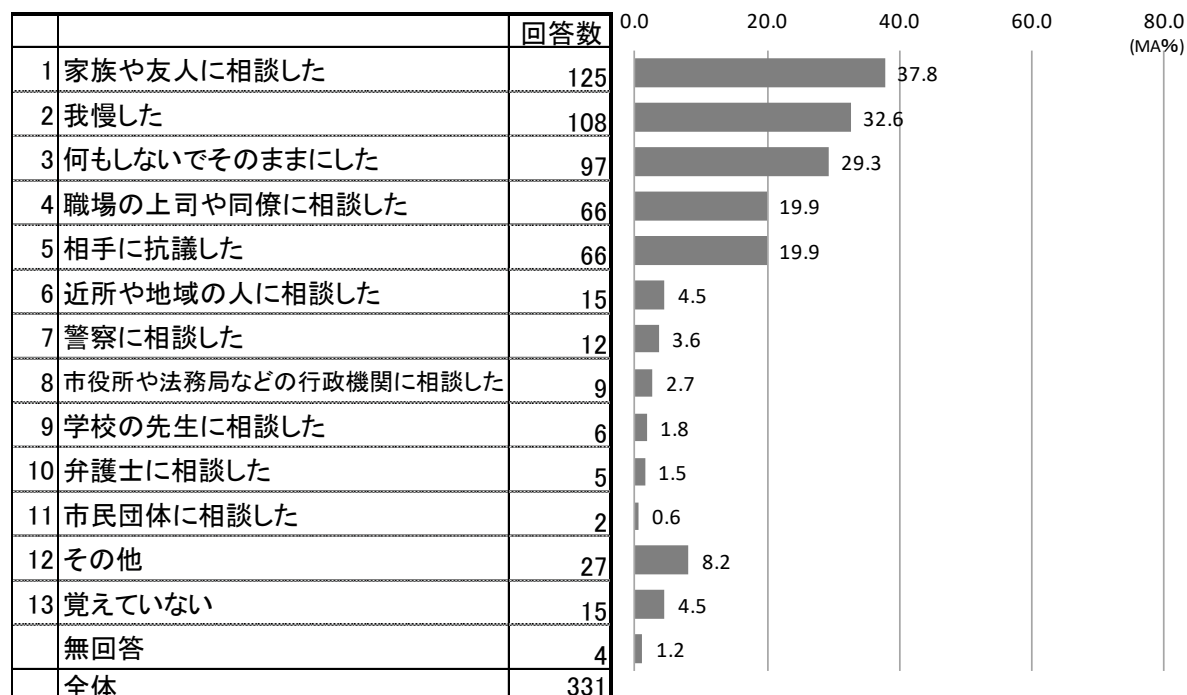
性別で見ると、女性は男性に比べて「セクシュアル・ハラスメント(性的いやがらせ)を受けた」が10.4ポイント、「仲間はずれや嫌がらせをされた」が9.0ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、10歳代は「あらぬ噂をされたり、他人から悪口を言われたりした」と「仲間はずれや嫌がらせをされた」が他の世代よりも10ポイント以上高くなっている。20歳代は「セクシュアル・ハラスメント(性的いやがらせ)を受けた」、40～60歳代は「職場において能力が正当に評価されず不当な扱いを受けた」が他の年代よりも高い割合となっている。

													(MA%)					
	N	1 言われたりから悪口を	2 あらぬ噂をされた	3 正当な扱いを受けられなかった	4 職場において能力が	5 嫌がらせをされた	6 仲間はずれや嫌がらせをされた	7 さげすまれた	8 プライバシーを侵害	9 がスクリーンを性的・ハラスメントを受けた	10 セクシュアル・ハラスメントを受けた	11 成就や家族の仕事など	12 行力痴漢行為をされた	13 別結婚や就職の際に差別を受けた	14 暴力や虐待を受けた	15 その他	16 覚えていない	17 無回答
男性	136	42.6%	22.8%	15.4%	19.9%	1.5%	6.6%	0.0%	0.7%	2.9%	11.0%	16.9%	1.5%					
女性	193	38.3%	28.0%	24.4%	12.4%	11.9%	4.7%	8.8%	5.2%	2.1%	18.7%	7.3%	2.1%					
10歳代	39	64.1%	2.6%	41.0%	15.4%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	2.6%	5.1%	12.8%	0.0%					
20歳代	55	27.3%	12.7%	29.1%	20.0%	18.2%	7.3%	10.9%	5.5%	0.0%	7.3%	21.8%	1.8%					
30歳代	61	37.7%	26.2%	14.8%	16.4%	9.8%	6.6%	8.2%	8.2%	1.6%	16.4%	9.8%	1.6%					
40歳代	80	45.0%	33.8%	12.5%	12.5%	5.0%	2.5%	3.8%	1.3%	3.8%	20.0%	10.0%	0.0%					
50歳代	54	42.6%	35.2%	29.6%	7.4%	5.6%	7.4%	5.6%	0.0%	3.7%	13.0%	5.6%	0.0%					
60歳代	43	44.2%	30.2%	25.6%	23.3%	4.7%	2.3%	2.3%	4.7%	2.3%	11.6%	2.3%	4.7%					
70歳以上	45	31.1%	8.9%	13.3%	17.8%	6.7%	6.7%	4.4%	0.0%	2.2%	20.0%	22.2%	4.4%					

問 12-3 どのように対応しましたか？（〇はいくつでも）

不快な思いや不利益を受けたとき、どのように対応したかについては「家族や友人に相談した」が 37.8%で最も高くなっており、次いで「我慢した」が 32.6%、「何もしないでそのままにした」が 29.3%となっている。また、「警察に相談した」は 3.6%、「市役所や法務局などの行政機関に相談した」は 2.7%と、公的機関への相談は少ない。



●その他

会社を辞めた(6)、相手や団体からの関わりを絶った(4)、無視した(4)、
 会社の上層部に相談した(2)、カウンセリングや主治医に相談した(2)、
 周囲の人が助けてくれた(2)、問題を明るみにした(2)、
 内定を辞退した、自分の技能を高めて正当な評価を受けるようにした など

【性別 年齢別 不快な思いや不利益を受けた時の対応】

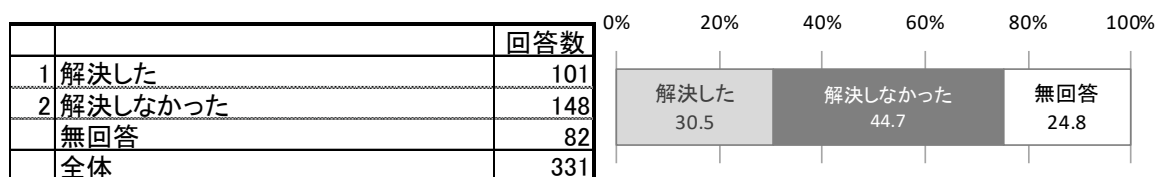
性別で見ると、女性は男性と比べると「家族や友人に相談した」は33.4ポイント、「職場の上司や同僚に相談した」は13.1ポイント高くなっている。一方で、男性の方が高いのは、「何もしないでそのままにした」が7.4ポイント、「相手に抗議した」が6.4ポイント、「我慢した」が3.5ポイントなどである。

各年齢別の最も高い項目を比較すると、40歳代以下は「家族や友人に相談した」であるが、50歳代は「我慢した」、60歳以上は「何もしないでそのままにした」が最も高くなっている。70歳以上は「家族や友人に相談した」が他の年代よりも10ポイント以上低くなっている。

															(MA%)
	N	1 家族や友人に 相談した	2 我慢した	3 何も しないで その	4 職場の 上司や 同僚 に 相談 した	5 相手 に 抗議 した	6 近所 や 地域 の 人 に 相談 した	7 警察 に 相談 した	8 市役 所や 行政 機関 に 相談 した	9 学校 の 先生 に 相談 した	10 弁護士 に 相談 した	11 市民 団 体 に 相談 した	12 その他	13 覚えて いない	無 回 答
男性	136	18.4%	34.6%	33.8%	11.8%	23.5%	2.9%	2.9%	0.7%	0.7%	2.9%	1.5%	7.4%	8.8%	2.2%
女性	193	51.8%	31.1%	26.4%	24.9%	17.1%	5.7%	4.1%	4.1%	2.1%	0.5%	0.0%	8.8%	1.6%	0.5%
10歳代	39	46.2%	35.9%	20.5%	0.0%	15.4%	2.6%	7.7%	0.0%	15.4%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%
20歳代	55	52.7%	30.9%	23.6%	21.8%	20.0%	1.8%	3.6%	1.8%	5.5%	0.0%	0.0%	5.5%	3.6%	0.0%
30歳代	61	44.3%	34.4%	29.5%	24.6%	18.0%	1.6%	3.3%	3.3%	1.6%	1.6%	1.6%	8.2%	4.9%	0.0%
40歳代	80	43.8%	35.0%	26.3%	21.3%	22.5%	6.3%	2.5%	6.3%	2.5%	1.3%	0.0%	6.3%	3.8%	0.0%
50歳代	54	33.3%	35.2%	29.6%	22.2%	20.4%	3.7%	1.9%	1.9%	1.9%	1.9%	0.0%	13.0%	0.0%	0.0%
60歳代	43	30.2%	23.3%	34.9%	20.9%	20.9%	9.3%	7.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	0.0%
70歳以上	45	17.8%	28.9%	33.3%	4.4%	17.8%	4.4%	6.7%	0.0%	0.0%	4.4%	2.2%	15.6%	11.1%	8.9%

問 12-4 相談した結果、問題は解決しましたか？（○は1つ）

相談した結果、問題は「解決しなかった」が44.7%で最も高くなっており、「解決した」は30.5%となっている。



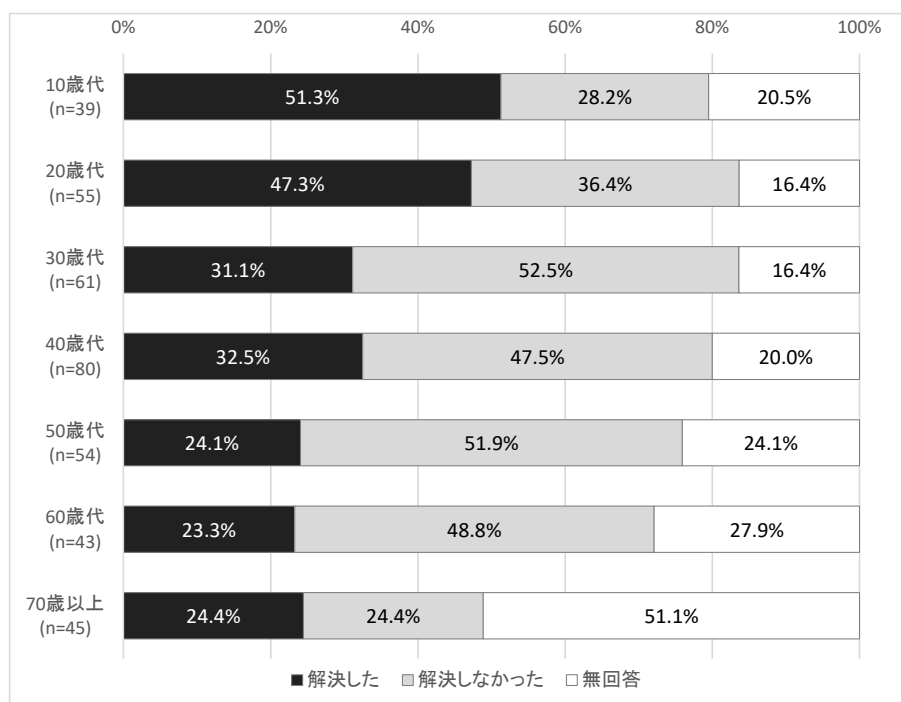
【性別 年齢別 問題の解決】

性別で見ると、女性は男性に比べて「解決しなかった」が7.8ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「解決した」は10歳代が51.3%、20歳代が47.3%であるが、30歳以上は4割未満となっている。

	N	解決した	解決しなかった	無回答
男性	136	27.2%	40.4%	32.4%
女性	193	32.1%	48.2%	19.7%
10歳代	39	51.3%	28.2%	20.5%
20歳代	55	47.3%	36.4%	16.4%
30歳代	61	31.1%	52.5%	16.4%
40歳代	80	32.5%	47.5%	20.0%
50歳代	54	24.1%	51.9%	24.1%
60歳代	43	23.3%	48.8%	27.9%
70歳以上	45	24.4%	24.4%	51.1%

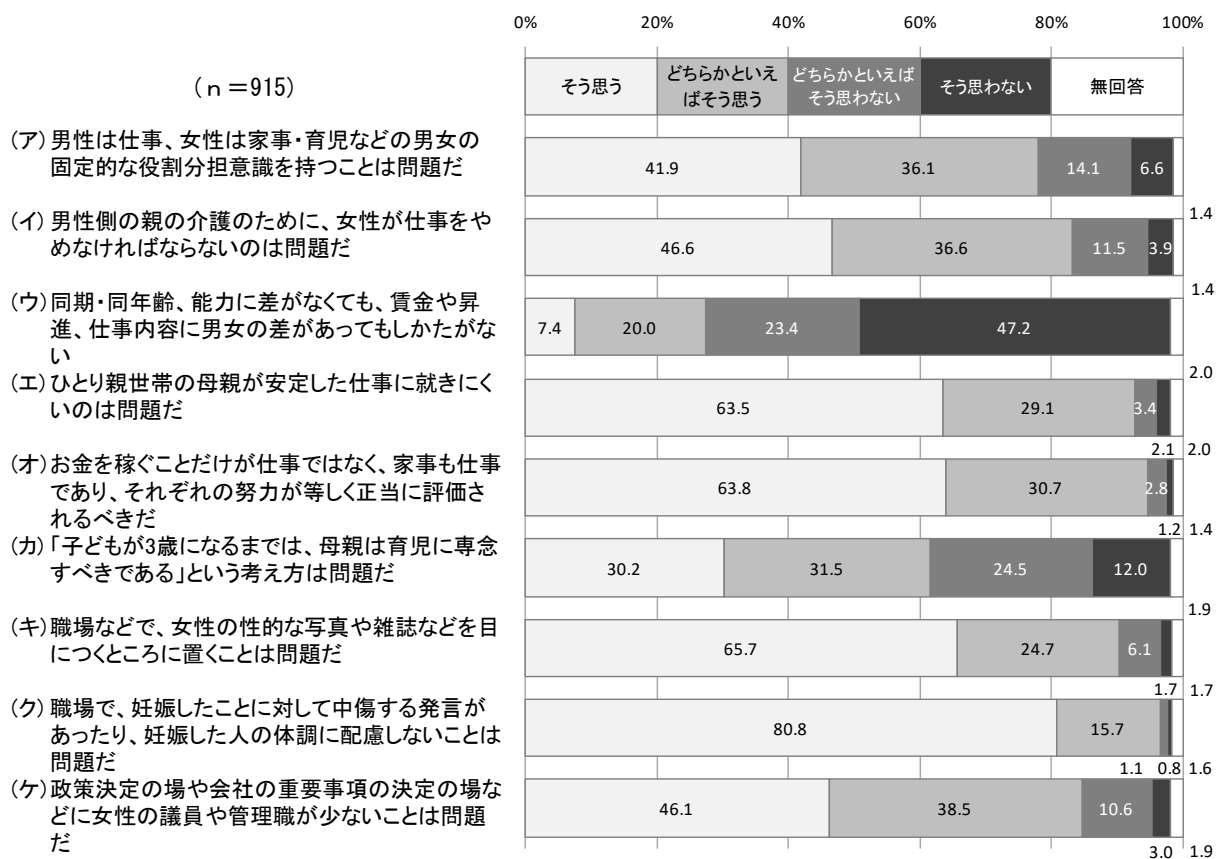
グラフ：年齢別 問題の解決



3 様々な人権問題への取組のための考え方について

問13 女性の人権に関する(ア)～(ケ)の意見について、どのように思いますか？ (〇はそれぞれに1つ)

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計である肯定的な回答『そう思う』が最も高いのは「(ク) 職場で、妊娠したことに対して中傷する発言があったり、妊娠した人の体調に配慮しないことは問題だ」が96.5%であり、次いで「(オ) お金を稼ぐことだけが仕事ではなく、家事も仕事であり、それぞれの努力が等しく正当に評価されるべきだ」が94.5%、「(エ) ひとり親世帯の母親が安定した仕事に就きにくいのは問題だ」が92.6%となっている。「(ウ) 同期・同年齢、能力に差がなくても、賃金や昇進、仕事内容に男女の差があってもしかたがない」は「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計である否定的な回答『そう思わない』が70.6%となっている。また、「(カ) 「子どもが3歳になるまでは、母親は育児に専念すべきである」という考え方は問題だ」については、『そう思う』が61.7%、『そう思わない』が36.5%と、他の意見に比べて回答が割れている。



【性別 年齢別 女性の人権について】

性別で見ると、女性は男性に比べて『そう思う』が、「(ケ) 政策決定の場や会社の重要事項の決定の場などに女性の議員や管理職が少ないことは問題だ」は12.1ポイント、「(カ) 「子どもが3歳になるまでは、母親は育児に専念すべきである」という考え方は問題だ」は9.2ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、20歳代、30歳代では「(カ) 「子どもが3歳になるまでは、母親は育児に専念すべきである」という考え方は問題だ」については、『そう思う』が7割以上になっており、年齢が高くなるにつれて低い割合となっている。これに対し、「(エ) ひとり親世帯の母親が安定した仕事に就きにくいのは問題だ」、「(オ) お金を稼ぐことだけが仕事ではなく、家事も仕事であり、それぞれの努力が等しく正当に評価されるべきだ」、「(キ) 職場などで、女性の性的な写真や雑誌などを目につくところに置くことは問題だ」、「(ク) 職場で、妊娠したことに対して中傷する発言があったり、妊娠した人の体調に配慮しないことは問題だ」については、どの年代も『そう思う』が8割以上を占め、年齢による差はあまり見られない。

(ア) 男性は仕事、女性は家事・育児などの男女の固定的な役割分担意識を持つことは問題だ

	N	そう思う	どちらかという	どちらかと思わない	そう思わない	無回答
男性	397	39.5%	33.8%	17.4%	7.3%	2.0%
女性	512	43.8%	38.1%	11.5%	5.9%	0.8%
10歳代	66	66.7%	21.2%	7.6%	3.0%	1.5%
20歳代	90	47.8%	37.8%	12.2%	2.2%	0.0%
30歳代	106	43.4%	38.7%	12.3%	5.7%	0.0%
40歳代	151	45.0%	35.1%	15.9%	4.0%	0.0%
50歳代	130	36.2%	39.2%	19.2%	5.4%	0.0%
60歳代	155	44.5%	36.1%	11.6%	6.5%	1.3%
70歳以上	284	39.1%	32.7%	14.8%	9.9%	3.5%

(イ) 男性側の親の介護のために、女性が仕事をやめなければならないのは問題だ

	N	そう思う	どちらかという	どちらかと思わない	そう思わない	無回答
男性	397	42.1%	38.3%	12.6%	5.0%	2.0%
女性	512	50.2%	35.4%	10.5%	3.1%	0.8%
10歳代	66	59.1%	30.3%	7.6%	3.0%	0.0%
20歳代	90	60.0%	25.6%	12.2%	1.1%	1.1%
30歳代	106	56.6%	34.9%	6.6%	1.9%	0.0%
40歳代	151	56.3%	27.2%	15.2%	1.3%	0.0%
50歳代	130	42.3%	46.2%	10.0%	1.5%	0.0%
60歳代	155	48.4%	37.4%	9.0%	2.6%	2.6%
70歳以上	284	37.0%	39.1%	13.0%	8.5%	2.5%

(ウ) 同期・同年齢、能力に差がなくても、賃金や昇進、仕事内容に男女の差があってもしかたがない

	N	そう思う	どちらかという	どちらかと思わない	そう思わない	無回答
男性	397	7.6%	22.7%	25.9%	41.3%	2.5%
女性	512	7.4%	18.0%	21.7%	51.6%	1.4%
10歳代	66	12.1%	4.5%	24.2%	59.1%	0.0%
20歳代	90	5.6%	8.9%	24.4%	60.0%	1.1%
30歳代	106	3.8%	18.9%	22.6%	54.7%	0.0%
40歳代	151	6.0%	17.2%	20.5%	56.3%	0.0%
50歳代	130	5.4%	15.4%	33.1%	46.2%	0.0%
60歳代	155	11.0%	14.8%	28.4%	43.9%	1.9%
70歳以上	284	9.5%	30.6%	18.0%	37.3%	4.6%

(エ) ひとり親世帯の母親が安定した仕事に就きにくいのは問題だ

	N	そう思う	どちらかという	どちらかと思わない	そう思わない	無回答
男性	397	58.9%	31.7%	3.8%	3.3%	2.3%
女性	512	67.2%	27.1%	2.9%	1.2%	1.6%
10歳代	66	63.6%	28.8%	4.5%	3.0%	0.0%
20歳代	90	64.4%	30.0%	3.3%	2.2%	0.0%
30歳代	106	64.2%	32.1%	2.8%	0.9%	0.0%
40歳代	151	68.9%	25.2%	4.6%	1.3%	0.0%
50歳代	130	60.0%	36.9%	1.5%	1.5%	0.0%
60歳代	155	65.8%	27.1%	2.6%	1.9%	2.6%
70歳以上	284	59.9%	28.2%	3.9%	3.5%	4.6%

(オ) お金を稼ぐことだけが仕事ではなく、家事も仕事であり、それぞれの努力が等しく正当に評価されるべきだ

	N	そう思う	どちらかというえ	どちらかと思わないえ	そう思わない	無回答
男性	397	59.9%	33.2%	3.5%	1.3%	2.0%
女性	512	67.0%	28.7%	2.3%	1.2%	0.8%
10歳代	66	68.2%	28.8%	1.5%	1.5%	0.0%
20歳代	90	71.1%	26.7%	1.1%	1.1%	0.0%
30歳代	106	63.2%	29.2%	6.6%	0.9%	0.0%
40歳代	151	66.9%	28.5%	4.0%	0.0%	0.7%
50歳代	130	60.0%	35.4%	3.1%	1.5%	0.0%
60歳代	155	65.8%	29.7%	1.3%	1.3%	1.9%
70歳以上	284	61.6%	31.3%	2.1%	2.1%	2.8%

(カ) 「子どもが3歳になるまでは、母親は育児に専念すべきである」という考え方は問題だ

	N	そう思う	どちらかというえ	どちらかと思わないえ	そう思わない	無回答
男性	397	26.7%	29.7%	29.0%	12.6%	2.0%
女性	512	33.0%	32.6%	21.3%	11.5%	1.6%
10歳代	66	27.3%	39.4%	22.7%	10.6%	0.0%
20歳代	90	33.3%	38.9%	21.1%	6.7%	0.0%
30歳代	106	41.5%	31.1%	23.6%	2.8%	0.9%
40歳代	151	33.1%	33.8%	24.5%	8.6%	0.0%
50歳代	130	30.0%	29.2%	27.7%	13.1%	0.0%
60歳代	155	31.0%	27.1%	28.4%	10.3%	3.2%
70歳以上	284	23.2%	31.0%	22.5%	19.7%	3.5%

(キ) 職場などで、女性の性的な写真や雑誌などを目につくところに置くことは問題だ

	N	そう思う	どちらかというえ	どちらかと思わないえ	そう思わない	無回答
男性	397	64.2%	25.9%	6.0%	2.0%	1.8%
女性	512	66.8%	23.8%	6.3%	1.6%	1.6%
10歳代	66	51.5%	33.3%	9.1%	6.1%	0.0%
20歳代	90	60.0%	28.9%	8.9%	2.2%	0.0%
30歳代	106	64.2%	23.6%	7.5%	4.7%	0.0%
40歳代	151	65.6%	23.2%	10.6%	0.7%	0.0%
50歳代	130	60.0%	30.0%	8.5%	1.5%	0.0%
60歳代	155	72.9%	20.6%	1.9%	1.3%	3.2%
70歳以上	284	66.9%	23.6%	4.2%	1.8%	3.5%

(ク) 職場で、妊娠したことに対して中傷する発言があったり、妊娠した人の体調に配慮しないことは問題だ

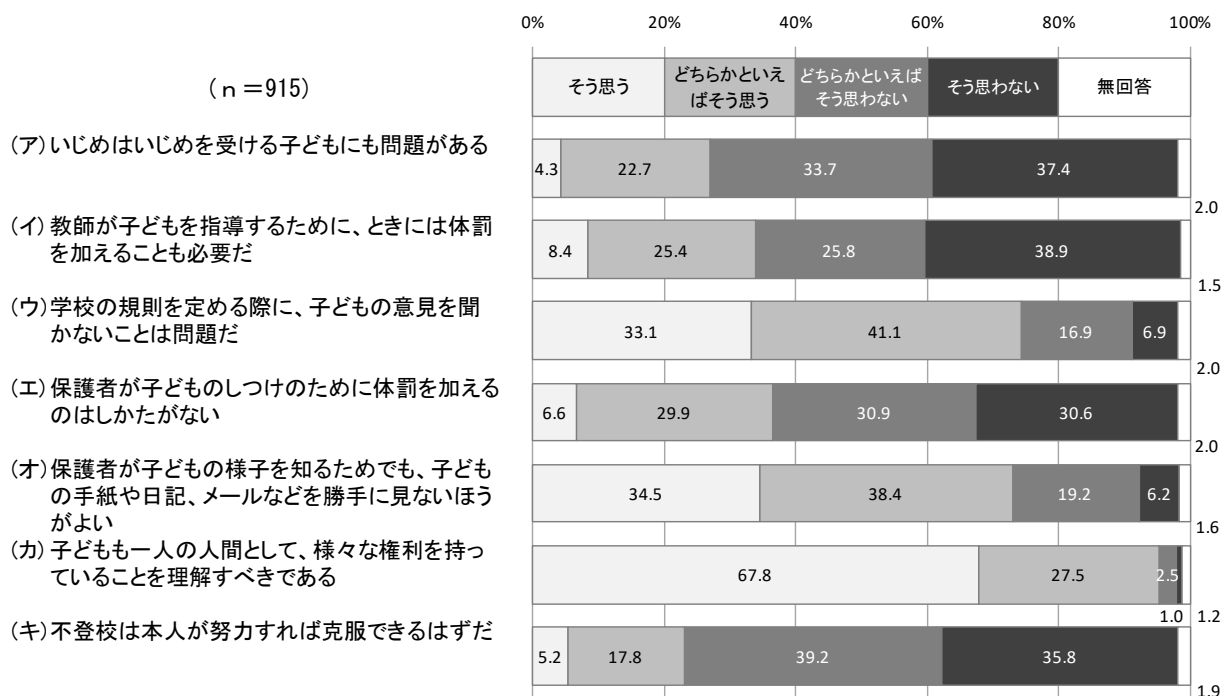
	N	そう思う	どちらかというえ	どちらかと思わないえ	そう思わない	無回答
男性	397	81.4%	14.4%	0.8%	1.5%	2.0%
女性	512	80.5%	16.8%	1.4%	0.2%	1.2%
10歳代	66	87.9%	12.1%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代	90	87.8%	11.1%	1.1%	0.0%	0.0%
30歳代	106	88.7%	10.4%	0.9%	0.0%	0.0%
40歳代	151	81.5%	18.5%	0.0%	0.0%	0.0%
50歳代	130	76.2%	18.5%	3.1%	1.5%	0.8%
60歳代	155	82.6%	14.2%	0.6%	0.0%	2.6%
70歳以上	284	77.1%	16.9%	1.1%	1.8%	3.2%

(ケ) 政策決定の場や会社の重要事項の決定の場などに女性の議員や管理職が少ないことは問題だ

	N	そう思う	どちらかというえ	どちらかと思わないえ	そう思わない	無回答
男性	397	37.8%	40.1%	14.9%	5.0%	2.3%
女性	512	52.5%	37.5%	7.2%	1.4%	1.4%
10歳代	66	47.0%	42.4%	9.1%	1.5%	0.0%
20歳代	90	50.0%	41.1%	6.7%	1.1%	1.1%
30歳代	106	39.6%	44.3%	12.3%	3.8%	0.0%
40歳代	151	51.7%	36.4%	9.9%	2.0%	0.0%
50歳代	130	47.7%	32.3%	16.9%	3.1%	0.0%
60歳代	155	51.0%	39.4%	6.5%	0.6%	2.6%
70歳以上	284	42.3%	37.3%	11.6%	4.9%	3.9%

問 14 子どもの人権に関する(ア)～(キ)の意見について、どのように思いますか？ (〇はそれぞれに1つ)

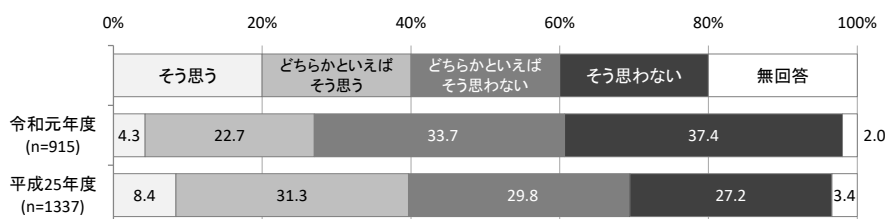
「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計である肯定的な回答『そう思う』が最も高いのは「(カ)子どもも一人の人間として、様々な権利を持っていることを理解すべきである」が95.3%であり、次いで「(ウ)学校の規則を定める際に、子どもの意見を聞かないことは問題だ」が74.2%となっている。「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計である否定的な回答『そう思わない』が最も高いのは「(キ)不登校は本人が努力すれば克服できるはずだ」が75.0%となっている。



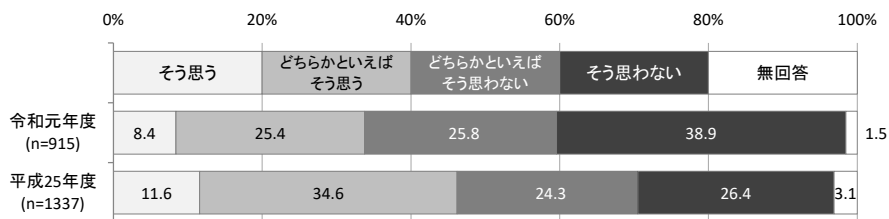
【前回調査比較 子どもの人権について】

『そう思わない』は、前回(平成25年度)と比較すると、「(エ)保護者が子どものしつけのために体罰を加えるのはしかたがない」は14.5ポイント、「(キ)不登校は本人が努力すれば克服できるはずだ」は14.1ポイント、それぞれ高くなっている。また、「(ウ)学校の規則を定める際に、子どもの意見を聞かないことは問題だ」については、『そう思う』が前回よりも11.1ポイント高くなっている。

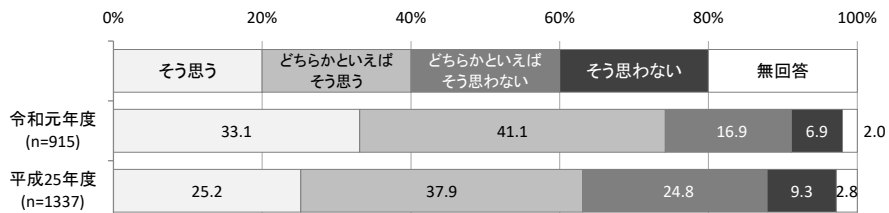
(ア) いじめはいじめを受ける子どもにも問題がある



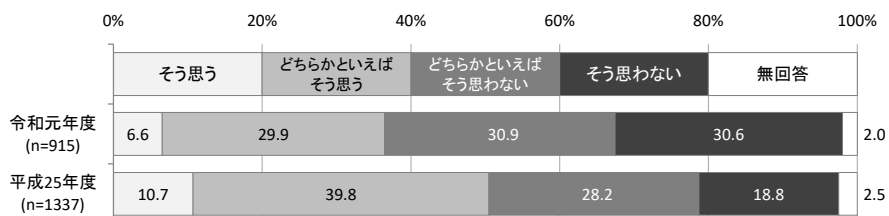
(イ) 教師が子どもを指導するために、ときには体罰を加えることも必要だ



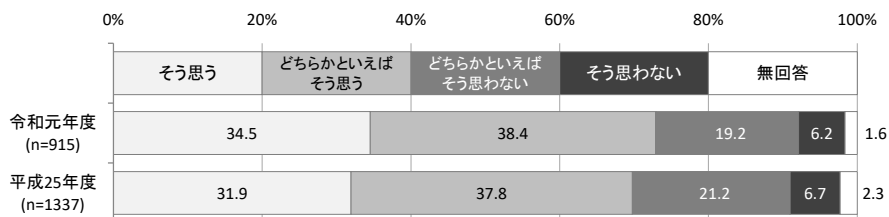
(ウ) 学校の規則を定める際に、子どもの意見を聞かないことは問題だ



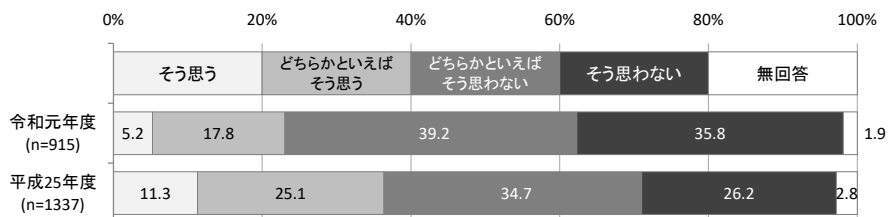
(エ) 保護者が子どものしつけのために体罰を加えるのはしかたがない



(オ) 保護者が子どもの様子を知るためでも、子どもの手紙や日記、メールなどを勝手に見ないほうがよい



(キ) 不登校は本人が努力すれば克服できるはずだ



「(カ) 子どもも一人の人間として、様々な権利を持っていることを理解すべきである」については、前回調査での比較対象となる設問がない。

【性別 年齢別 子どもの人権について】

性別で見ると、女性は男性と比べると、『そう思わない』が、「(イ) 教師が子どもを指導するために、ときには体罰を加えることも必要だ」では14.7ポイント、「(エ) 保護者が子どものしつけのために体罰を加えるのはしかたがない」では11.2ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、20歳代以下では「(ウ) 学校の規則を定める際に、子どもの意見を聞かないことは問題だ」については『そう思う』が、8割以上を占めている。また、10歳代では「(イ) 教師が子どもを指導するために、ときには体罰を加えることも必要だ」について『そう思わない』が8割以上を占めているが、これは他の年代と比べて高い割合となっており、50歳代では5割台である。そして、「(エ) 保護者が子どものしつけのために体罰を加えるのはしかたがない」においても10歳代の『そう思わない』は8割を占めている。一方、10歳代は他の年代と比べると「(ア) いじめはいじめを受ける子どもにも問題がある」について『そう思う』が最も高い割合となっており、「(キ) 不登校は本人が努力すれば克服できるはずだ」については『そう思う』の割合が70歳以上に次いで高い割合となっている。

(ア) いじめはいじめを受ける子どもにも問題がある

	N	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	無回答
男性	397	5.0%	26.2%	31.0%	35.5%	2.3%
女性	512	3.5%	20.1%	35.9%	38.9%	1.6%
10歳代	66	12.1%	19.7%	25.8%	42.4%	0.0%
20歳代	90	4.4%	24.4%	43.3%	27.8%	0.0%
30歳代	106	4.7%	16.0%	45.3%	34.0%	0.0%
40歳代	151	4.0%	19.9%	31.1%	44.4%	0.7%
50歳代	130	3.1%	26.9%	36.2%	33.8%	0.0%
60歳代	155	5.2%	19.4%	32.9%	40.0%	2.6%
70歳以上	284	4.6%	26.1%	28.9%	36.3%	4.2%

(イ) 教師が子どもを指導するために、ときには体罰を加えることも必要だ

	N	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	無回答
男性	397	10.3%	31.5%	23.7%	32.7%	1.8%
女性	512	7.0%	20.7%	27.5%	43.6%	1.2%
10歳代	66	3.0%	10.6%	25.8%	60.6%	0.0%
20歳代	90	5.6%	18.9%	24.4%	50.0%	1.1%
30歳代	106	8.5%	22.6%	30.2%	38.7%	0.0%
40歳代	151	6.6%	25.8%	28.5%	39.1%	0.0%
50歳代	130	8.5%	38.5%	25.4%	27.7%	0.0%
60歳代	155	8.4%	19.4%	23.2%	47.1%	1.9%
70歳以上	284	10.2%	26.4%	25.4%	34.9%	3.2%

(ウ) 学校の規則を定める際に、子どもの意見を聞かないことは問題だ

	N	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	無回答
男性	397	33.2%	40.1%	17.4%	6.8%	2.5%
女性	512	33.2%	42.0%	16.4%	7.0%	1.4%
10歳代	66	53.0%	37.9%	9.1%	0.0%	0.0%
20歳代	90	45.6%	40.0%	8.9%	4.4%	1.1%
30歳代	106	30.2%	47.2%	15.1%	7.5%	0.0%
40歳代	151	35.8%	35.8%	19.2%	9.3%	0.0%
50歳代	130	29.2%	43.8%	20.8%	5.4%	0.8%
60歳代	155	36.1%	33.5%	21.3%	7.1%	1.9%
70歳以上	284	30.6%	43.3%	14.8%	7.0%	4.2%

(エ) 保護者が子どものしつけのために体罰を加えるのはしかたがない

	N	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	無回答
男性	397	7.3%	35.3%	30.0%	25.2%	2.3%
女性	512	6.1%	26.0%	31.6%	34.8%	1.6%
10歳代	66	4.5%	13.6%	24.2%	57.6%	0.0%
20歳代	90	4.4%	21.1%	35.6%	37.8%	1.1%
30歳代	106	7.5%	28.3%	31.1%	33.0%	0.0%
40歳代	151	7.9%	28.5%	39.1%	24.5%	0.0%
50歳代	130	7.7%	36.2%	28.5%	26.9%	0.8%
60歳代	155	7.7%	25.2%	29.0%	36.1%	1.9%
70歳以上	284	5.6%	34.2%	28.2%	27.8%	4.2%

(オ) 保護者が子どもの様子を知るためでも、子どもの手紙や日記、メールなどを勝手に見ないほうがよい

	N	そう思う	そう どちらか かといえ ば	そう どちらか かわない といえ ば	そう 思わ ない	無 回 答
男性	397	32.5%	40.6%	18.4%	6.0%	2.5%
女性	512	36.3%	36.7%	19.7%	6.4%	0.8%
10歳代	66	53.0%	30.3%	13.6%	3.0%	0.0%
20歳代	90	32.2%	47.8%	14.4%	4.4%	1.1%
30歳代	106	28.3%	44.3%	20.8%	6.6%	0.0%
40歳代	151	24.5%	37.7%	27.2%	10.6%	0.0%
50歳代	130	36.2%	38.5%	20.8%	4.6%	0.0%
60歳代	155	38.7%	39.4%	14.8%	5.2%	1.9%
70歳以上	284	39.1%	33.1%	18.0%	6.3%	3.5%

(カ) 子どもも一人の人間として、様々な権利を持っていることを理解すべきである

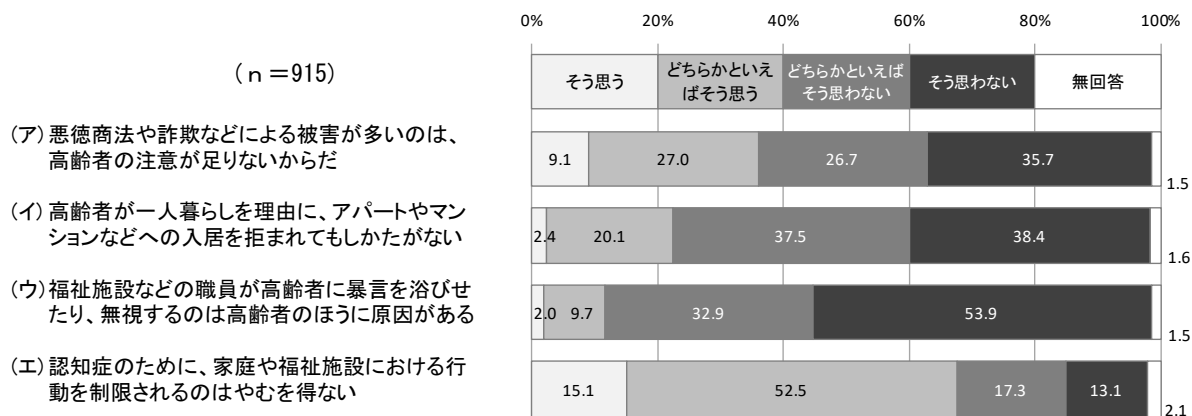
	N	そう思う	そう どちらか かといえ ば	そう どちらか かわない といえ ば	そう 思わ ない	無 回 答
男性	397	63.2%	30.7%	3.0%	1.3%	1.8%
女性	512	71.5%	25.2%	2.0%	0.8%	0.6%
10歳代	66	87.9%	10.6%	0.0%	1.5%	0.0%
20歳代	90	76.7%	20.0%	2.2%	1.1%	0.0%
30歳代	106	69.8%	28.3%	1.9%	0.0%	0.0%
40歳代	151	67.5%	29.8%	2.0%	0.7%	0.0%
50歳代	130	67.7%	28.5%	3.1%	0.8%	0.0%
60歳代	155	67.7%	28.4%	1.3%	1.3%	1.3%
70歳以上	284	64.4%	27.8%	3.5%	1.4%	2.8%

(キ) 不登校は本人が努力すれば克服できるはずだ

	N	そう思う	そう どちらか かといえ ば	そう どちらか かわない といえ ば	そう 思わ ない	無 回 答
男性	397	6.8%	20.2%	39.3%	31.2%	2.5%
女性	512	4.1%	16.2%	39.1%	39.5%	1.2%
10歳代	66	6.1%	21.2%	50.0%	22.7%	0.0%
20歳代	90	2.2%	12.2%	42.2%	42.2%	1.1%
30歳代	106	2.8%	14.2%	42.5%	40.6%	0.0%
40歳代	151	0.7%	12.6%	37.1%	49.0%	0.7%
50歳代	130	6.9%	16.2%	39.2%	36.9%	0.8%
60歳代	155	7.1%	15.5%	33.5%	41.9%	1.9%
70歳以上	284	8.1%	24.6%	41.2%	22.5%	3.5%

問 15 あなたは、高齢者の人権に関する(ア)～(エ)の意見について、どのように思いますか？
(○はそれぞれに1つ)

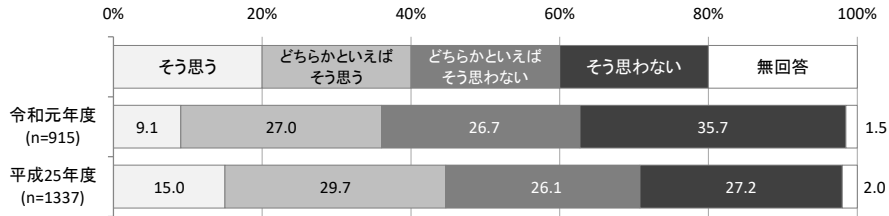
「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計である肯定的な回答『そう思う』が最も高いのは「(エ)認知症のために、家庭や福祉施設における行動を制限されるのはやむを得ない」が67.6%となっている。「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の否定的な回答『そう思わない』が最も高いのは「(ウ)福祉施設などの職員が高齢者に暴言を浴びせたり、無視するのは高齢者のほうに原因がある」の86.8%である。



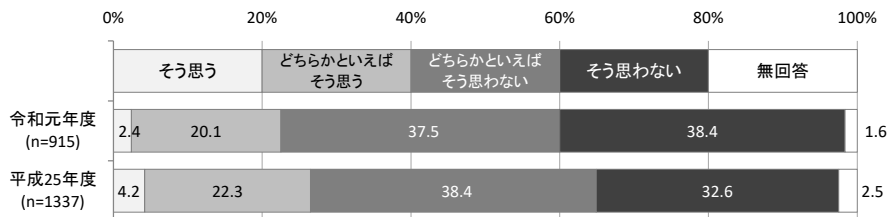
【前回調査比較 高齢者の人権について】

前回(平成 25 年度)と比較すると、『そう思わない』は、「(ア)悪徳商法や詐欺などによる被害が多いのは、高齢者の注意が足りないからだ」が 9.1 ポイント高くなっている。

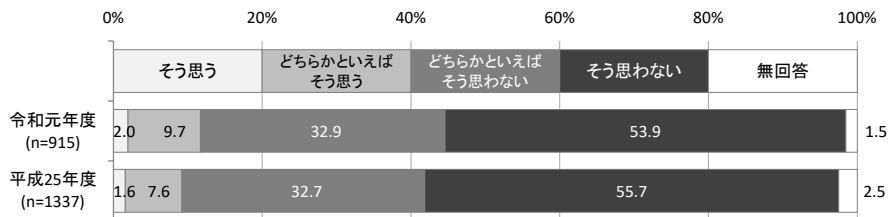
(ア) 悪徳商法や詐欺などによる被害が多いのは、高齢者の注意が足りないからだ



(イ) 高齢者が一人暮らしを理由に、アパートやマンションなどへの入居を拒まれてもしかたがない



(ウ) 福祉施設などの職員が高齢者に暴言を浴びせたり、無視するのは高齢者のほうに原因がある



「(エ) 認知症のために、家庭や福祉施設における行動を制限されるのはやむを得ない」については、前回調査での比較対象となる設問がない。

【性別 年齢別 高齢者の人権について】

性別で見ると、女性は男性に比べて『そう思わない』が、「(ア) 悪徳商法や詐欺などによる被害が多いのは、高齢者の注意が足りないからだ」で14.3ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「(ア) 悪徳商法や詐欺などによる被害が多いのは、高齢者の注意が足りないからだ」の『そう思う』が70歳以上では5割を占めており、他の年代と比べて高い割合となっている。

(ア) 悪徳商法や詐欺などによる被害が多いのは、高齢者の注意が足りないからだ

	N	そう思う	そう 思わ るか とい え ば	そう 思わ ない か とい え ば	そう 思わ ない	無 回 答
男性	397	12.1%	31.2%	24.2%	30.2%	2.3%
女性	512	6.6%	23.8%	28.7%	40.0%	0.8%
10歳代	66	3.0%	25.8%	39.4%	31.8%	0.0%
20歳代	90	2.2%	20.0%	35.6%	41.1%	1.1%
30歳代	106	2.8%	30.2%	23.6%	43.4%	0.0%
40歳代	151	2.6%	17.2%	25.8%	54.3%	0.0%
50歳代	130	3.1%	21.5%	32.3%	42.3%	0.8%
60歳代	155	6.5%	20.0%	28.4%	43.9%	1.3%
70歳以上	284	21.1%	38.7%	20.8%	16.2%	3.2%

(ウ) 福祉施設などの職員が高齢者に暴言を浴びせたり、無視するのは高齢者のほうに原因がある

	N	そう思う	そう 思わ るか とい え ば	そう 思わ ない か とい え ば	そう 思わ ない	無 回 答
男性	397	3.3%	12.1%	34.3%	47.9%	2.5%
女性	512	1.0%	8.0%	31.6%	58.8%	0.6%
10歳代	66	0.0%	7.6%	28.8%	63.6%	0.0%
20歳代	90	0.0%	7.8%	40.0%	52.2%	0.0%
30歳代	106	0.0%	5.7%	37.7%	56.6%	0.0%
40歳代	151	1.3%	5.3%	33.8%	59.6%	0.0%
50歳代	130	1.5%	13.8%	26.9%	56.9%	0.8%
60歳代	155	1.9%	7.7%	21.9%	66.5%	1.9%
70歳以上	284	3.9%	14.4%	37.0%	41.5%	3.2%

(イ) 高齢者が一人暮らしを理由に、アパートやマンションなどへの入居を拒まれてもしかたがない

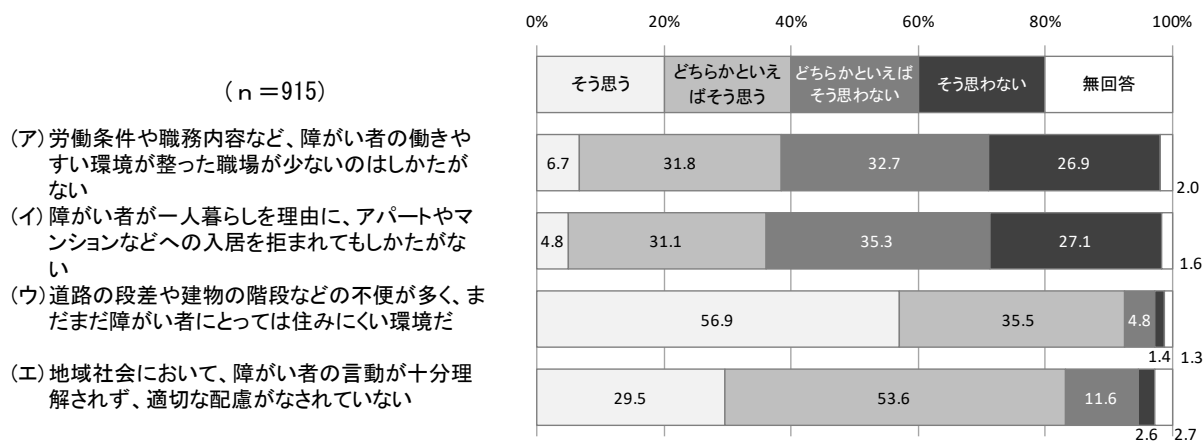
	N	そう思う	そう 思わ るか とい え ば	そう 思わ ない か とい え ば	そう 思わ ない	無 回 答
男性	397	3.3%	18.6%	34.5%	41.3%	2.3%
女性	512	1.8%	21.1%	39.8%	36.3%	1.0%
10歳代	66	1.5%	15.2%	40.9%	42.4%	0.0%
20歳代	90	2.2%	12.2%	42.2%	42.2%	1.1%
30歳代	106	5.7%	16.0%	48.1%	30.2%	0.0%
40歳代	151	0.0%	24.5%	35.8%	39.1%	0.7%
50歳代	130	0.0%	20.8%	37.7%	40.0%	1.5%
60歳代	155	3.9%	14.8%	34.2%	45.2%	1.9%
70歳以上	284	3.2%	23.6%	33.5%	37.3%	2.5%

(エ) 認知症のために、家庭や福祉施設における行動を制限されるのはやむを得ない

	N	そう思う	そう 思わ るか とい え ば	そう 思わ ない か とい え ば	そう 思わ ない	無 回 答
男性	397	15.9%	53.4%	16.9%	11.6%	2.3%
女性	512	14.6%	52.1%	17.4%	14.1%	1.8%
10歳代	66	16.7%	53.0%	16.7%	13.6%	0.0%
20歳代	90	23.3%	53.3%	13.3%	8.9%	1.1%
30歳代	106	18.9%	56.6%	16.0%	6.6%	1.9%
40歳代	151	20.5%	50.3%	17.9%	11.3%	0.0%
50歳代	130	13.8%	58.5%	13.1%	12.3%	2.3%
60歳代	155	9.7%	51.0%	14.8%	21.9%	2.6%
70歳以上	284	13.7%	50.7%	20.8%	12.0%	2.8%

問 16 あなたは、障がい者の人権に関する(ア)～(エ)の意見について、どのように思いますか？
(○はそれぞれに1つ)

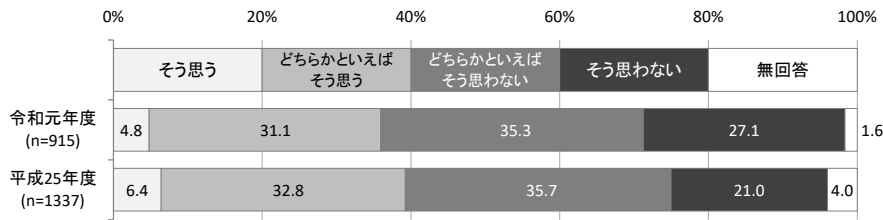
「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計である肯定的な回答『そう思う』が最も高いのは「(ウ) 道路の段差や建物の階段などの不便が多く、まだまだ障がい者にとっては住みにくい環境だ」が92.4%となっている。「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計である否定的な回答『そう思わない』が最も高いのは「(イ) 障がい者が一人暮らしを理由に、アパートやマンションなどへの入居を拒まれてもしかたがない」が62.4%となっている。



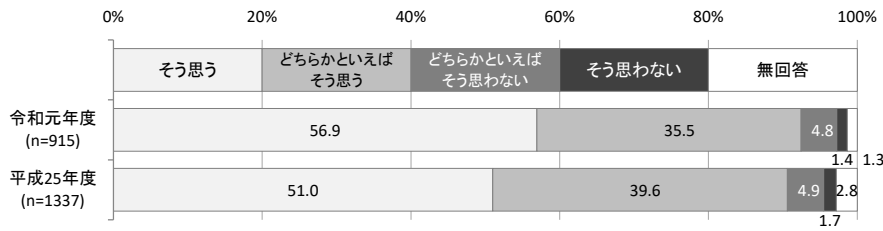
【前回調査比較 障がい者の人権について】

前回(平成25年度)と比較すると、大きな差は見られない。

(イ) 障がい者が一人暮らしを理由に、アパートやマンションなどへの入居を拒まれてもしかたがない

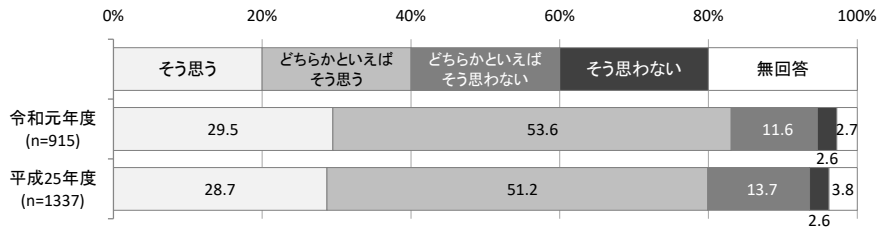


(ウ) 道路の段差や建物の階段などの不便が多く、まだまだ障がい者にとっては住みにくい環境だ



(エ) 地域社会において、障がい者の言動が十分理解されず、適切な配慮がなされていない

※前回は「障がい者の意見や行動が十分理解されず、尊重されていない」



「(ア) 労働条件や職務内容など、障がい者の働きやすい環境が整った職場が少ないのはしかたがない」については、前回調査での比較対象となる設問がない。

【性別 年齢別 障がい者の人権について】

性別で見ると、女性は男性に比べて『そう思わない』が「(ア) 労働条件や職務内容など、障がい者の働きやすい環境が整った職場が少ないのはしかたがない」では 6.1 ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「(ア) 労働条件や職務内容など、障がい者の働きやすい環境が整った職場が少ないのはしかたがない」及び「(イ) 障がい者が一人暮らしを理由に、アパートやマンションなどへの入居を拒まれてもしかたがない」の『そう思う』は 30 歳代が他の年代と比べて最も高い割合となっている。また、「(エ) 地域社会において、障がい者の言動が十分理解されず、適切な配慮がなされていない」の『そう思わない』も 30 歳代が他の年代と比べて最も高い割合となっている。そして、「(ア) 労働条件や職務内容など、障がい者の働きやすい環境が整った職場が少ないのはしかたがない」の『そう思わない』が 60 歳代では 7 割を占めており、他の年代と比べて高い割合となっている。

(ア) 労働条件や職務内容など、障がい者の働きやすい環境が整った職場が少ないのはしかたがない

	N	そう思う	そう思うかといえ	そう思わないといえ	そう思わない	無回答
男性	397	7.6%	34.0%	28.7%	27.5%	2.3%
女性	512	5.7%	30.5%	35.9%	26.4%	1.6%
10歳代	66	4.5%	34.8%	36.4%	24.2%	0.0%
20歳代	90	5.6%	38.9%	38.9%	15.6%	1.1%
30歳代	106	7.5%	37.7%	32.1%	22.6%	0.0%
40歳代	151	3.3%	32.5%	37.1%	25.8%	1.3%
50歳代	130	3.8%	36.2%	33.1%	24.6%	2.3%
60歳代	155	5.2%	20.6%	36.1%	36.1%	1.9%
70歳以上	284	10.9%	31.7%	27.8%	26.8%	2.8%

(イ) 障がい者が一人暮らしを理由に、アパートやマンションなどへの入居を拒まれてもしかたがない

	N	そう思う	そう思うかといえ	そう思わないといえ	そう思わない	無回答
男性	397	6.0%	29.2%	33.5%	29.0%	2.3%
女性	512	3.7%	32.8%	36.7%	25.8%	1.0%
10歳代	66	0.0%	30.3%	24.2%	45.5%	0.0%
20歳代	90	5.6%	25.6%	41.1%	26.7%	1.1%
30歳代	106	10.4%	34.9%	33.0%	21.7%	0.0%
40歳代	151	2.0%	32.5%	36.4%	29.1%	0.0%
50歳代	130	0.8%	31.5%	43.1%	23.1%	1.5%
60歳代	155	3.2%	25.8%	34.2%	34.2%	2.6%
70歳以上	284	7.0%	33.1%	32.0%	25.4%	2.5%

(ウ) 道路の段差や建物の階段などの不便が多く、まだまだ障がい者にとっては住みにくい環境だ

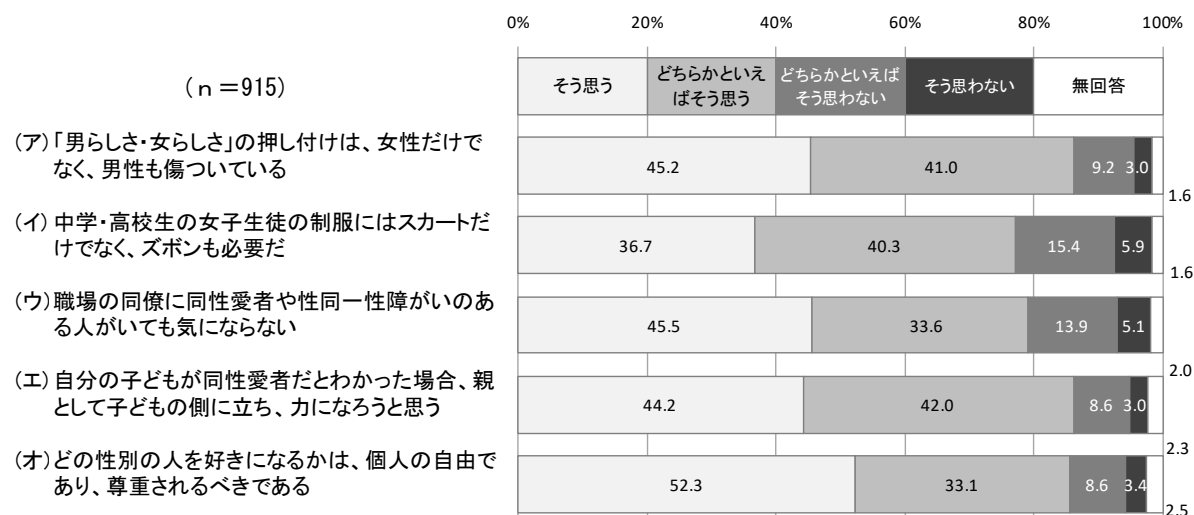
	N	そう思う	そう思うかといえ	そう思わないといえ	そう思わない	無回答
男性	397	50.9%	39.0%	5.8%	2.0%	2.3%
女性	512	61.3%	33.2%	4.1%	1.0%	0.4%
10歳代	66	60.6%	37.9%	1.5%	0.0%	0.0%
20歳代	90	50.0%	43.3%	5.6%	1.1%	0.0%
30歳代	106	59.4%	34.9%	5.7%	0.0%	0.0%
40歳代	151	58.9%	33.8%	5.3%	2.0%	0.0%
50歳代	130	62.3%	33.8%	1.5%	1.5%	0.8%
60歳代	155	69.7%	24.5%	3.2%	0.6%	1.9%
70歳以上	284	47.2%	41.5%	6.7%	2.1%	2.5%

(エ) 地域社会において、障がい者の言動が十分理解されず、適切な配慮がなされていない

	N	そう思う	そう思うかといえ	そう思わないといえ	そう思わない	無回答
男性	397	28.5%	52.9%	12.6%	3.5%	2.5%
女性	512	30.5%	53.9%	10.9%	2.0%	2.7%
10歳代	66	36.4%	53.0%	9.1%	1.5%	0.0%
20歳代	90	24.4%	63.3%	7.8%	3.3%	1.1%
30歳代	106	26.4%	50.0%	19.8%	0.9%	2.8%
40歳代	151	29.1%	54.3%	13.2%	2.0%	1.3%
50歳代	130	29.2%	57.7%	7.7%	3.8%	1.5%
60歳代	155	35.5%	51.0%	9.0%	0.6%	3.9%
70歳以上	284	29.6%	50.4%	12.3%	4.2%	3.5%

問 17 あなたは、性に関わる差別など、性に関する(ア)～(オ)の意見について、どのように思いますか？ (○はそれぞれに1つ)

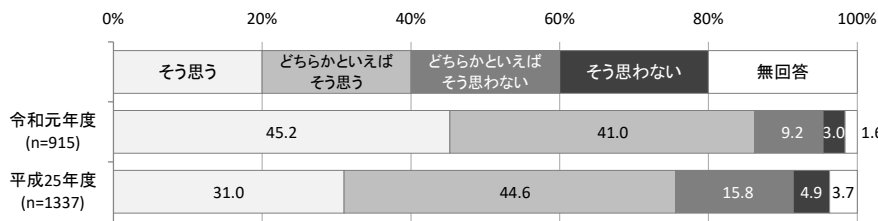
「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計である肯定的な回答『そう思う』が最も高いのは「(ア)「男らしさ・女らしさ」の押し付けは、女性だけでなく、男性も傷ついている」及び「(エ)自分の子どもが同性愛者だとわかった場合、親として子どもの側に立ち、力になろうと思う」が86.2%であり、次いで「(オ) どの性別の人を好きになるかは、個人の自由であり、尊重されるべきである」が85.4%となっている。いずれの項目も『そう思う』が7割以上を占めている。



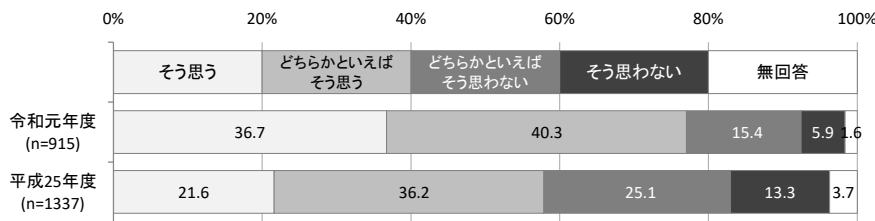
【前回調査比較 性に関する人権について】

前回(平成25年度)と比較すると、「(ウ) 職場の同僚に同性愛者や性同一性障がいのある人がいても気にならない」を除いたいずれの項目でも、『そう思う』は10ポイント以上高くなっている。なお、(ウ)の意見については、前は「同僚に同性愛者や性同一性障がいのある人がいる職場で働きたくない」という意見であったため、今回と比較できるよう、「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」、「どちらかといえばそう思う」、「そう思う」の順に置き換えている。この結果、今回の『そう思う』とこれに対応する前回の『そう思わない』の割合はほぼ同じ大きさとなっている。

(ア) 「男らしさ・女らしさ」の押し付けは、女性だけでなく、男性も傷ついている

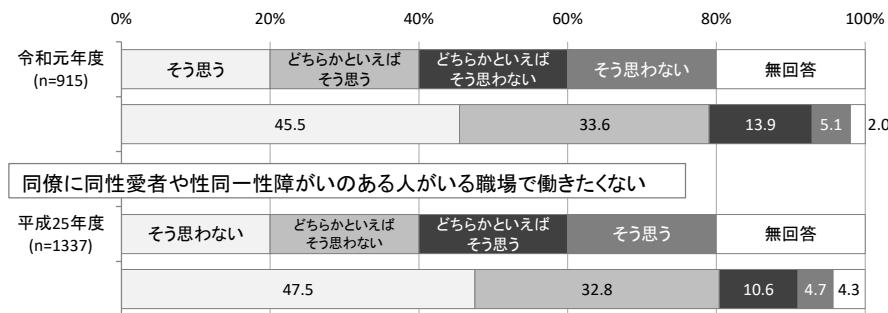


(イ) 中学・高校生の女子生徒の制服にはスカートだけでなく、ズボンも必要だ

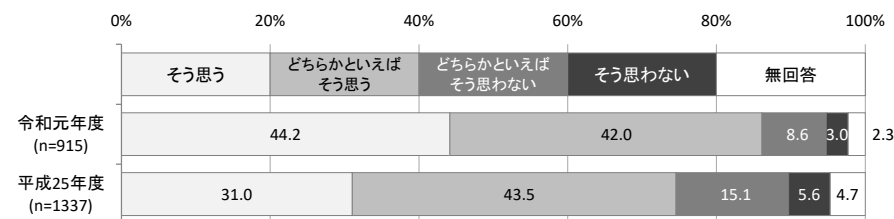


(ウ) 職場の同僚に同性愛者や性同一性障がいのある人がいても気にならない

※前は「同僚に同性愛者や性同一性障がいのある人がいる職場で働きたくない」



(エ) 自分の子どもが同性愛者だとわかった場合、親として子どもの側に立ち、力になろうと思う



「(オ) どの性別の人を好きになるかは、個人の自由であり、尊重されるべきである」については、前回調査での比較対象となる設問がない。

【性別 年齢別 性に関する人権について】

性別で見ると、いずれの項目でも、『そう思う』は男性よりも女性が高くなっている。特に女性は男性と比べて肯定的な意見が、「(オ) どの性別の人を好きになるかは、個人の自由であり、尊重されるべきである」は10.9ポイント、「(ウ) 職場の同僚に同性愛者や性同一性障がいのある人がいても気にならない」は10.3ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、10歳代、20歳代は全ての項目で『そう思う』が8割以上を占めている。70歳以上は「(ウ) 職場の同僚に同性愛者や性同一性障がいのある人がいても気にならない」、「(エ) 自分の子どもが同性愛者だとわかった場合、親として子どもの側に立ち、力になろうと思う」、「(オ) どの性別の人を好きになるかは、個人の自由であり、尊重されるべきである」の『そう思う』が、40歳代以下の年代と比べて低くなっており、大きな差が見られた。

(ア) 「男らしさ・女らしさ」の押し付けは、女性だけでなく、男性も傷ついている

	N	そう思う	そう思うかといえ	そう思わ	そう思わ	無回答
男性	397	43.1%	39.0%	11.1%	4.5%	2.3%
女性	512	46.9%	42.6%	7.8%	1.8%	1.0%
10歳代	66	53.0%	39.4%	6.1%	1.5%	0.0%
20歳代	90	53.3%	40.0%	6.7%	0.0%	0.0%
30歳代	106	56.6%	33.0%	9.4%	0.9%	0.0%
40歳代	151	45.0%	43.7%	7.3%	4.0%	0.0%
50歳代	130	45.4%	40.8%	10.8%	2.3%	0.8%
60歳代	155	49.0%	38.1%	7.7%	3.2%	1.9%
70歳以上	284	38.4%	43.0%	10.9%	4.2%	3.5%

(ウ) 職場の同僚に同性愛者や性同一性障がいのある人がいても気にならない

	N	そう思う	そう思うかといえ	そう思わ	そう思わ	無回答
男性	397	39.3%	34.0%	18.6%	6.0%	2.0%
女性	512	50.2%	33.4%	10.4%	4.3%	1.8%
10歳代	66	74.2%	21.2%	4.5%	0.0%	0.0%
20歳代	90	63.3%	31.1%	3.3%	2.2%	0.0%
30歳代	106	63.2%	26.4%	8.5%	1.9%	0.0%
40歳代	151	62.3%	27.8%	6.0%	4.0%	0.0%
50歳代	130	45.4%	38.5%	12.3%	3.1%	0.8%
60歳代	155	38.1%	36.8%	16.8%	7.1%	1.3%
70歳以上	284	27.5%	37.7%	22.5%	7.4%	4.9%

(イ) 中学・高校生の女子生徒の制服にはスカートだけでなく、ズボンも必要だ

	N	そう思う	そう思うかといえ	そう思わ	そう思わ	無回答
男性	397	31.2%	41.3%	16.6%	8.6%	2.3%
女性	512	40.8%	39.8%	14.5%	3.9%	1.0%
10歳代	66	42.4%	40.9%	12.1%	4.5%	0.0%
20歳代	90	40.0%	43.3%	12.2%	3.3%	1.1%
30歳代	106	34.9%	39.6%	19.8%	5.7%	0.0%
40歳代	151	39.1%	38.4%	18.5%	4.0%	0.0%
50歳代	130	31.5%	36.9%	25.4%	5.4%	0.8%
60歳代	155	43.2%	36.8%	11.0%	7.1%	1.9%
70歳以上	284	34.2%	44.0%	11.3%	7.4%	3.2%

(エ) 自分の子どもが同性愛者だとわかった場合、親として子どもの側に立ち、力になろうと思う

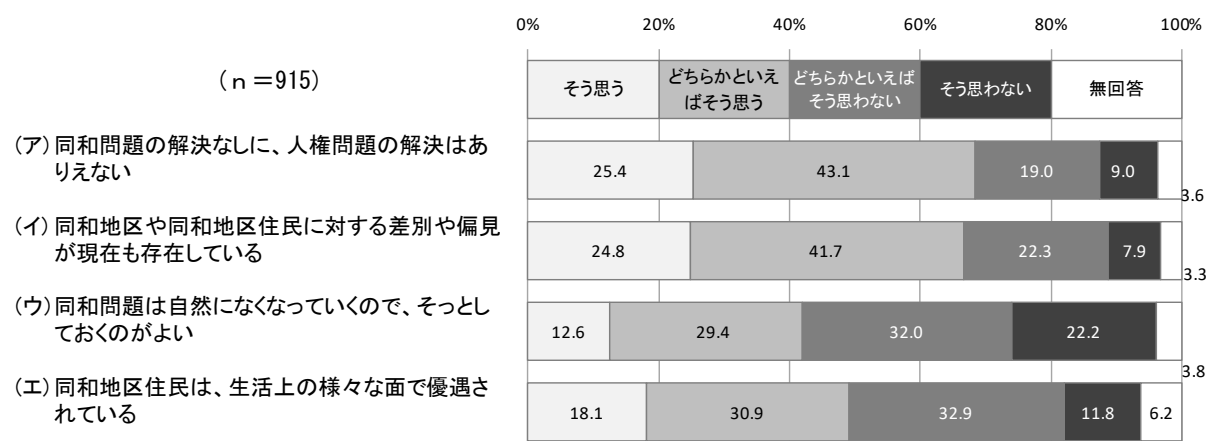
	N	そう思う	そう思うかといえ	そう思わ	そう思わ	無回答
男性	397	36.0%	46.3%	10.6%	4.3%	2.8%
女性	512	50.6%	38.5%	7.2%	2.0%	1.8%
10歳代	66	62.1%	37.9%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代	90	62.2%	32.2%	3.3%	1.1%	1.1%
30歳代	106	56.6%	38.7%	4.7%	0.0%	0.0%
40歳代	151	59.6%	37.1%	2.0%	1.3%	0.0%
50歳代	130	43.1%	42.3%	10.8%	2.3%	1.5%
60歳代	155	38.7%	45.2%	8.4%	3.2%	4.5%
70歳以上	284	30.3%	45.8%	14.4%	5.6%	3.9%

(オ) どの性別の人を好きになるかは、個人の自由であり、尊重されるべきである

	N	そう思う	そう思うかといえ ば	そう思わ ない とい え ば	そう 思 わ な い	無 回 答
男性	397	40.3%	39.0%	12.6%	5.3%	2.8%
女性	512	61.7%	28.5%	5.7%	2.0%	2.1%
10歳代	66	87.9%	10.6%	1.5%	0.0%	0.0%
20歳代	90	72.2%	22.2%	3.3%	0.0%	2.2%
30歳代	106	66.0%	31.1%	2.8%	0.0%	0.0%
40歳代	151	67.5%	28.5%	3.3%	0.7%	0.0%
50歳代	130	51.5%	40.8%	6.2%	0.8%	0.8%
60歳代	155	45.8%	33.5%	13.5%	3.9%	3.2%
70歳以上	284	36.6%	35.9%	14.1%	8.1%	5.3%

問 18 同和問題(部落差別)に関する(ア)～(エ)の意見について、どのように思いますか？ (〇はそれぞれに1つ)

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計である肯定的な回答『そう思う』が最も高いのは「(ア)同和問題の解決なしに、人権問題の解決はありえない」が68.5%であり、次いで「(イ)同和地区や同和地区住民に対する差別や偏見が現在も存在している」が66.5%となっている。

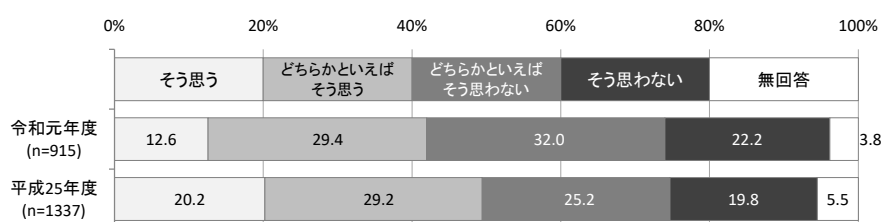


【前回調査比較 同和問題(部落差別)について】

前回調査と比べると「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計である否定的な回答『そう思わない』が9.2ポイント高くなっている。

(ウ) 同和問題は自然になくなっていくので、そっとしておくのがよい

※前は「そっとしておき、自然解消を待つべきだ」



「(ア) 同和問題の解決なしに、人権問題の解決はありえない」、「(イ) 同和地区や同和地区住民に対する差別や偏見が現在も存在している」、「(エ) 同和地区住民は、生活上の様々な面で優遇されている」については、前回調査での比較対象となる設問がない。

【性別 年齢別 同和問題(部落差別)について】

性別で見ると、大きな差はみられない。

年齢別で見ると、「(ウ)同和問題は自然になくなっていくので、そっとしておくのがよい」の『そう思わない』が10歳代は他の年代と比べて10ポイント以上高くなっている。「(ア)同和問題の解決なしに、人権問題の解決はありえない」の『そう思う』の割合も10歳代は他の年代と比べて10ポイント以上高くなっている。70歳以上は「(エ)同和地区住民は、生活上の様々な面で優遇されている」の『そう思う』が6割を占め、40歳代以下の年代を大きく上回っている。

(ア) 同和問題の解決なしに、人権問題の解決はありえない

	N	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	無回答
男性	397	26.4%	40.6%	20.7%	9.6%	2.8%
女性	512	24.6%	44.9%	17.8%	8.6%	4.1%
10歳代	66	33.3%	57.6%	4.5%	3.0%	1.5%
20歳代	90	25.6%	52.2%	13.3%	6.7%	2.2%
30歳代	106	30.2%	44.3%	17.0%	8.5%	0.0%
40歳代	151	27.2%	43.0%	19.2%	9.3%	1.3%
50歳代	130	18.5%	44.6%	26.2%	7.7%	3.1%
60歳代	155	29.0%	44.5%	13.5%	9.7%	3.2%
70歳以上	284	23.2%	38.0%	21.5%	10.9%	6.3%

(イ) 同和地区や同和地区住民に対する差別や偏見が現在も存在している

	N	そう思う	どちらかといえ	どちらかといえ	そう思わない	無回答
男性	397	25.7%	42.1%	22.7%	6.3%	3.3%
女性	512	24.4%	41.8%	21.9%	9.0%	2.9%
10歳代	66	24.2%	53.0%	15.2%	7.6%	0.0%
20歳代	90	18.9%	45.6%	23.3%	10.0%	2.2%
30歳代	106	29.2%	37.7%	29.2%	2.8%	0.9%
40歳代	151	30.5%	45.7%	17.9%	5.3%	0.7%
50歳代	130	23.8%	44.6%	23.1%	6.2%	2.3%
60歳代	155	25.8%	43.9%	20.0%	7.7%	2.6%
70歳以上	284	22.9%	37.7%	22.9%	10.6%	6.0%

(ウ) 同和問題は自然になくなっていくので、そっとしておくのがよい

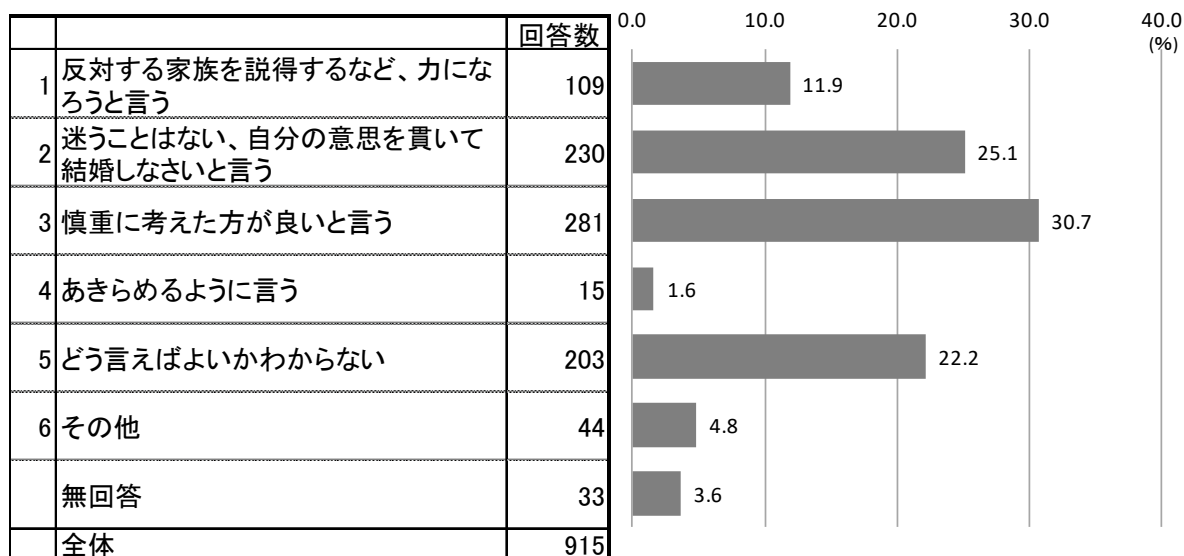
	N	そう思う	どちらかといえ	どちらかといえ	そう思わない	無回答
男性	397	14.6%	29.5%	30.7%	22.2%	3.0%
女性	512	10.9%	29.3%	33.2%	22.5%	4.1%
10歳代	66	1.5%	12.1%	47.0%	37.9%	1.5%
20歳代	90	10.0%	22.2%	40.0%	25.6%	2.2%
30歳代	106	10.4%	26.4%	38.7%	22.6%	1.9%
40歳代	151	9.3%	26.5%	42.4%	21.2%	0.7%
50歳代	130	6.9%	29.2%	36.2%	24.6%	3.1%
60歳代	155	14.8%	29.0%	29.0%	21.9%	5.2%
70歳以上	284	18.7%	35.2%	20.4%	20.4%	5.3%

(エ) 同和地区住民は、生活上の様々な面で優遇されている

	N	そう思う	どちらかといえ	どちらかといえ	そう思わない	無回答
男性	397	17.9%	31.5%	35.3%	11.1%	4.3%
女性	512	18.4%	30.9%	31.3%	12.1%	7.4%
10歳代	66	4.5%	21.2%	50.0%	22.7%	1.5%
20歳代	90	6.7%	13.3%	55.6%	21.1%	3.3%
30歳代	106	7.5%	27.4%	44.3%	16.0%	4.7%
40歳代	151	13.9%	28.5%	40.4%	13.2%	4.0%
50歳代	130	20.0%	38.5%	27.7%	10.8%	3.1%
60歳代	155	22.6%	28.4%	31.6%	10.3%	7.1%
70歳以上	284	24.6%	37.0%	21.1%	8.1%	9.2%

問 19 例えば、あなたの親類のお子さんが結婚したいと思っている相手が同和地区の人で、そのことを理由に家族から結婚を反対されているということについて、あなたが相談を受けた場合、あなたならどのような態度をとると思いますか？（〇は1つ）

相談を受けた場合、「慎重に考えた方が良いと言う」が30.7%で最も高く、次いで「迷うことはない、自分の意思を貫いて結婚しなさいと言う」が25.1%、「どう言えばよいかわからない」が22.2%、最も積極的な対応といえる「反対する家族を説得するなど、力になろうと言う」は11.9%であった。



●その他

- 本人同士が決めることである(16)
- 相手のことを知ってから判断する(9)
- 反対・関わらせないようにする(4)
- しっかりと話し合うことを勧める(3)
- 家族側の反対する理由を確認する(2)
- 中立の立場をとる など

【性別 年齢別 結婚相手についての相談】

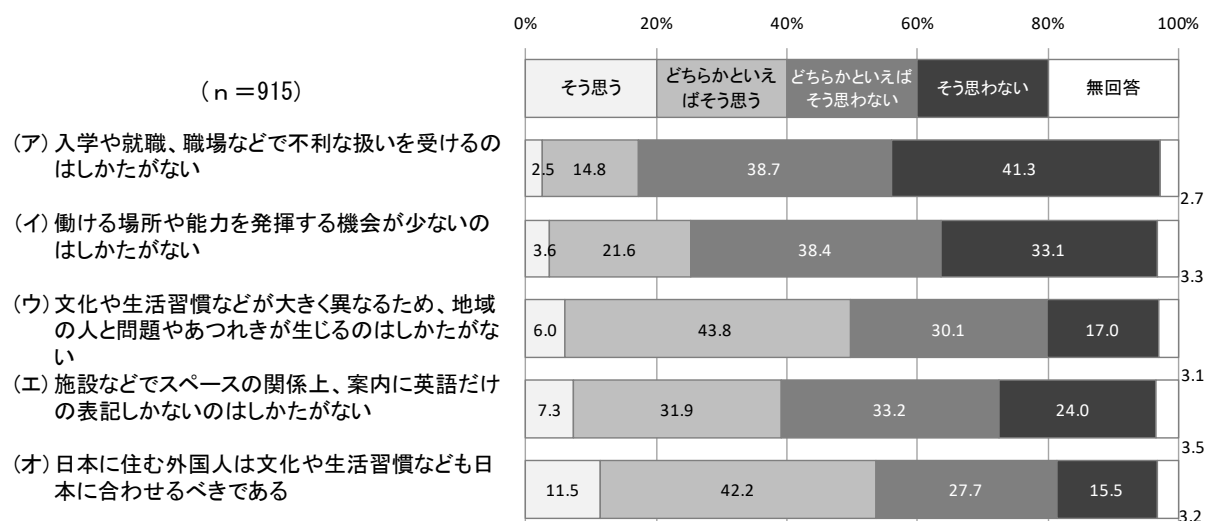
性別で見ると、「迷うことはない、自分の意思を貫いて結婚しなさいと言う」が女性と比べて男性が13.6ポイント高く、「どう言えばよいかわからない」は女性の方が8.0ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、10歳代は「迷うことはない、自分の意思を貫いて結婚しなさいと言う」が他の年代と比べて10ポイント以上高くなっており、「慎重に考えた方が良いと言う」は30歳代で最も高くなっている。

	N	うす反結自迷 とる対婚分の 言なすし うなどする 、家 力族 をを 説説 得得	32.7%	29.2%	2.8%	17.6%	3.0%	4.3%
男性	397	10.3%	32.7%	29.2%	2.8%	17.6%	3.0%	4.3%
女性	512	13.3%	19.1%	32.0%	0.8%	25.6%	6.3%	2.9%
10歳代	66	18.2%	40.9%	18.2%	1.5%	15.2%	6.1%	0.0%
20歳代	90	20.0%	25.6%	23.3%	0.0%	23.3%	5.6%	2.2%
30歳代	106	16.0%	22.6%	36.8%	0.0%	19.8%	3.8%	0.9%
40歳代	151	18.5%	22.5%	25.8%	0.7%	26.5%	5.3%	0.7%
50歳代	130	9.2%	28.5%	34.6%	2.3%	19.2%	4.6%	1.5%
60歳代	155	11.0%	23.2%	31.6%	2.6%	23.2%	3.2%	5.2%
70歳以上	284	6.3%	27.1%	31.7%	2.5%	20.4%	5.6%	6.3%

問 20 外国人の人権に関する(ア)～(オ)の意見について、どのように思いますか？ (〇はそれぞれに1つ)

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計である肯定的な回答『そう思う』が最も高いのは「(オ) 日本に住む外国人は文化や生活習慣なども日本に合わせるべきである」が53.7%となっている。「どちらかといえばそう思わない」「思わない」の合計である否定的な回答『そう思わない』が最も高いのは「(ア) 入学や就職、職場などで不利な扱いを受けるのはしかたがない」が80.0%となっている。



【性別 年齢別 外国人の人権について】

性別で見ると、「(オ) 日本に住む外国人は文化や生活習慣なども日本に合わせるべきである」について、『そう思う』が男性は女性に比べて7.8ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「(エ) 施設などでスペースの関係上、案内に英語だけの表記しかないのはしかたがない」の『そう思う』は20歳代、30歳代において5割以上を占めており、他の年代と比べて高くなっている。「(オ) 日本に住む外国人は文化や生活習慣なども日本に合わせるべきである」の『そう思う』は50歳代において6割以上を占めており、他の年代と比べて高くなっている。

(ア) 入学や就職、職場などで不利な扱いを受けるのはしかたがない

	N	そう思う	そう どちら かとい えば	そう どちら わかない えば	そう 思わない	無 回答
男性	397	3.0%	16.9%	38.0%	39.5%	2.5%
女性	512	2.1%	13.1%	39.5%	42.6%	2.7%
10歳代	66	0.0%	4.5%	43.9%	51.5%	0.0%
20歳代	90	4.4%	5.6%	43.3%	46.7%	0.0%
30歳代	106	6.6%	13.2%	35.8%	44.3%	0.0%
40歳代	151	0.7%	12.6%	41.7%	44.4%	0.7%
50歳代	130	0.8%	15.4%	39.2%	43.8%	0.8%
60歳代	155	1.9%	14.2%	36.8%	42.6%	4.5%
70歳以上	284	3.2%	19.7%	38.7%	33.1%	5.3%

(イ) 働ける場所や能力を発揮する機会が少ないのはしかたがない

	N	そう思う	そう どちら かとい えば	そう どちら わかない えば	そう 思わない	無 回答
男性	397	4.8%	21.9%	37.5%	32.5%	3.3%
女性	512	2.5%	21.5%	39.3%	33.6%	3.1%
10歳代	66	0.0%	15.2%	28.8%	56.1%	0.0%
20歳代	90	3.3%	14.4%	46.7%	35.6%	0.0%
30歳代	106	2.8%	24.5%	36.8%	35.8%	0.0%
40歳代	151	0.0%	21.2%	39.1%	39.1%	0.7%
50歳代	130	3.1%	20.8%	43.1%	31.5%	1.5%
60歳代	155	3.2%	16.1%	38.7%	36.1%	5.8%
70歳以上	284	6.7%	26.1%	35.9%	25.4%	6.0%

(ウ) 文化や生活習慣などが大きく異なるため、地域の人と問題やあつれきが生じるのはしかたがない

	N	そう思う	そう どちら かとい えば	そう どちら わかない えば	そう 思わない	無 回答
男性	397	7.3%	45.3%	27.0%	17.9%	2.5%
女性	512	5.1%	43.0%	32.4%	16.2%	3.3%
10歳代	66	7.6%	48.5%	25.8%	18.2%	0.0%
20歳代	90	8.9%	43.3%	31.1%	15.6%	1.1%
30歳代	106	8.5%	43.4%	37.7%	10.4%	0.0%
40歳代	151	6.0%	41.1%	29.8%	22.5%	0.7%
50歳代	130	7.7%	47.7%	28.5%	14.6%	1.5%
60歳代	155	4.5%	36.8%	32.3%	21.3%	5.2%
70歳以上	284	5.6%	46.8%	26.8%	15.5%	5.3%

(エ) 施設などでスペースの関係上、案内に英語だけの表記しかないのはしかたがない

	N	そう思う	そう どちら かとい えば	そう どちら わかない えば	そう 思わない	無 回答
男性	397	9.3%	32.2%	31.5%	24.2%	2.8%
女性	512	5.7%	31.8%	34.8%	23.8%	3.9%
10歳代	66	10.6%	28.8%	37.9%	22.7%	0.0%
20歳代	90	15.6%	35.6%	35.6%	12.2%	1.1%
30歳代	106	11.3%	47.2%	27.4%	14.2%	0.0%
40歳代	151	5.3%	38.4%	31.1%	24.5%	0.7%
50歳代	130	10.0%	33.1%	31.5%	23.8%	1.5%
60歳代	155	5.8%	26.5%	34.2%	27.1%	6.5%
70歳以上	284	6.0%	25.0%	35.6%	27.5%	6.0%

(オ) 日本に住む外国人は文化や生活習慣なども日本に合わせるべきである

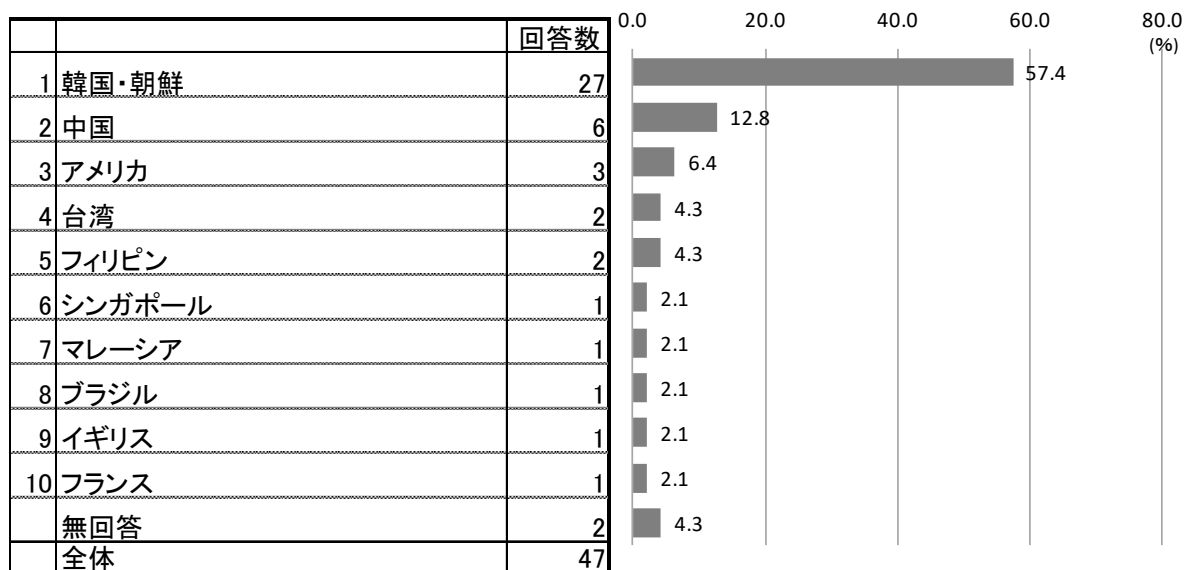
	N	そう思う	そう どちらか という ええ	そう どちらか という ええ	そう 思わない	無 回 答
男性	397	13.9%	44.3%	25.9%	12.8%	3.0%
女性	512	9.4%	41.0%	29.1%	17.4%	3.1%
10歳代	66	7.6%	28.8%	36.4%	27.3%	0.0%
20歳代	90	6.7%	38.9%	33.3%	20.0%	1.1%
30歳代	106	14.2%	41.5%	31.1%	13.2%	0.0%
40歳代	151	11.9%	45.0%	25.8%	16.6%	0.7%
50歳代	130	12.3%	50.8%	23.1%	11.5%	2.3%
60歳代	155	12.9%	36.8%	27.7%	16.8%	5.8%
70歳以上	284	11.3%	43.7%	27.1%	13.0%	4.9%

4 外国籍の市民の人権について

問 21～24 は、日本国籍を持っていない外国籍の市民が回答した。

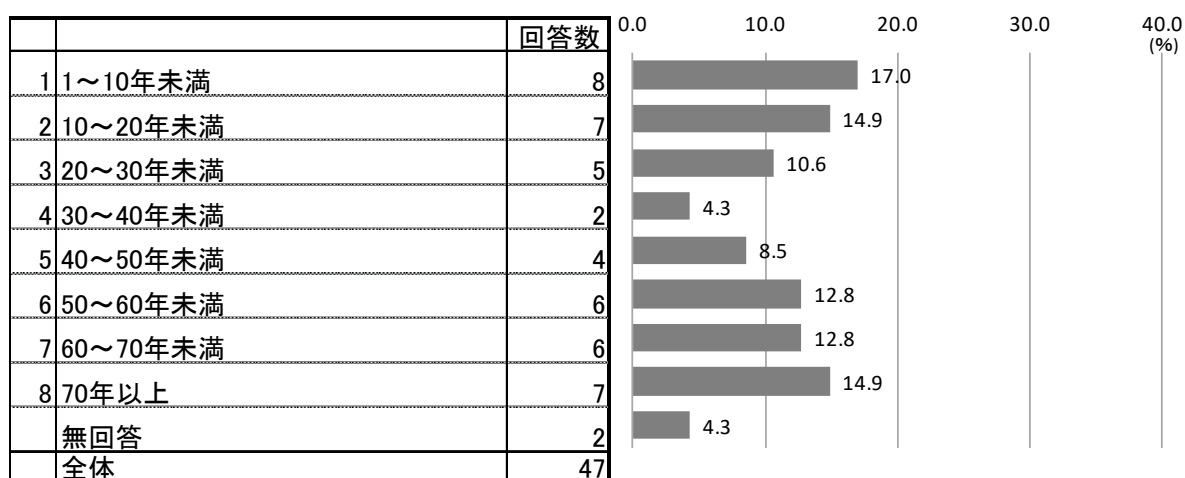
問 21 あなたの国籍は？

回答者は、「韓国・朝鮮」が 57.4% で最も高くなっている。次いで、「中国」が 12.8%、「アメリカ」が 6.4% となっている。



問 22 日本に住んでいる年数は？

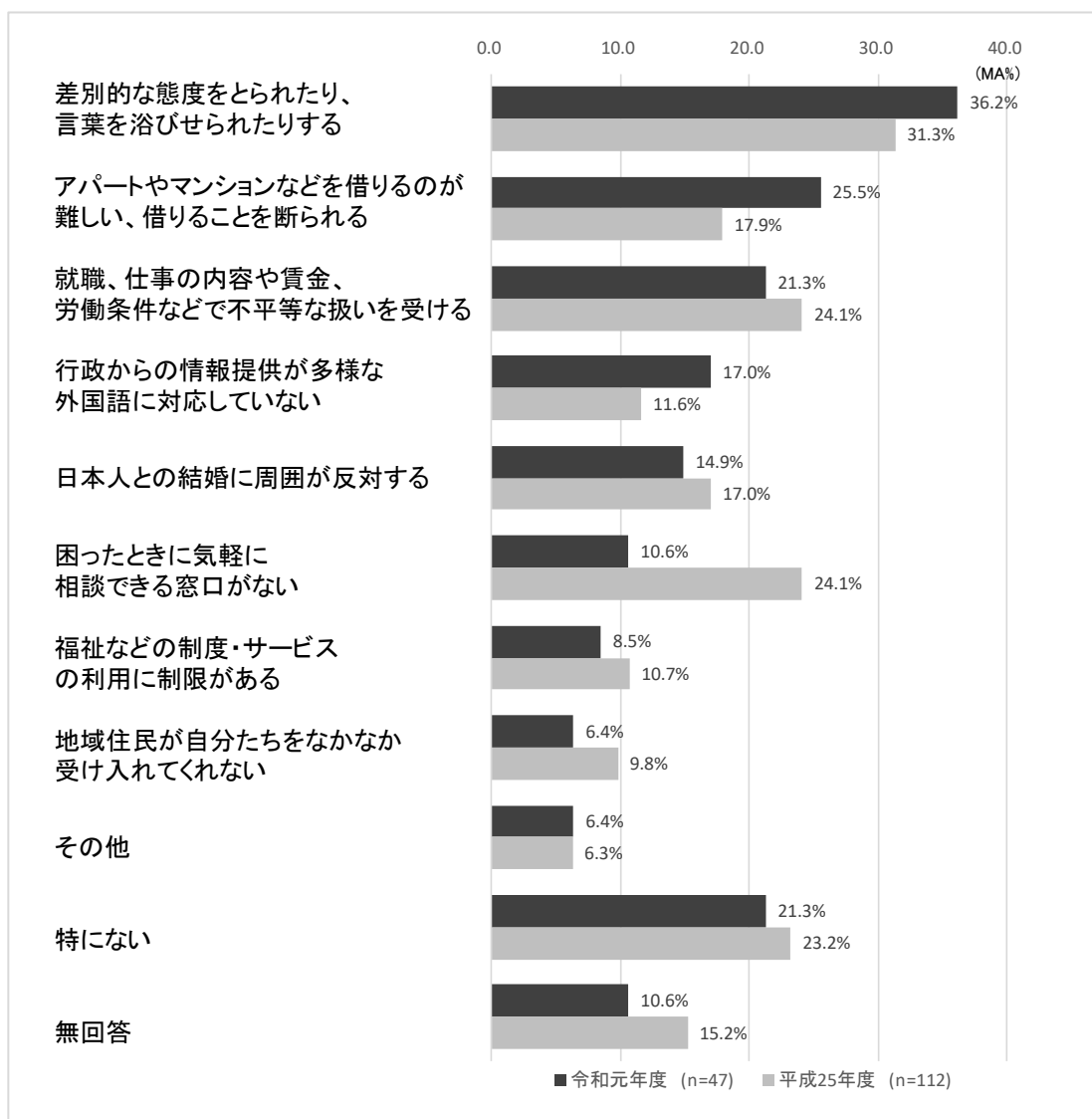
回答者は、「1～10年未満」が 17.0% で最も高くなっている。次いで、「10～20年未満」「70年以上」が 14.9% となっている。



問 23 あなたが、日本で生活をしている中で経験したり、感じたりしていることはどのようなことですか？（〇はいくつでも）

経験したことや感じた事は、「差別的な態度をとられたり、言葉を浴びせられたりする」が 36.2% で最も高くなっている。次いで「アパートやマンションなどを借りるのが難しい、借りることを断られる」が 25.5%、「就職、仕事の内容や賃金、労働条件などで不平等な扱いを受ける」「特にない」が 21.3%となっている。

前回(平成 25 年度)と比較すると、「困ったときに気軽に相談できる窓口がない」が前回よりも 13.5 ポイント下がっている。しかし、「アパートやマンションなどを借りるのが難しい、借りることを断られる」が 7.6 ポイント、「行政からの情報提供が多様な外国語に対応していない」が 5.4 ポイント高くなっている。



●その他

在日であるが外国人の対応をされる、生まれが日本なのに選挙権がない、日韓関係の悪化に対して自分にどのような影響あるのか怖い

【性別 日本の生活で体験したり感じたこと】

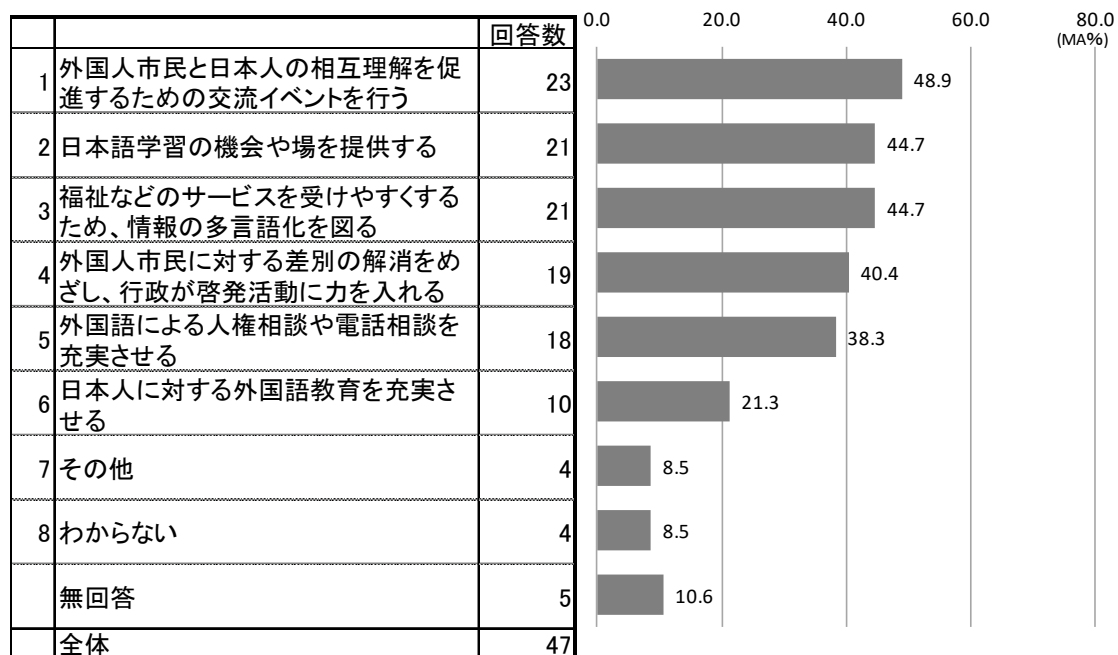
性別で見ると、男性は多くの項目で女性よりも高い割合となっている。男性は女性と比較すると、「日本人との結婚に周囲が反対する」が 18.4 ポイント、「困ったときに気軽に相談できる窓口がない」が 18.2 ポイント、「差別的な態度をとられたり、言葉を浴びせられたりする」が 14.8 ポイント高くなっている。

(MA%)

	N	りり差 す、別 言的 葉な を態 浴度 びを せと らら れた た	借り りる こと をの 断難 られ るい 、な	アパ ートを 借り たり のマ ンシ ョン 、な	等金 な、 扱働 い条 を受件 けるな で不 賃平	就職 、仕 事内 容や 賃	な様 ない 行政 から の情 報提 供が 多	反日 対本 す人 との 結 婚に 周 囲が	で困 った とき に気 軽に 相 談	ス福 祉な どの 利用 に制 限が ある サ ー ビ	い地 域な か住 民が 自分 たち をな	そ 他	特 に ない	無 回 答
男性	22	40.9%	27.3%	27.3%	22.7%	22.7%	18.2%	9.1%	9.1%	0.0%	18.2%	9.1%		
女性	23	26.1%	21.7%	17.4%	13.0%	4.3%	0.0%	8.7%	0.0%	13.0%	26.1%	13.0%		

問 24 あなたは、外国人市民の人権を守るために、どのような取組が必要だと思いますか？（〇はいくつでも）

必要な取組は、「外国人市民と日本人の相互理解を促進するための交流イベントを行う」が48.9%で最も高くなっている。次いで「日本語学習の機会や場を提供する」、「福祉などのサービスを受けやすくするため、情報の多言語化を図る」が44.7%となっている。



●その他

選挙権を与える、市政に関わることのみ選挙に参加、
人権だけでなく歴史も交えた学校教育の充実、国籍の問題でなく個人の問題である

【性別 外国人市民の人権を守るために必要な取組】

性別で見ると、男性は女性に比べて、「外国人市民と日本人の相互理解を促進するための交流イベントを行う」が 24.3 ポイント、「外国語による人権相談や電話相談を充実させる」が 23.9 ポイント、「外国人市民に対する差別の解消をめざし、行政が啓発活動に力を入れる」が 19.6 ポイント高くなっている。女性は男性に比べて、「福祉などのサービスを受けやすくするため、情報の多言語化を図る」が 20.1 ポイント高くなっている。

(MA%)

		1	2	3	4	5	6	7	8	
	N	交 互 外 流 理 国 イ 解 人 ベ ン ト を 促 進 と 日 本 人 の 相 行 う た め の 相	提 日 供 本 す 語 る 学 習 の 機 会 や 場 を	の け 福 多 や 祉 言 す な 語 く ど 化 す の を る サ 図 る ー る た ビ め ス 情 を 報 受	啓 発 活 動 に 力 を し て 入 れ る 政 策 が 別 の 外 国 人 市 民 に 対 し て 行 わ れ 行 差 解 消 を め ざ し 入 れ 行 差 外 国 人 市 民 に 対 し て 行 わ れ 行 差 電 話 相 談 に よ る 人 権 相 談 や 育 日 本 人 に 対 す る 外 国 語 教 を 充 実 さ せ る	電 外 話 国 相 談 に よ る 人 権 相 談 や	育 日 を 本 充 人 実 対 さ す せ る 外 国 語 教	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
男性	22	59.1%	50.0%	36.4%	50.0%	50.0%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%
女性	23	34.8%	39.1%	56.5%	30.4%	26.1%	21.7%	8.7%	8.7%	13.0%

5 自由記述意見

問 28 人権に関することでお困りのことや、人権が尊重されるまちづくりのためにあなたができると思うことがありましたら、自由にお書きください。

自由記述意見の回答は 225 人(21.7%)で、意見は延べ 241 件である。

分類 番号	項目	件数
1	アンケート調査について	20
2	女性の人権について	11
3	子どもの人権について	11
4	高齢者の人権について	3
5	障がい者の人権について	11
6	性に関わる人権について	2
7	同和問題(部落差別)に関する人権について	17
8	外国人の人権について	14
9	その他の人権について	3
10	人権や差別などの全般の問題について	85
11	市の人権施策について	16
12	その他の個別意見	48
	計	241

自由記述については、その内容から 12 のグループに大分類し、さらにそれぞれのグループ内で分類を行い、取りまとめた。また、漢字表記や用語などに関しては統一した。

1 アンケート調査について…20 件

- ・ アンケート調査の質問内容を再考する必要がある(14)
- ・ アンケート調査を回答することによって改めて人権について知ることができた(3)
- ・ アンケート調査に回答することは良い機会だった(3)

2 女性の人権について…11 件

- ・ 女性が結婚、出産、育児をきっかけに仕事などをあきらめなくて良い環境づくりが必要である(5)
- ・ 制度などの見直しや行政サービスの充実が必要である(2)
- ・ マタハラは少子高齢化になる原因でもあるので、解決していかなければならない(1)
- ・ その他(3)

3 子どもの人権について…11 件

- ・ いじめや児童虐待から子どもたちを守る行政・学校の仕組みが必要である(6)
- ・ 教師が児童に対して平等に接する必要がある(1)

- ・ 体罰はいけない事だが、痛みを知ることも大切である(1)
- ・ いじめは被害者、加害者両方に原因があり、周囲の人も解決に向けて行動しなければならない(1)
- ・ 子どもが育つ環境、保護者が安心して子どもを預けて働ける環境づくりが必要である(1)
- ・ 子どもに対しても一人の人間として対等に接する必要がある(1)

4 高齢者の人権について…3件

- ・ 独居老人の孤独死の問題に対して、管理者などの巡回やシェアハウスなどがあれば良い(1)
- ・ 高齢者は人生経験と智慧を多く持っていることを再認識できると良い(1)
- ・ 高槻市は高齢者が独居で安心して暮らせる住宅の供給が少ない(1)

5 障がい者の人権について…11件

- ・ 障がい者が安心できる社会になるよう行政が理解を深め、施策に力を入れる(4)
- ・ 障がいについて理解を深める機会をつくる、または参加する(3)
- ・ 障がい者のための住宅や入所施設などをつくる(2)
- ・ 障がいがあることで、入学できない学校があるのはおかしい(1)
- ・ 障がい者や高齢者などに優しい社会になってほしい(1)

6 性に関わる人権について…2件

- ・ 理解が難しい内容なので子どもにも LGBT について学ぶ機会を設ける(1)
- ・ 同性婚を認める(1)

7 同和問題(部落差別)に関する人権について…17件

- ・ 取り上げることで差別の意識がうまれるのではないか(8)
- ・ 同和地区の現状や同和地区のことについて知らない(3)
- ・ 現在も同和問題のような根深い差別があることは悲しい(3)
- ・ これからは関心を持って講演会などに参加していきたい(2)
- ・ その他(1)

8 外国人の人権について…14件

- ・ 日本に住む外国籍の人に選挙権や日本国籍を取得できるようにするべきである(3)
- ・ 異文化、異国籍の人たちが交流できる場をつくる(2)
- ・ 外国の習慣や、文化の違いを認め合い、共存について考えなければいけない(2)
- ・ 外国人であることを理由にアルバイトで採用されないことがある(1)
- ・ 外国語習得の場や通訳できる人が増えると良い(1)
- ・ 外国人も日本のルールに従い生活すべきである(1)
- ・ その他(4)

9 その他の人権について…3件

- ・ 受刑者の人権についても考えてほしい(1)

- ・ インターネット上の問題については、規制を行い積極的に取り組むべきである(1)
- ・ 難病で就労に困っている人もいる(1)

10 人権や差別などの全般の問題について…85 件

- ・ 人権について理解を深めることや人権問題について発信を行う(18)
- ・ 人を思いやることや、協力しあうことが大切である(13)
- ・ 子どもの頃から、学校や家庭で人権について学ぶ場・考える場を設けるべきである(13)
- ・ 違いを認めあって、お互いを尊重すべきである(7)
- ・ 困っている人がいれば助ける努力をする、ボランティアに参加する(5)
- ・ 差別をしない、偏見を持たないように、一人一人意識をする(4)
- ・ 自分の人権を主張するだけでなく、他人の人権も考えるべきである(3)
- ・ 大人になっても人権を考える機会を設ける(2)
- ・ 差別問題は難しく、なくなる問題である(2)
- ・ 差別問題を取り上げることで、差別の意識が生まれるのではないか(1)
- ・ 大きな人権問題は取り上げられるが、取り上げられない問題で我慢をしている人もいる(1)
- ・ その他(16)

11 市の人権施策について…16 件

- ・ 人権の講演会の内容、周知方法について考える必要がある(5)
- ・ 自治体で人権問題について取り組む必要がある(4)
- ・ 相談できる環境づくりを永続的に取り組んでいく(2)
- ・ 案内表記の多言語化を進める(1)
- ・ 「人権擁護のまち」の看板を見て安心したことがある(1)
- ・ その他(3)

12 その他の個別意見…48 件

